

(平成24年)
児童手当の使途等に係る調査
報 告 書

目次

I 概要	3
1. 調査について	3
2. 調査結果	3
(1) 児童手当等の使途・使途別使用金額	3
(2) 使途を子どものために限定利用できない理由	5
(3) 児童手当等の使途決定相談相手	5
(4) 児童手当等の支給による家庭の変化	6
II 本編	7
1. 調査の目的	7
2. 児童手当制度の概要	7
3. 調査・集計の実施方法	8
(1) 調査手法	8
(2) 調査対象	8
(3) 調査地域	8
(4) 実施期間	8
(5) 調査項目	8
(6) 調査フロー	9
(7) 標本設計	12
(8) 標本数	14
(9) 集計方法	15
(10) 用語定義	16
4. 回答者等の属性	18
5. 児童手当等の使途等	23
(1) 調査期間中に実際使用された使途	23
(2) 残った「児童手当等」の使い道（使途予定）	52
(3) 児童手当等の使途（使用実績に使用予定を踏まえた状況）	60
(4) 使途を子どものために限定利用できない理由	68
(5) 児童手当等の使途決定相談相手	71
6. 児童手当等の支給による家庭の変化	74
(1) 設問項目比較	74
(2) 子どもの将来等について話し合い等の機会の増加状況	75
(3) 子どもの意見を聴く機会の増加状況	77
(4) 子どもの数を増やす計画の立案状況	79
(5) 子どもの支援のあり方について考える機会の増加状況	81

III 資料編.....	83
1. 調査票.....	83
2. 単純集計結果.....	93
3. 主要属性別クロス集計結果.....	102

I 概要

1. 調査について

平成 22 年度及び平成 23 年度に支給された「子ども手当」については、その使い道等を把握するため、「子ども手当の使途等に関する調査」を実施した。この調査においては、「子ども手当の使途（予定を含む）」、「子ども手当の支給により最も増やした支出（予定を含む）」などについて、中学 3 年生以下の子どもを持つ保護者に対して聞き取りを行った。また、平成 23 年度の調査では、「子ども手当の使途」に加え、使途別の使用金額についても調査を行い、より定量的に把握したところである。

今回実施した「児童手当の使途等に係る調査」では、平成 24 年 4 月から施行された新しい児童手当制度に基づいて支給される「児童手当等」(※) について、昨年と同様に使途別の使用金額についても調査を行い、「児童手当等」の使い道について定量的に把握することとしている。

※ 児童手当法第 4 条第 1 項に規定する児童手当（以下、「児童手当」という。）及び同法附則第 2 条第 1 項に規定する特例給付（以下、「特例給付」という。）を指す（以下同じ）。

2. 調査結果

(1) 児童手当等の使途・使途別使用金額

調査期間中の使用実績の回答状況に、調査終了時に残額が 1 円以上ある者に聞いた使用予定の状況を踏まえた児童手当等の使途（予定含む）の結果は、以下のとおりとなっている。

（詳細は P 60～記載）

複数回答で回答を得た結果、「子どもの教育費等（予定含む）」が 44.2% で最も高い。次いで、「子どもの生活費（予定含む）」(33.8%)、「子どもに限定しない家庭の日常生活費（予定含む）」(29.4%)、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」(21.8%)、「子どものおこづかいや遊興費（予定含む）」(10.6%)、「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」(4.0%)、「その他（予定含む）」(2.2%)、「大人のおこづかいや遊興費（予定含む）」(1.8%) と続いている。これは、「その他」を除き、実際に使用した使用実績だけに限定した際のランキングと同じ順である。なお、「使い道をまだ決めていない・わからない」を選択した割合は 8.3% となっている。

使途別の使用金額（10 月の支給期に児童手当の支給を受けた人（8,999 人）の平均金額）をみると、「子どもの教育費等（予定含む）」が 9,724 円（27.0%）で最も高い。2 番目に高いのは、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」で 8,118 円（22.5%）。次いで、「子どもに限定しない家庭の日常生活費（予定含む）」が 7,196 円（20.0%）、「子どもの生活費（予定含む）」が 5,600 円（15.5%）、「子どものおこづかいや遊興費（予定含む）」が 1,139 円（3.2%）、「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」が 982 円（2.7%）と続いている。また、「その他（予定含む）」は 694 円（1.9%）、「大人のおこづかいや遊興費（予定含む）」は 257 円（0.7%）と、他の使途よりも低い金額となっている。なお、「使い道をまだ決めていない・わからない」は 2,338 円（6.5%）となっている。子どもに限定した使途である「子どもの教育費等（予定含む）」、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」、「子どもの生活費（予定含む）」及び「子どものおこづかいや遊興費（予定含む）」の構成比の合計は 68.2% であり、6 割以上を占めている。

使途別の使用金額（10 月の支給期に特例給付の支給を受けた人（957 人）の平均金額）をみると、「子どもの教育費等（予定含む）」が 5,675 円（36.9%）で最も高い。2 番目に高いのは、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」で 3,183 円（20.7%）。次いで、「子どもに限定しない家庭の日常生活費（予定含む）」が 2,114 円（13.8%）、「子どもの生活費（予定含む）」が 1,514 円（9.9%）、「子どものおこづかいや遊興費（予定含む）」が 471 円（3.1%）、「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」が 534 円（3.5%）と続いている。また、「その他（予定含む）」は 122 円（0.8%）、「大人のおこづかいや遊興費（予定含む）」は 50 円（0.3%）と、他の使途よりも低い金額となっている。

なお、「使い道をまだ決めていない・わからない」は 1,707 円 (11.1%) となっている。子どもに限定した使途である「子どもの教育費等 (予定含む)」、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」、「子どもの生活費 (予定含む)」及び「子どものおこづかいや遊興費 (予定含む)」の構成比の合計は 70.6%であり、7 割程度を占めている。

長子学齢区分別に、児童手当等の使途 (予定含む) の状況を見ると、長子の学齢が高くなるほど「子どもの教育費等 (予定含む)」の割合が高く、中学 1～3 年生では 62.1%、0 歳～3 歳では 20.0% とその差は 42.1 ポイントとなっている。一方、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」と「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」に関しては、長子の学齢が低くなるほど割合が高くなる傾向がみられる。また、「子どものおこづかいや遊興費 (予定含む)」と「子どもに限定しない家庭の日常生活費 (予定含む)」に関しては、小学生以上で割合が平均よりも高い。「使い道をまだ決めていない・わからない」では、長子の学齢が低くなるほど割合が高くなっている。

長子学齢区分別の使用金額 (児童手当の支給を受けた者ベースの平均) をみると、小学生未満 (未就学児) では「子どもの将来のための貯蓄・保険料」が最も高く、小学生以上では「子どもの教育費等 (予定含む)」が最も高い。

「子どもの将来のための貯蓄・保険料」「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」では、長子学齢が低くなるほど高くなる傾向がみられ、「子どもの教育費等 (予定含む)」では、長子学齢が高くなるほど高くなる傾向がみられる。

長子学齢区分別の使用金額 (特例給付の支給を受けた者ベースの平均) をみると、小学生未満 (未就学児) では「子どもの将来のための貯蓄・保険料」が最も高く、小学生以上では「子どもの教育費等 (予定含む)」が最も高い。

「子どもの将来のための貯蓄・保険料」では、長子学齢が低くなるほど高くなる傾向がみられ、「子どもの教育費等 (予定含む)」、「子どもに限定しない家庭の日常生活費 (予定含む)」「使い道をまだ決めていない・わからない」では、長子学齢が高くなるほど高くなる傾向がみられる。

世帯年収階級別に、児童手当等の使途 (予定含む) の状況を見ると、「子どもの教育費等」はいずれも 4 割前後となっている。「子どもの生活費 (予定含む)」、「子どもに限定しない家庭の日常生活費 (予定含む)」、「子どものおこづかいや遊興費 (予定含む)」では、世帯年収が低くなるほど割合が高くなる傾向がみられる。一方で、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」と「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」に関しては、世帯年収が高くなるほど割合が高くなる傾向がある。また、「使い道をまだ決めていない・わからない」では、世帯年収が高くなるほど割合が高くなっている。

世帯年収階級別の使用金額 (児童手当の支給を受けた者ベースの平均) をみると、世帯年収 300 万円未満と世帯年収 1,000 万円以上を除き、「子どもの教育費等 (予定含む)」が最も高く、世帯年収 300 万円未満では、「子どもに限定しない家庭の日常生活費 (予定含む)」が最も高く、世帯年収 1,000 万円以上では「子どもの将来のための貯蓄・保険料」が最も高い。

「子どもの生活費 (予定含む)」、「子どものおこづかいや遊興費 (予定含む)」、「子どもに限定しない家庭の日常生活費 (予定含む)」では、世帯年収が低くなるほど金額が高くなる傾向がみられる。一方、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」、「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」、「使い道をまだ決めていない・わからない」では、世帯年収が高くなるほど金額も高くなる傾向がみられる。

世帯年収階級別の使用金額 (特例給付の支給を受けた者ベースの平均) をみると、「子どもの教育費等 (予定含む)」が最も高く、次いで、世帯年収 600～1,000 万円未満では「子どもの生活費 (予定含む)」、世帯年収 1,000 万円以上では、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」となっている。

(2) 使途を子どものために限定利用できない理由

児童手当等の使途を子どものために限定利用できない理由について、複数回答で回答を得た結果、「家計に余裕がないため」が72.5%で、他の回答を引き離して最も割合が高く、次いで、「使い道は自由だと考えるため」が20.0%、「家族の将来を考え貯蓄しておく必要があると考えるため」が18.5%と続いている。

長子学齢区分別にみると、いずれも「家計に余裕がないため」が最も高く、0～3歳では61.8%、中学1～3年生では77.3%と、その差は15.5ポイントとなっている。また、「家族の将来を考え貯蓄しておく必要があると考えるため」は長子の学齢が低くなるほど高くなる傾向がみられる。

世帯年収階級別にみると、最も割合が高い項目は、1,000万円以上を除き「家計に余裕がないため」であり、1,000万円以上では「使い道は自由だと考えるため」となっている。「家計に余裕がないため」の割合は、世帯年収が低くなるほど高く、一方、「使い道は自由だと考えるため」と「家族の将来を考え貯蓄しておく必要があると考えるため」の割合は世帯年収が高くなるほど高くなっている。

(3) 児童手当等の使途決定相談相手

児童手当の使途を誰と話し合っ決めて決めるかについて、複数回答で回答を得た結果、「配偶者」（と話し合っ決めて）が58.7%（内訳：子どもの父親55.8%、子どもの母親44.2%）で最も高く、次いで、「自分ひとりで決める」が38.8%（内訳：子どもの父親25.0%、子どもの母親75.0%）、「子」が3.9%、「ご自身の親・配偶者の親」が0.7%と続いている。

長子学齢区分別にみると、長子学齢が低くなるほど「配偶者」（と話し合っ決めて）の割合が高く、一方、長子学齢が高くなるほど「自分ひとりで決める」、「子」の割合が高くなる傾向がみられる。

世帯年収階級別にみると、世帯年収が低くなるほど「自分ひとりで決める」の割合が高く、一方、世帯年収が高くなるほど「配偶者」（と話し合っ決めて）割合が高くなる傾向がみられる。

(4) 児童手当等の支給による家庭の変化

児童手当等の支給による家庭の変化4項目について、5段階評価で回答を得た結果、「子ども支援のあり方について考える機会の増加状況」の肯定評価が36.4%と最も高くなっている。次いで肯定評価が高いのは、「子どもの将来等について話し合い等の機会の増加状況」で35.7%となっている。

「子どもの将来等について話し合い等の機会の増加状況」では、肯定評価が35.7%、否定評価が30.5%で、肯定評価が5.2ポイント高い。長子学齢区分別にみると、中学1～3年生を除き、長子学齢が低くなるほど、肯定評価の割合は高くなる傾向にあり、0～3歳では45.9%となっている。

「子どもの意見を聴く機会の増加状況」では、肯定評価が22.5%、否定評価が43.2%で、肯定評価が20.7ポイント低い。長子学齢区分別にみると、長子学齢が高くなるほど肯定評価の割合は高くなる傾向がみられ、中学1～3年生では28.4%となっている。

「子どもの数を増やす計画の立案状況」では、肯定評価が11.0%、否定評価が67.5%で、肯定評価が56.5ポイント低い。長子学齢区分別にみると、長子学齢が低くなるほど肯定評価の割合は高くなる傾向がみられ、0～3歳では20.5%となっている。

「子ども支援のあり方について考える機会の増加状況」では、肯定評価が36.4%、否定評価が30.3%で、肯定評価が6.1ポイント高い。長子学齢区分別にみると、小学4～6年生を除き、肯定評価が否定評価を上回っている。0～3歳では肯定評価が43.4%と最も高くなっている。

Ⅱ 本編

1. 調査の目的

平成 22 年 4 月から始まった「子ども手当」については、一昨年、子ども手当支給月後に国が実施する初の実態調査として、「子ども手当の使途等に関する調査」を実施した。これに引き続き、昨年度は使途別の使用金額を含めて聴取を行い、より定量的に「子ども手当」の使途に関する実態を把握することを目的として実施した。

今回実施した「児童手当の使途等に係る調査」では、平成 24 年 4 月から施行された新しい児童手当制度に基づいて支給される「児童手当等」について、昨年と同様に使途別の使用金額についても調査を行い、必要な分析の上、児童手当等の効果を検証するものである。

なお、今回の調査は、平成 24 年 10 月支給分の「児童手当等」について、全国の受給資格者を対象にインターネット調査にて実施した。使途別金額を調査するために、平成 24 年 11 月～平成 25 年 2 月にかけて、当該月末にそれまで使用した使途を聴取する方法で行い、9,973 サンプルの有効回答を得た。

2. 児童手当制度の概要

児童手当制度については、「児童手当法の一部を改正する法律」（平成 24 年法律第 24 号）が平成 24 年 3 月に成立、同年 4 月 1 日より新しい児童手当制度が施行された。新たな児童手当制度は、父母その他の保護者が子育てについての第一義的責任を有するという基本的認識の下に、児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することが目的とされた。

新しい児童手当制度の内容については、以下のようになっている。

○支給対象

中学校修了まで（15 歳に達した日以後最初の 3 月 31 日まで）の児童を養育している方

○支給額（児童 1 人当たりの月額）

- ・所得制限未満の場合
 - 3 歳未満 一律 15,000 円
 - 3 歳以上小学校修了前 10,000 円（第 3 子以降は 15,000 円）
 - 中学生 一律 10,000 円
- ・所得制限以上の場合
 - 一律 5,000 円（当分の間の特例給付）

○所得制限

- 960 万円未満（収入ベース）
- ※夫婦と児童 2 人の場合
- ※所得制限は、平成 24 年 6 月分から適用

3. 調査・集計の実施方法

(1) 調査手法

インターネット調査（事前調査1回、本調査全2回または3回）

- ・事前調査：調査対象条件等の聴取・確認
- ・本調査：事前調査で調査対象条件と合致した方に、2～3か月間、毎月末日に使用状況を聴取

【第1回】調査項目の聴取（平成24年10月の支給後～同年11月末日までの使用状況）

【第2回】調査項目の聴取（平成24年12月の使用状況）

【第3回】調査項目の聴取（平成25年1月の使用状況、貯蓄・保険料目的の金額、今後の使途予定等）

(2) 調査対象

民間調査会社の登録モニターのうち、事前調査実施時点において、長子年齢が中学3年生以下の子どもと同居しており、家計の状況（日常的な支出額など）について把握または把握者に聞くことができる18歳以上の男女

※児童手当等の支給日との兼ね合いより、0歳児については平成24年8月生まれまでを対象

(3) 調査地域

日本全国

(4) 実施期間

- ・事前調査：平成24年10月17日（水）～10月22日（月）
- ・本調査：【第1回】平成24年11月30日（金）～12月5日（水）
【第2回】平成24年12月25日（火）～1月11日（金）
【第3回】平成25年1月31日（木）～2月12日（火）

(5) 調査項目

- ・回答者及び同居する子ども、世帯の属性
- ・児童手当等の使途
- ・残った児童手当等の使い道（使途予定）
- ・児童手当等の使途（予定）別使用金額
- ・児童手当等の支給による家庭の変化

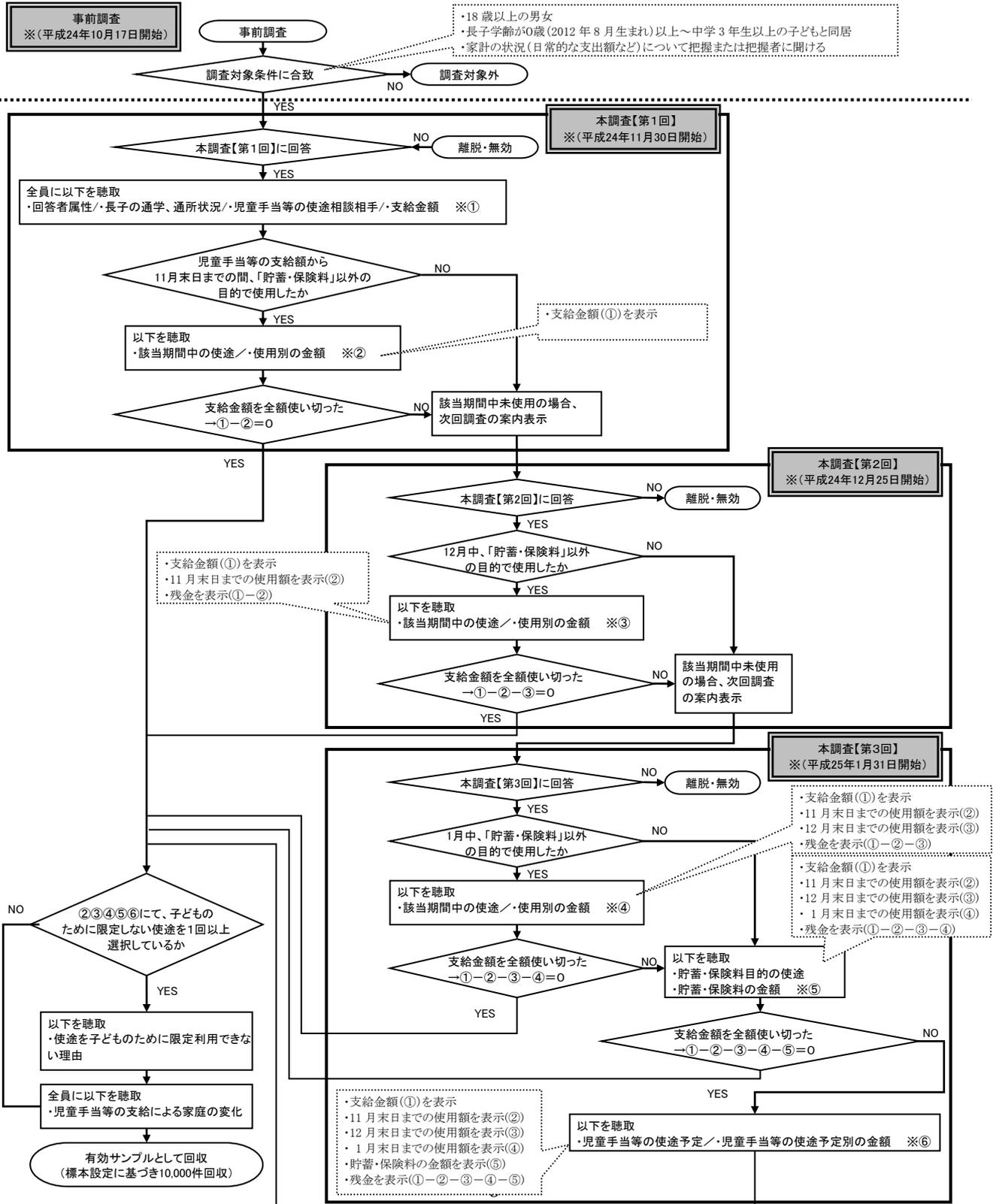
(6) 調査フロー

・回答はすべて、長子について聴取している。

なお、「児童手当等」の使途（予定含む）、使途（予定）別金額を聴取する質問には、毎回下記の注釈文を表示している。

※お子さんが複数人いらっしゃる方は、長子（1番年上の子）のことについてお答えください。

図表Ⅱ-3-1 主な調査フロー



図表Ⅱ-3-2 事前調査後の案内文

「児童手当」に関するアンケートを11月末～1月末の間に実施する予定です。
メールにてご連絡しますのでご協力のほど、よろしくお願いいたします。

「児童手当」は、0歳から中学校修了前の子どもを養育している方に対して、子ども1人につき、毎月一定額が支給される制度のことをいいます。手当の支払は、6月、10月、2月に行われ、それぞれの前月までの分(4か月分)がまとめて支払われます。

注)平成24年6月以前から児童手当の支給を受けていた方については、10月に平成24年6月～9月の4か月分が支給されます。
それ以外の方は、申請した月の翌月分～9月までの分が支給されます。

例:7月に申請した場合:8月～9月の2か月分

<児童手当の月額>

- 0～3歳未満 一律15,000円
- 3歳～小学校修了まで(第1子の支給額です) 10,000円
- 中学生 一律10,000円
- 所得制限以上 ※特例給付として当分の間 一律5,000円

支給後から各月末まで、下記1～10の項目別に「児童手当」をいくらくらい使ったのかを記録していただけると回答がしやすくなります。

	児童手当の使途	例
1	子どもの生活費	子どもの衣類や服飾雑貨などの購入費用 子どものおやつやミルクなどの購入費用 子どものおもちゃや生活用品などの購入費用 子どもの予防接種や医薬品購入などの費用
2	子どもの教育費等	子どもの保育園・幼稚園・ベビーシッターなどの保育費 子どもの学校給食や制服・通学費用、遠足などの学校教育費用 子どもの学習塾・通信教育・家庭教師などの学校外教育費用 子どもの楽器演奏・スポーツクラブなどの習い事にかかる費用
3	子どものおこづかいや遊興費	子どものおこづかい 親子での外食や旅行などにかかる遊興費
4	大人のおこづかいや遊興費	おとなのおこづかいや遊興費
5	子どもに限定しない家庭の日常生活費	家庭の日常の生活費 家族で使う家や車などのローン・借金の返済 家族で使うエアコンやテレビなどの電化製品や家具などの購入費用
6	子どもの将来のための貯蓄・保険料	子どもの将来のための貯蓄・保険料
7	子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	子どものためとは限定しない貯蓄・保険料
8	その他(できるだけ具体的に内容をお答えください。)	その他(できるだけ具体的に内容をお答えください。)
9	使い道をまだ決めていない	使い道をまだ決めていない
10	わからない	わからない

※回答内容によっては、1回～3回の調査を依頼いたします。

※本調査の予定回収数が集まり次第終了とさせていただきますので、本調査に進めない場合もございます。

※6「子どもの将来のための貯蓄・保険料」、7「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」については、1月末にお聞きする予定です。

図表Ⅱ-3-3 回答例 40,000円支給されたAさんの回答例

1回目（支給後～11月末までの状況）

Q：児童手当を使いましたか？→支給額の全部または一部を貯蓄や保険料以外の目的で使った

↓

Q：何に、いくら使ったか？

- ・ 子どもの生活費 5,000円
- ・ 子どもの教育費等 10,000円
- 計 15,000円 →残金 25,000円

2回目（支給後～12月末までの状況）

Q：児童手当を使いましたか？→支給額の全部または一部を貯蓄や保険料以外の目的で使った

↓

Q：何に、いくら使ったか？

- ・ 子どものおこづかいや遊興費 5,000円
- ・ 子どもに限定しない日常の生活費 10,000円
- 計 15,000円 →残金 10,000円

3回目（支給後～1月末までの状況）

Q：児童手当を使いましたか？→支給額の全部または一部を貯蓄や保険料以外の目的で使った
→支給額の全部または一部を貯蓄した・保険料として支払った

↓

Q：何に、いくら使ったか？

- ・ 子どもの生活費 3,000円
- 計 3,000円 →残金 7,000円

↓（残金がある場合・「貯蓄・保険料」目的での使用がある場合）

Q：「貯蓄・保険料」目的でいくら使ったか？

- ・ 子どもの将来のための貯蓄・保険料 3,000円
- ・ 子どものためとは限定しない貯蓄・保険料 0円
- 計 3,000円 →残金 4,000円

↓

Q：残金をどのように使う予定か？

- ・ 子どもの生活費 4,000円
- 計 4,000円 →残金 0円

【Aさんの児童手当使用状況】（支給後～1月末まで）

使途	金額 (円)	構成比 (縦%)
子どもの生活費	8,000	20.0
子どもの教育費等	10,000	25.0
子どものおこづかいや遊興費	5,000	12.5
子どもに限定しない家庭の日常生活費	10,000	25.0
子どもの将来のための貯蓄・保険料	3,000	7.5
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	4,000	10.0
計	40,000	100.0

使途予定	金額 (円)	構成比 (縦%)
子どもの生活費として使用予定	4,000	100.0
計	4,000	100.0

使途(予定含む)	金額 (円)	構成比 (縦%)
子どもの生活費(予定含む)	12,000	30.0
子どもの教育費等(予定含む)	10,000	25.0
子どものおこづかいや遊興費(予定含む)	5,000	12.5
子どもに限定しない家庭の日常生活費(予定含む)	10,000	25.0
子どもの将来のための貯蓄・保険料	3,000	7.5
計	40,000	100.0

(7) 標本設計

児童手当等の使途に影響を与えらる「長子学齢」、「世帯年収」、「子どもの数」について、それぞれ既存の公的統計を参照し、次のように標本設計を行う。

なお、本調査の標本数は集計分析を考慮し、10,000 サンプルとする。

また、複数人の子どもがいる回答者については、標本設計に用いた長子のことについて回答を得ている。

図表Ⅱ-3-4 長子学齢についての参考値と標本設計

参考値			標本設計（長子学齢16区分）					
年齢	割合	割合	長子学年区分	割合	標本数	長子学齢(※1)	割合	標本数
0歳	5.80%	23.50%	0～3歳	20.45%	2,045	0歳(※2)	2.00%	200
1歳	5.80%					1歳	6.05%	605
2歳	5.96%					2歳	6.20%	620
3歳	5.93%	17.86%	4～6歳	18.65%	1,865	3歳	6.20%	620
4歳	5.89%					4歳	6.15%	615
5歳	5.87%					5歳	6.15%	615
6歳	6.10%	19.02%	小学1～3年生	19.75%	1,975	6歳	6.35%	635
7歳	6.20%					小学1年生	6.45%	645
8歳	6.37%					小学2年生	6.60%	660
9歳	6.45%	19.68%	小学4～6年生	20.50%	2,050	小学3年生	6.70%	670
10歳	6.52%					小学4年生	6.80%	680
11歳	6.53%					小学5年生	6.80%	680
12歳	6.63%	19.93%	中学1～3年生	20.65%	2,065	小学6年生	6.90%	690
13歳	6.61%					中学1年生	6.85%	685
14歳	6.56%					中学2年生	6.80%	680
15歳	6.76%					中学3年生	7.00%	700
	100.00%	100.00%		100.00%	10,000		100.00%	10,000

※1 学齢は、就学児については学年の、未就学児については、各年4月～翌年3月までの誕生を同一学齢とする

※2 「0歳」は調査実施時期を鑑み、標本数を減数調整し、他に割り当て
出典：平成22年度国勢調査「年齢(各歳)別人口－全国」(第3-1表)参照

図表Ⅱ-3-5 世帯年収についての参考値と標本設計

参考値				標本設計(世帯年収5区分)		
所得金額階級	所得金額階級	割合	割合	所得金額階級	割合	標本数
50万円未満	300万円未満	0.04%	13.03%	300万円未満	13.00%	1,300
50～100万円未満		1.12%				
100～150万円未満		2.12%				
150～200万円未満		2.56%				
200～250万円未満		3.28%				
250～300万円未満		3.92%				
300～350万円未満	300～500万円未満	4.40%	21.86%	300～500万円未満	22.00%	2,200
350～400万円未満		5.40%				
400～450万円未満		6.00%				
450～500万円未満		6.08%				
500～550万円未満	500～700万円未満	7.27%	25.58%	500～700万円未満	26.00%	2,600
550～600万円未満		6.39%				
600～650万円未満		6.79%				
650～700万円未満		5.12%				
700～750万円未満		5.56%				
750～800万円未満	700～1,000万円未満	3.76%	22.86%	700～1,000万円未満	23.00%	2,300
800～850万円未満		4.20%				
850～900万円未満		3.64%				
900～950万円未満		3.12%				
950～1,000万円未満		2.60%				
1,000～1,100万円未満		4.40%				
1,100～1,200万円未満	1,000万円以上	2.96%	16.59%	1,000万円以上	16.00%	1,600
1,200～1,500万円未満		5.00%				
1,500～2,000万円未満		2.76%				
2,000万円以上		1.48%				
		100.00%				
		100.00%		100.00%	10,000	

図表Ⅱ-3-6 子どもの数についての参考値と回収目標

参考値			回収目標		
児童のいる世帯の児童数	割合	割合	児童のいる世帯の児童数	割合	目標数
1人	44.74%	44.74%	1人	45.00%	4,500
2人	42.04%	42.04%	2人	42.00%	4,200
3人	11.63%	13.21%	3人以上	13.00%	1,300
4人以上	1.58%				
	100.00%	100.00%		100.00%	10,000

出典：平成22年度国民生活基礎調査

「第77表 児童のいる世帯数－児童のいる世帯の平均児童数，児童数・世帯構造別」

図表Ⅱ-3-7 標本設計

		計	世帯年収階級				
			300万円未満	300～500万円未満	500～700万円未満	700～1,000万円未満	1,000万円以上
長子 学齢	0歳	200	20	55	60	55	10
	1歳	605	80	135	160	135	95
	2歳	620	80	140	165	140	95
	3歳	620	80	140	165	140	95
	4歳	615	85	135	160	140	95
	5歳	615	80	135	160	140	100
	6歳	635	85	140	165	145	100
	小学1年生	645	85	140	170	150	100
	小学2年生	660	85	145	170	150	110
	小学3年生	670	90	145	170	155	110
	小学4年生	680	90	145	180	155	110
	小学5年生	680	90	145	175	155	115
	小学6年生	690	90	150	175	160	115
	中学1年生	685	85	150	175	160	115
	中学2年生	680	90	145	170	160	115
	中学3年生	700	85	155	180	160	120
	計	10,000	1,300	2,200	2,600	2,300	1,600

(8) 標本数

標本設計に沿って、事前調査では 68,717 サンプルから回答を得た。本調査では 9,973 サンプルの有効回答を得た。サンプルは、割付ごとに目標回収数を設定し、各目標回収数が集まった時点で回収を締め切るという実施方法で回収している。

図表Ⅱ-3-8 標本数

		計	世帯年収階級				
			300万円未満	300～500万円未満	500～700万円未満	700～1,000万円未満	1,000万円以上
長子 学齢	0歳	200	20	55	60	55	10
	1歳	605	80	135	160	135	95
	2歳	620	80	140	165	140	95
	3歳	620	80	140	165	140	95
	4歳	615	85	135	160	140	95
	5歳	615	80	135	160	140	100
	6歳	635	85	140	165	145	100
	小学1年生	642	82	140	170	150	100
	小学2年生	660	85	145	170	150	110
	小学3年生	668	88	145	170	155	110
	小学4年生	680	90	145	180	155	110
	小学5年生	680	90	145	175	155	115
	小学6年生	681	90	146	170	160	115
	中学1年生	682	85	150	172	160	115
	中学2年生	670	90	145	166	154	115
	中学3年生	700	85	155	180	160	120
	計	9,973	1,295	2,196	2,588	2,294	1,600

※標本設計に対しては、小学1年生(差分△3サンプル)、小学3年生(差分△2サンプル)、小学6年生(差分△9サンプル)、中学1年生(△3サンプル)、中学2年生(差分△10サンプル)、計27サンプルについて不足となったが、世帯年収によって「児童手当等」の受給資格が異なる可能性があるため、他の世帯年収区分等での補完は行わないこととした。なお、標本設計に対し、5%以上の不足はない。

(9) 集計方法

①基本集計方法

本調査の標本設計と同義の母集団構成は、既存の公的統計において不明である。

そのため、本調査の基本集計において、母集団構成や標本設計に合わせるために標本数に重み付け集計を行うウェイトバック集計は、実施しない。

②使途（予定）別金額表に掲載している数値の定義

使途（予定）別金額表に掲載している数値の定義は下記のとおりとなっている。

◎本報告書では、主に①児童手当受給者全体と②特例給付受給者全体の値を使用して本文を記載しています。

- ・児童手当満額受給は、支給金額が満額（6万円又は4万円）の人だけを対象として算出しています。
- ・特例給付満額受給は、支給金額が満額（2万円）の人だけを対象として算出しています。
- ・全体の満額受給者は、児童手当又は特例給付の満額受給の人を対象として算出しています。
- ・全体は、本調査の対象者全数（9,973人）です。

図表（例）児童手当等の使途別金額

	① 児童手当受給者全体		② 特例給付受給者全体		③ 全体		④ 児童手当満額受給者		⑤ 特例給付満額受給者		⑥ 全体の満額受給者		
	回答者数 (人)	金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)
児童手当受給者全体: n=8,999 特例給付受給者全体: n=957 全体: n=9,973 児童手当満額受給者: n=6,292 特例給付満額受給者: n=592 全体の満額受給者: n=6,884													
子どもの生活費	3,228	5,354	14.9	1,420	9.2	4,989	14.6	6,195	14.0	1,701	8.5	5,809	13.8
子どもの教育費等	4,101	9,090	25.2	5,208	33.9	8,724	25.6	10,743	24.3	6,576	32.9	10,385	24.6
子どものおこづかいや遊興費	1,012	1,096	3.0	446	2.9	1,033	3.0	1,337	3.0	591	3.0	1,273	3.0
大人のおこづかいや遊興費	177	255	0.7	50	0.3	235	0.7	307	0.7	44	0.2	285	0.7
子どもに限定しない家庭の日常生活費	2,875	7,077	19.6	2,066	13.4	6,592	19.4	8,834	20.0	2,611	13.1	8,299	19.7
子どもの将来のための貯蓄・保険料	2,171	8,118	22.5	3,183	20.7	7,635	22.4	10,771	24.3	4,602	23.0	10,241	24.3
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	396	982	2.7	534	3.5	938	2.8	1,310	3.0	740	3.7	1,261	3.0
その他	179	569	1.6	51	0.3	529	1.6	696	1.6	76	0.4	643	1.5
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	1,192	3,506	9.7	2,414	15.7	3,397	10.0	4,071	9.2	3,059	15.3	3,984	9.5
計		36,047	100.0	15,371	100.0	34,072	100.0	44,266	100.0	29,004	100.0	42,179	100.0

支給された児童手当等を、各使途にいくらか使用したのかを示しています。

※各使途に使用しなかった人の金額は0円として計算に含んでいます。

支給された児童手当等を、各使途にどのくらいの割合で使用したのかを示しています。

表左上に記載している母数のうち、各使途に使用したと回答した人数を記載しています。

(10) 用語定義

本調査報告書で用いる用語等は、次の定義による。

【世帯構成（同居状況）】

二世帯世帯：子とその親のみからなる世帯

三世帯世帯：子とその親及び、子の祖父母のみからなる世帯

その他世帯：二世帯世帯及び三世帯世帯以外の世帯

ひとり親世帯：子とその父親または母親のみからなる世帯

母子世帯：子とその母親のみからなる世帯

父子世帯：子とその父親のみからなる世帯

【世帯構成（子どもの両親の就業状況）】

共働き世帯：子どもの両親がいずれも「専業主婦（主夫）・無職」「学生」「その他」以外の状態で就業している世帯

片働き世帯：子どもの両親のうち、いずれか一方が「専業主婦（主夫）・無職」「学生」「その他」以外の状態で就業し、他方が「専業主婦（主夫）・無職」「学生」「その他」の状態である世帯

両親とも就業していない世帯：子どもの両親がいずれも「専業主婦（主夫）・無職」「学生」「その他」の状態である世帯

正社員×正社員世帯：子どもの両親がいずれも「正社員（正規雇用の会社員・公務員・団体職員）」である世帯

正社員×パート世帯：子どもの父親が「正社員（正規雇用の会社員・公務員・団体職員）」であり、母親が「パート・アルバイト」である世帯

正社員×主婦世帯：子どもの父親が「正社員（正規雇用の会社員・公務員・団体職員）」であり、母親が「専業主婦（主婦）・無職」である世帯

自営業世帯：子どもの両親のうち、父親が「自営業主」であるか、両親とも「自営業の家族従業員」である世帯

【居住地域（地方都市制度）】

政令指定都市：本調査開始時点における政令指定都市は次の 20 市

北海道・東北：札幌市・仙台市

関東：さいたま市・千葉市・横浜市・川崎市・相模原市

中部・北陸：新潟市・静岡市・浜松市・名古屋市

近畿：京都市・大阪市・堺市・神戸市

中国：岡山市・広島市

九州：北九州市・福岡市・熊本市

中核市：本調査開始時点における中核市は次の 41 市

北海道：函館市・旭川市

東北：青森市・盛岡市・秋田市・郡山市・いわき市

関東：宇都宮市・前橋市・高崎市・川崎市・船橋市・柏市・横須賀市・高崎市

中部・北陸：富山市・金沢市・長野市・岐阜市・豊橋市・豊田市・岡崎市

近畿：大津市・高槻市・東大阪市・豊中市・姫路市・尼崎市・西宮市・奈良市・和歌山市

中国・四国：倉敷市・福山市・下関市・高松市・松山市・高知市

九州：久留米市・長崎市・大分市・宮崎市・鹿児島市

【居住地域（地方）】

地方：47 都道府県の地方振り分けは次の6ブロック

北海道・東北：北海道・青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県

関東：茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県

中部・北陸：新潟県・富山県・石川県・福井県・山梨県・長野県・岐阜県・静岡県・愛知県

近畿：三重県・滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県

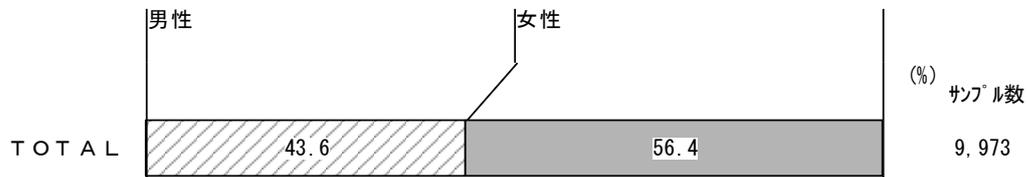
中国・四国：鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県

九州・沖縄：福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

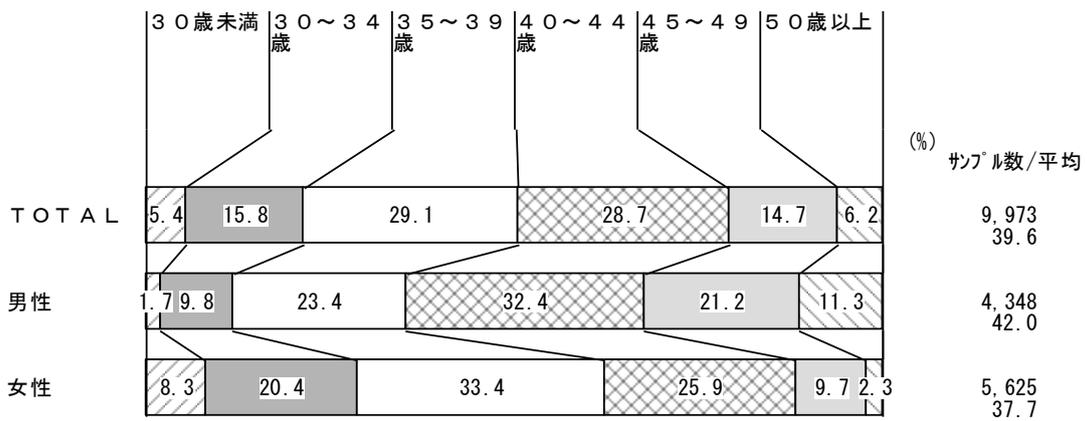
4. 回答者等の属性

回答者及び世帯の属性は、次のとおりである。

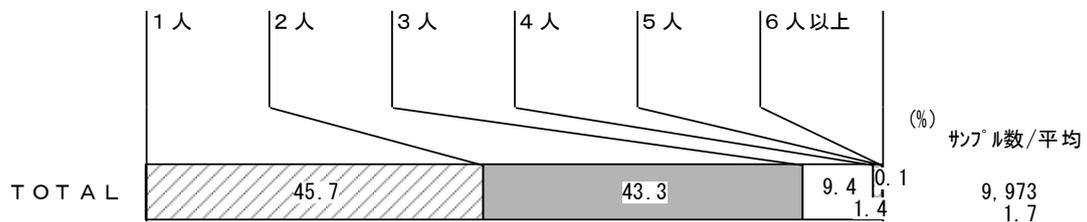
図表Ⅱ-4-1 回答者の性別



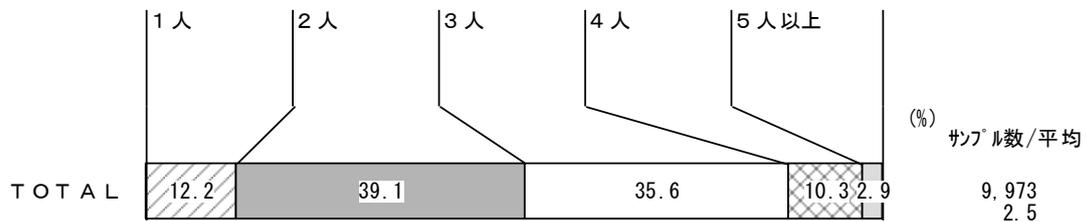
図表Ⅱ-4-2 回答者の性別×年代



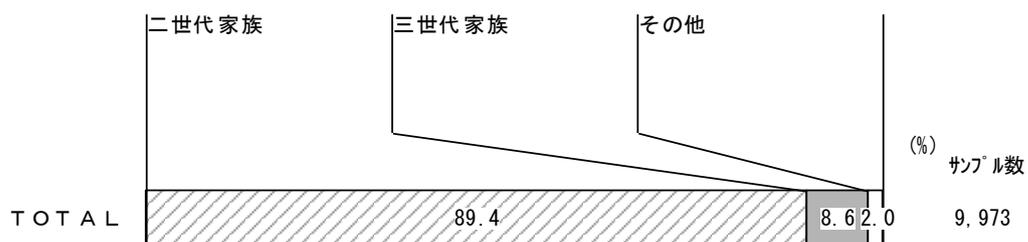
図表Ⅱ-4-3 子どもの人数



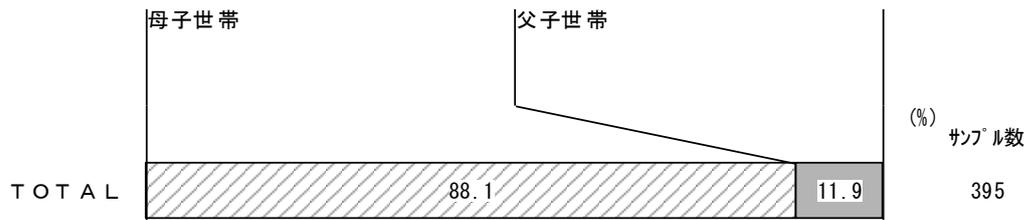
図表Ⅱ-4-4 世帯主の扶養人数



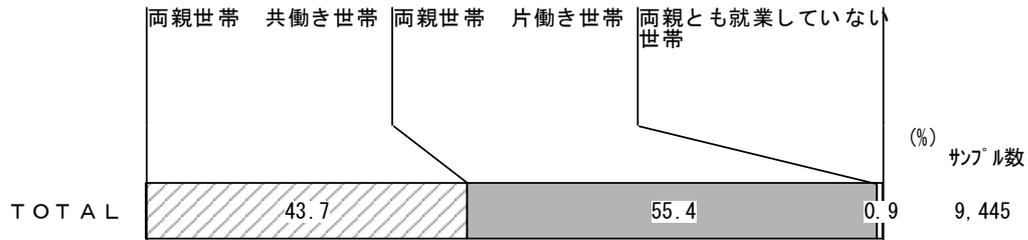
図表Ⅱ-4-5 世帯構成（同居状況）



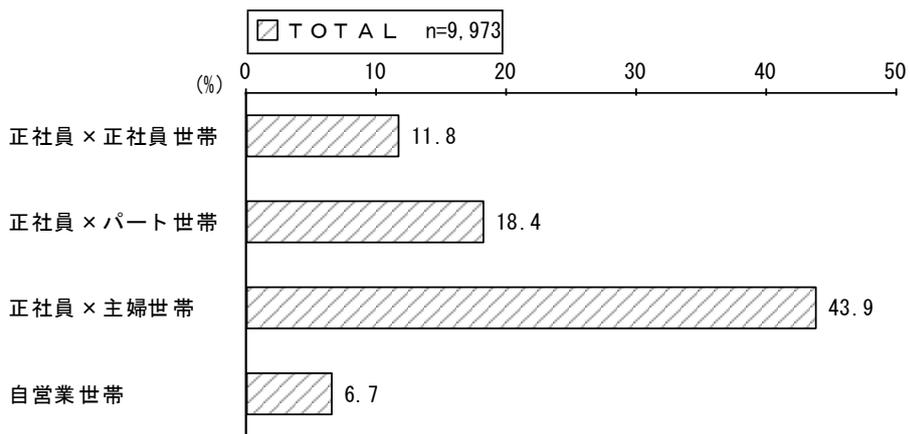
図表Ⅱ-4-6 世帯構成（同居状況 ひとり親世帯の内訳）



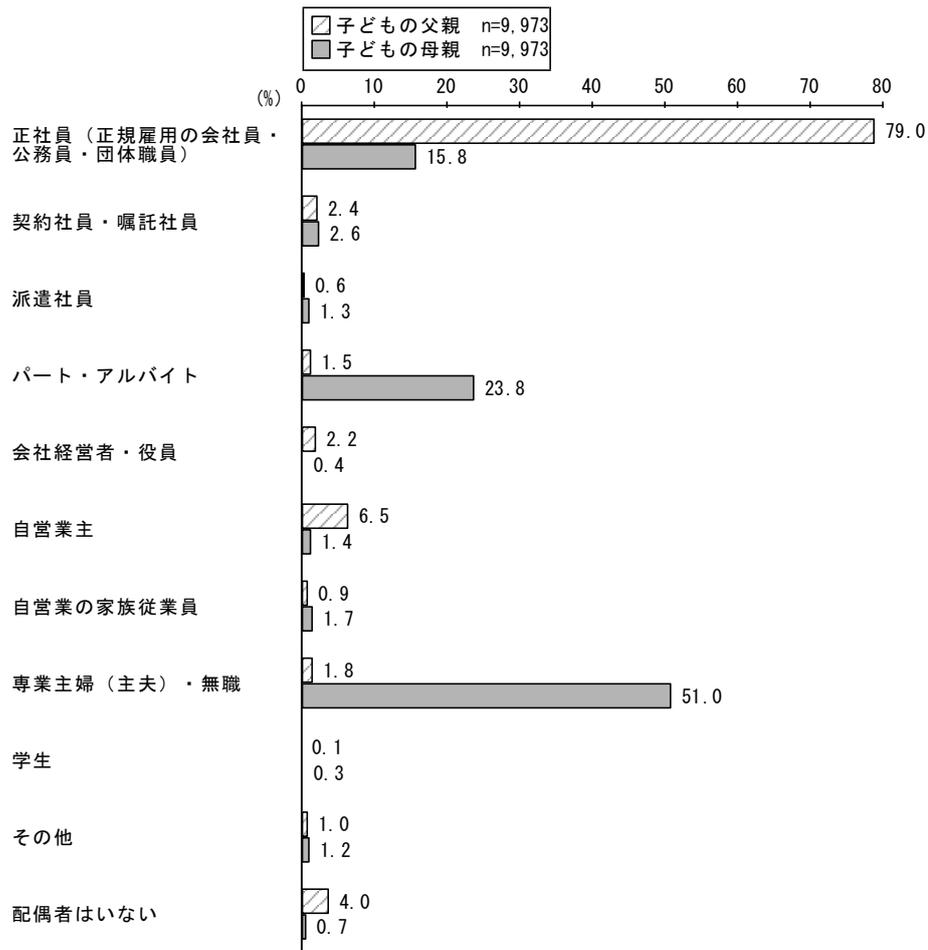
図表Ⅱ-4-7 世帯構成（子どもの両親の就業状況 ①共働きの有無）



図表Ⅱ-4-8 世帯構成（子どもの両親の就業状況 ②主な職業の組合せ（父親×母親））

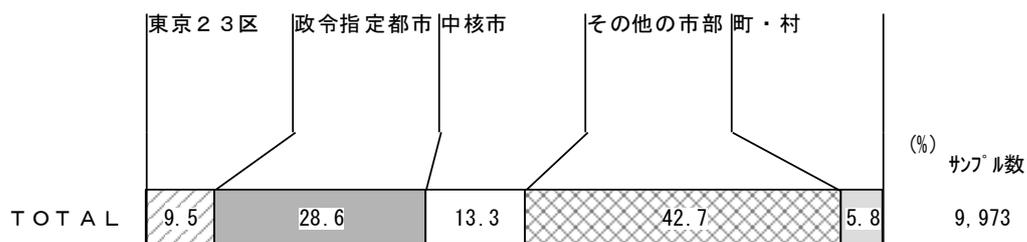


図表Ⅱ-4-9 世帯構成（子どもの親の就業内容）

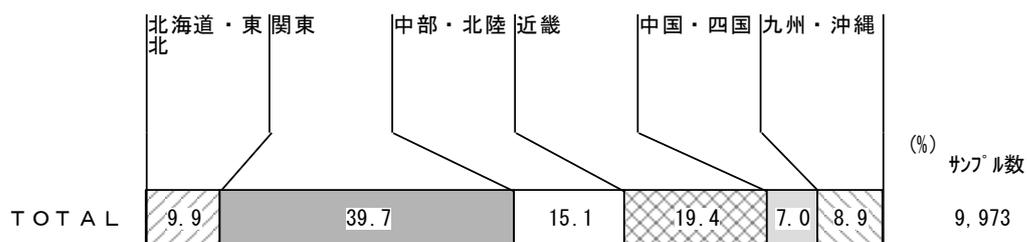


※配偶者はいない（「子どもの父親がいない」4.0%、「子どもの母親がいない」0.7%）

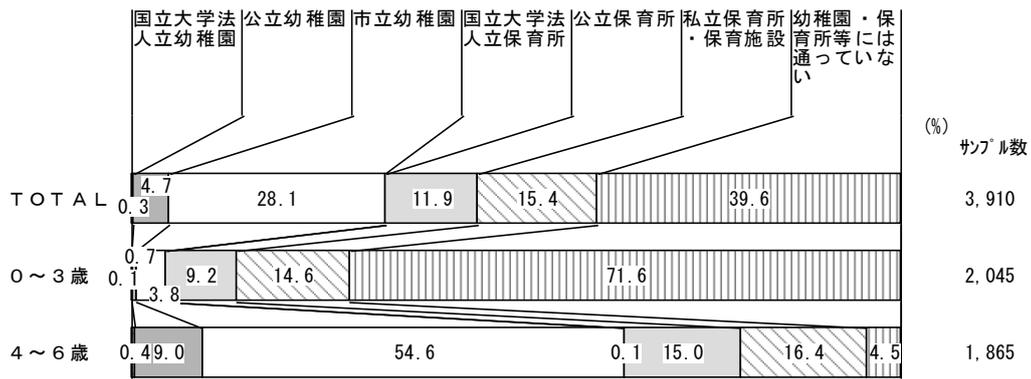
図表Ⅱ-4-10 居住地域（地方都市制度）



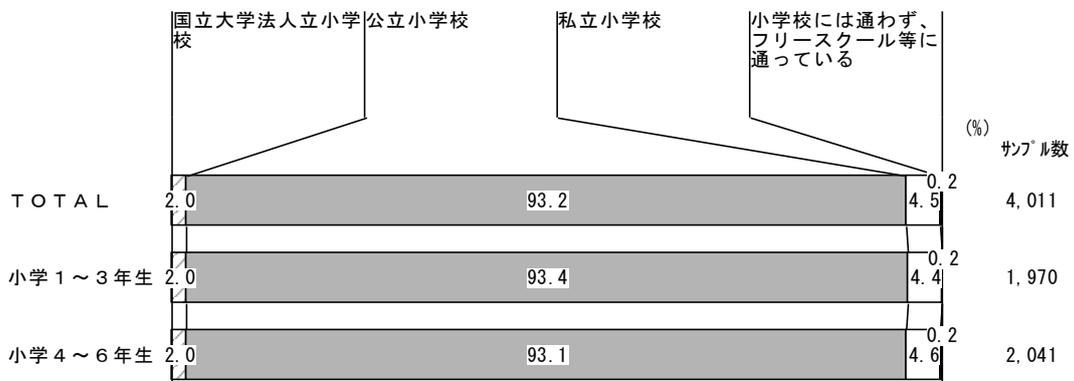
図表Ⅱ-4-11 居住地域（地方）



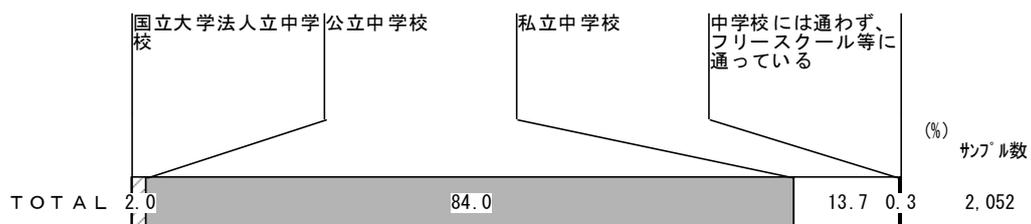
図表Ⅱ-4-12 長子の通学・通所状況（未就学児）



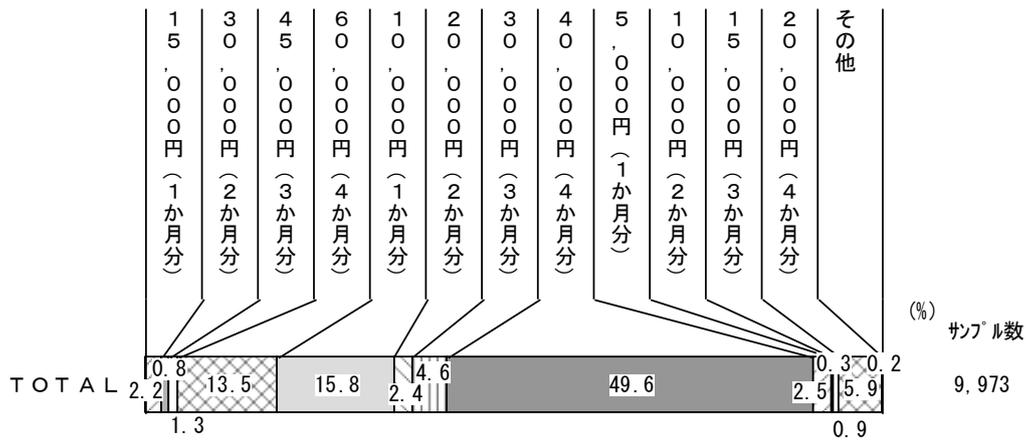
図表Ⅱ-4-13 長子の通学・通所状況（小学生）



図表Ⅱ-4-14 長子の通学・通所状況（中学生）



図表Ⅱ-4-15 支給金額



図表Ⅱ-4-16 長子学齢別の支給金額

* 長子学齢区分	n	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		15,000円 (1か月分)	30,000円 (2か月分)	45,000円 (3か月分)	60,000円 (4か月分)	100,000円 (1か月分)	200,000円 (2か月分)	300,000円 (3か月分)	400,000円 (4か月分)	500,000円 (1か月分)	100,000円 (2か月分)	150,000円 (3か月分)	200,000円 (4か月分)	その他
TOTAL	9,973	2.2	0.8	1.3	13.5	15.8	2.4	4.6	49.6	2.5	0.3	0.9	5.9	0.2
10～3歳	2,045	10.9	3.9	6.2	65.6	2.1	0.4	0.5	3.5	1.5	0.3	1.4	3.2	0.5
24～6歳	1,865	0.0	0.0	0.0	0.0	17.0	2.2	5.5	67.7	1.8	0.1	0.4	5.3	0.1
3小学1～3年生	1,970	0.0	0.0	0.0	0.0	19.1	2.3	6.1	62.8	2.5	0.3	0.5	6.2	0.1
4小学4～6年生	2,041	0.0	0.0	0.0	0.0	19.9	3.7	6.4	58.5	2.8	0.3	1.0	7.2	0.2
5中学1～3年生	2,052	0.0	0.0	0.0	0.0	21.0	3.5	4.7	57.7	3.7	0.5	1.0	7.8	0.0

5. 児童手当等の使途等

(1) 調査期間中に実際使用された使途

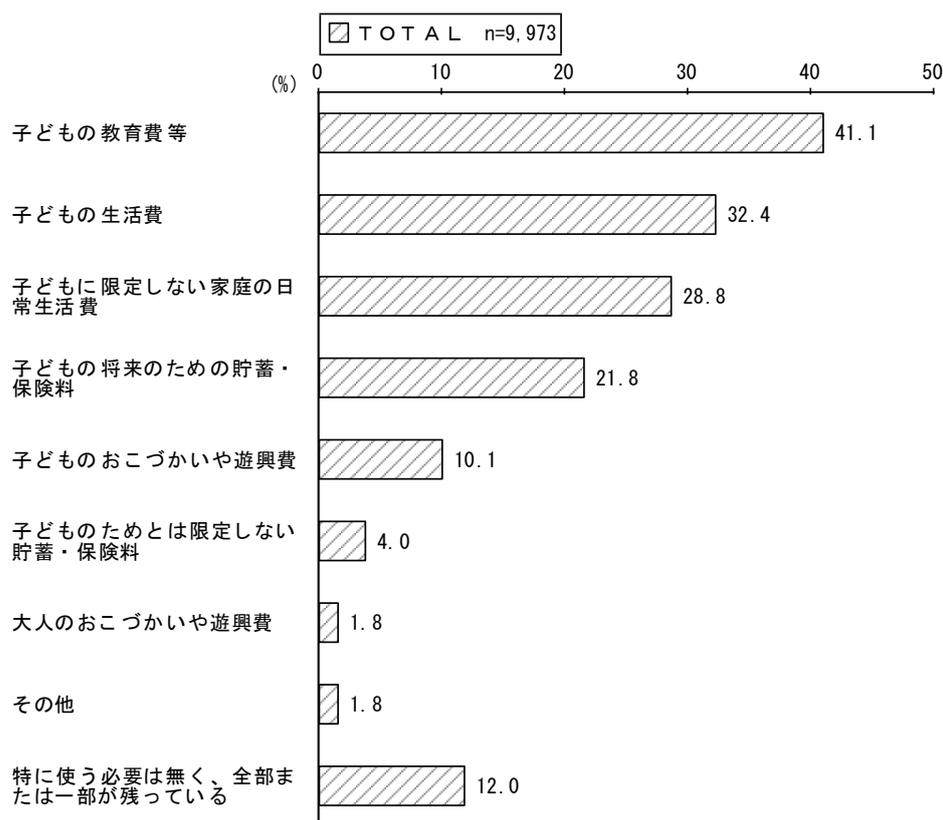
① 全体

調査期間中（10月の児童手当等の支給後から1月末日まで）に実際に使用された児童手当等の使途（複数回答）及び使途別の使用金額について、回答を得た。

使途について最も回答が多かったのは「子どもの教育費等」で41.1%、次いで、「子どもの生活費」（32.4%）、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」（28.8%）、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」（21.8%）、「子どものおこづかいや遊興費」（10.1%）、「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」（4.0%）、「大人のおこづかいや遊興費」（1.8%）と続いている。

一方で、「児童手当等」支給から回答時点までに特に使う必要がなかったため、全部又は一部が残っている（将来的に使う予定がある場合を含む）と回答した人は12.0%となっている。これは、1月末時点で10月に支給された「児童手当等」が1円でも残っている人の割合であり、全額が残っている人の割合ではないことに留意されたい。残額がある人については、今後の使用予定についても別途聞いている。（52ページ参照。）

図表Ⅱ-5-1 児童手当等の使途（複数回答）



次に、使途別の使用金額の状況についてみる。

本調査対象者(9,973人)への支給総額は3億3,980万3,000円となっている。支給総額の3億3,980万3,000円をサンプル数である9,973で除した額が平均支給額であり、34,072円となっている。使途別の使用金額の合計金額をサンプル数である9,973で除したものが使途別の平均金額となる

(※③全体欄)。

また、10月に児童手当の支給を受けた人(8,999人)のみを対象として、使途別の使用金額の合計金額をサンプル数である8,999人で除したものを、児童手当受給者全体の平均金額として記載している(平均金額 36,047円 ※①児童手当受給者全体欄)。

10月に特例給付の支給を受けた人(957人)のみを対象として、使途別の使用金額の合計金額をサンプル数である957人で除したものを、特例給付受給者全体の平均金額として記載している(平均金額 15,371円 ※②特例給付受給者全体欄)。

10月に児童手当の支給を受けた人(8,999人)の中で平均金額をみると、最も多く使われているのは「子どもの教育費等」で9,090円(25.2%)、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」が8,118円(22.5%)、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」が7,077円(19.6%)、「子どもの生活費」が5,354円(14.9%)、「子どものおこづかいや遊興費」が1,096円(3.0%)、「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」が982円(2.7%)、「大人のおこづかいや遊興費」が255円(0.7%)の順となっている。

一方で、児童手当を受けた人における「「児童手当」支給から回答時点までに特に使う必要がなかったので、全部又は一部が残っている(将来的に使う予定がある場合を含む)」の平均金額(残額の平均)は3,506円(9.7%)となっている。

図表Ⅱ-5-2 児童手当等の使途別金額（平均金額）

	回答者数 (人)	合計金額		① 児童手当受給者全体		② 特例給付受給者全体		③ 全体		④ 児童手当満額受給者		⑤ 特例給付満額受給者		⑥ 全体の満額受給者	
		金額 (円)	金額 (円)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)
児童手当受給者全体:n=8,999 特例給付受給者全体:n=957 全体:n=9,973 児童手当満額受給者:n=6,292 特例給付満額受給者:n=592 全体の満額受給者:n=6,884															
子どもの生活費	3,228	49,759,764	5,354	14.9	1,420	9.2	4,989	14.6	6,195	14.0	1,701	8.5	5,809	13.8	
子どもの教育費等	4,101	87,005,348	9,090	25.2	5,208	33.9	8,724	25.6	10,743	24.3	6,576	32.9	10,385	24.6	
子どものおこづかいや遊興費	1,012	10,303,035	1,096	3.0	446	2.9	1,033	3.0	1,337	3.0	591	3.0	1,273	3.0	
大人のおこづかいや遊興費	177	2,339,350	255	0.7	50	0.3	235	0.7	307	0.7	44	0.2	285	0.7	
子どもに限定しない家庭の日常生活費	2,875	65,741,986	7,077	19.6	2,066	13.4	6,592	19.4	8,834	20.0	2,611	13.1	8,299	19.7	
子どもの将来のための貯蓄・保険料	2,171	76,146,451	8,118	22.5	3,183	20.7	7,635	22.4	10,771	24.3	4,602	23.0	10,241	24.3	
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	396	9,351,660	982	2.7	534	3.5	938	2.8	1,310	3.0	740	3.7	1,261	3.0	
その他	179	5,280,250	569	1.6	51	0.3	529	1.6	696	1.6	76	0.4	643	1.5	
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	1,192	33,875,156	3,506	9.7	2,414	15.7	3,397	10.0	4,071	9.2	3,059	15.3	3,984	9.5	
計	-	339,803,000	36,047	100.0	15,371	100.0	34,072	100.0	44,266	100.0	20,000	100.0	42,179	100.0	

② 長子学齢区分別

長子学齢区分別に児童手当等の使途をみると、長子の学齢が高くなるほど「子どもの教育費等」に使用している人が多くなる傾向がみられ、中学1～3年生は回答者の61.6%と6割を超えている。

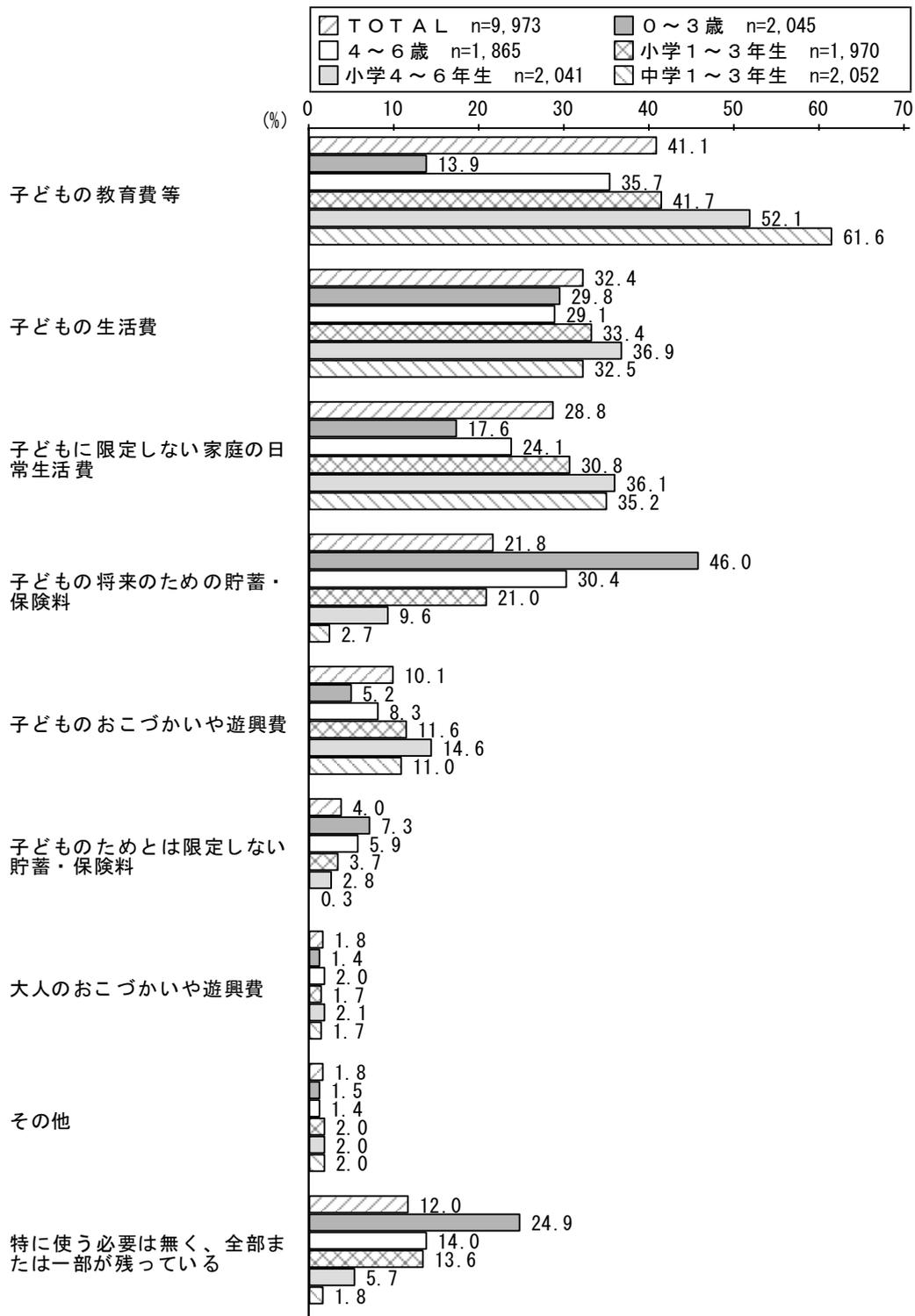
「子どもの将来のための貯蓄・保険料」の割合は、長子学齢が低いほど高くなっている。0～3歳は46.0%で他の属性と比べ最も高く、中学1～3年生は2.7%と最も低い。0～3歳の方が中学1～3年生より43.3ポイント高くなっている。

「子どもの生活費」と「子どもに限定しない家庭の日常生活費」と「子どものおこづかいや遊興費」に関しては、小学4～6年生が他の学齢より高くなっている。

「大人のおこづかいや遊興費」は、いずれの学齢においても2%程度と極めて低い割合となっている。

「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」の割合は、いずれの学齢も1割未満であるが、長子学齢が低いほど高くなっている。

図表Ⅱ-5-3 長子学齢区分別の児童手当等の使途（複数回答）



次に使用金額（児童手当受給者ベースの平均、図表Ⅱ-5-4）についてみると、「子どもの教育費等」については、長子の学齢が高くなるほど使用金額が高くなっており、最も使用金額が高い中学1～3年生は14,985円に対して、最も使用金額が低い0～3歳は3,655円で、その差は11,330円である。一方、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」については、長子の学齢が高くなるほど使用金額が低くなっており、最も使用金額が高い0～3歳は20,945円に対して、最も使用金額が低い中学1～3年生は527円で、その差は20,418円である。

また、「児童手当」の支給から回答時点までに特に使う必要がなかったため、全部又は一部が残っている（将来的に使う予定がある場合を含む）については、長子の学齢が高くなるほど額（未使用金額）が低くなっており、最も高い0～3歳は8,756円に対して、最も低い中学1～3年生は269円で、その差は8,487円である。

図表Ⅱ-5-4 長子学齢区分別の児童手当等の使途別金額（平均金額_児童手当受給者全体）

児童手当受給者全体 n=8,999 0～3歳:n=1,905 4～6歳:n=1,723 小学1～3年生:n=1,781 小学4～6年生:n=1,806 中学1～3年生:n=1,784	T O T A L		0 ～ 3 歳		4 ～ 6 歳		小学 1 ～ 3 年 生		小学 4 ～ 6 年 生		中学 1 ～ 3 年 生		
	回答者数 (人)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)
子どもの生活費	3,069	5,354	14.9	7,213	14.4	4,264	12.8	4,850	14.9	5,425	17.1	4,855	15.5
子どもの教育費等	3,712	9,090	25.2	3,655	7.3	7,873	23.6	8,068	24.9	11,168	35.3	14,985	47.7
子どものおこづかいや遊興費	958	1,096	3.0	701	1.4	831	2.5	1,273	3.9	1,467	4.6	1,221	3.9
大人のおこづかいや遊興費	168	255	0.7	318	0.6	283	0.9	162	0.5	256	0.8	251	0.8
子どもに限定しない家庭の日常生活費	2,708	7,077	19.6	5,816	11.6	5,501	16.5	7,075	21.8	8,438	26.6	8,572	27.3
子どもの将来のための貯蓄・保険料	1,973	8,118	22.5	20,945	41.7	9,453	28.3	6,391	19.7	2,513	7.9	527	1.7
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	352	982	2.7	2,249	4.5	1,250	3.7	833	2.6	473	1.5	36	0.1
その他	172	569	1.6	618	1.2	427	1.3	553	1.7	542	1.7	697	2.2
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	1,031	3,506	9.7	8,756	17.4	3,531	10.6	3,248	10.0	1,396	4.4	269	0.9
計	-	36,047	100.0	50,270	100.0	33,413	100.0	32,454	100.0	31,678	100.0	31,413	100.0

次に使用金額（特例給付受給者ベースの平均、図表Ⅱ-5-5）についてみると、「子どもの教育費等」については、長子の学齢が高くなるほど使用金額が高くなっており、最も使用金額が高い中学1～3年生は8,004円に対して、最も使用金額が低い0～3歳は1,081円で、その差は6,923円である。一方、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」については、長子の学齢が高くなるほど使用金額が低くなっており、最も使用金額が高い0～3歳は5,127円に対して、最も使用金額が低い中学1～3年生は955円で、その差は4,172円である。

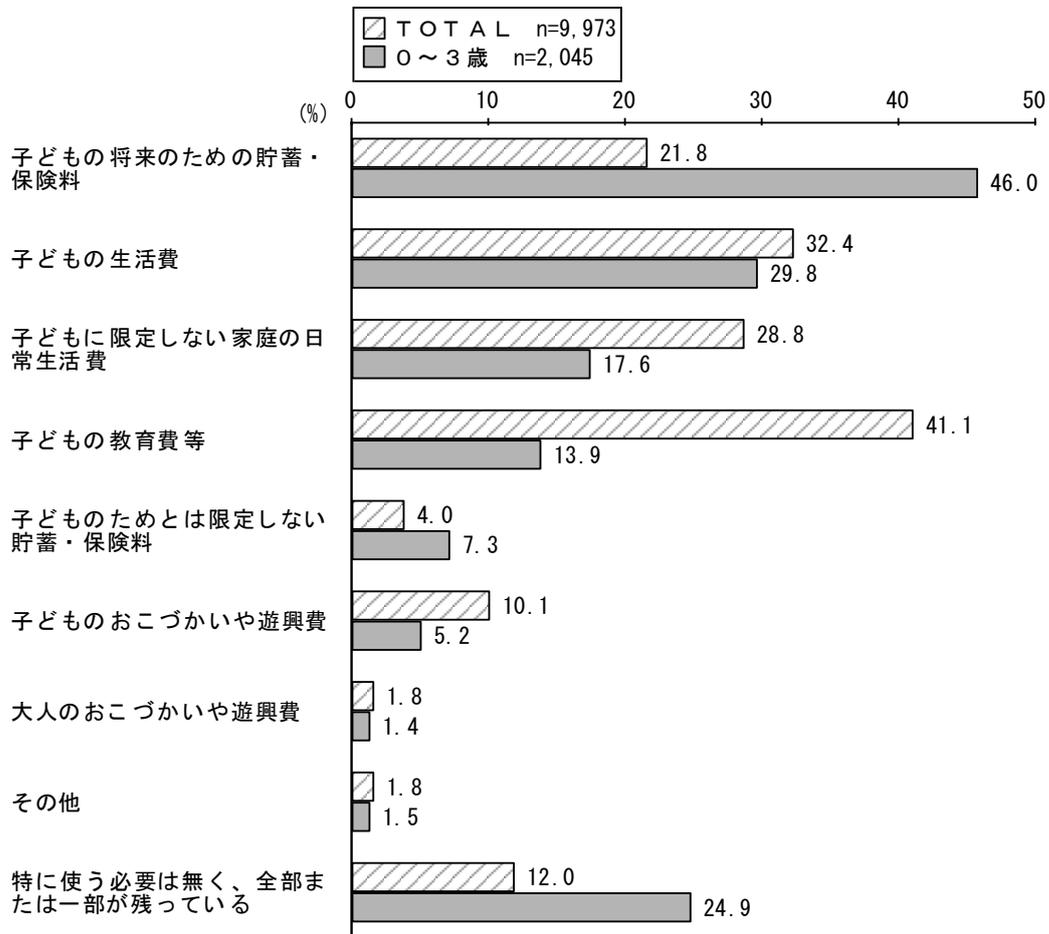
また、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」について、長子の学齢が高くなるほど使用金額が高くなっており、最も使用金額が高い中学1～3年生は3,345円に対して、最も使用金額が低い0～3歳は708円で、その差は2,637円である。

図表Ⅱ-5-5 長子学齢区分別の児童手当等の使途別金額（平均金額_特例給付受給者全体）

特例給付受給者 n=957 0～3歳:n=130 4～6歳:n=141 小学1～3年生:n=188 小学4～6年生:n=231 中学1～3年生:n=267	TOTAL		0～3歳		4～6歳		小学1～3年生		小学4～6年生		中学1～3年生		
	回答者数 (人)	金額 (円)	構成比 (縦%)										
子どもの生活費	151	1,420	9.2	3,069	20.5	1,325	8.3	819	5.3	1,487	9.6	1,031	6.9
子どもの教育費等	380	5,208	33.9	1,081	7.2	3,618	22.6	4,261	27.5	6,039	38.9	8,004	53.4
子どものおこづかいや遊興費	51	446	2.9	169	1.1	106	0.7	88	0.6	740	4.8	757	5.1
大人のおこづかいや遊興費	9	50	0.3	0	0.0	64	0.4	37	0.2	0	0.0	121	0.8
子どもに限定しない家庭の日常生活費	161	2,066	13.4	708	4.7	1,106	6.9	1,582	10.2	2,329	15.0	3,345	22.3
子どもの将来のための貯蓄・保険料	197	3,183	20.7	5,127	34.3	5,121	32.0	4,277	27.6	2,591	16.7	955	6.4
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	44	534	3.5	308	2.1	894	5.6	553	3.6	913	5.9	112	0.8
その他	5	51	0.3	0	0.0	142	0.9	32	0.2	100	0.6	0	0.0
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	160	2,414	15.7	4,500	30.1	3,653	22.8	3,856	24.9	1,342	8.6	655	4.4
計	-	15,371	100.0	14,962	100.0	16,028	100.0	15,505	100.0	15,541	100.0	14,981	100.0

長子学齢区分0～3歳の使途についてみると、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」が46.0%で最も高い。次いで、「子どもの生活費」(29.8%)、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」(17.6%)、「子どもの教育費等」(13.9%)、「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」(7.3%)、「子どものおこづかいや遊興費」(5.2%)、「大人のおこづかいや遊興費」(1.4%)と続いている。

図表Ⅱ-5-6 長子学齢区分別の児童手当等の使途0～3歳（複数回答）



用途別の使用金額（長子学齢0～3歳の①児童手当受給者ベースの平均）をみると、最も多く使われているのは「子どもの将来のための貯蓄・保険料」が20,945円（41.7%）、次いで、「子どもの生活費」7,213円（14.4%）、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」5,816円（11.6%）という順になっている。

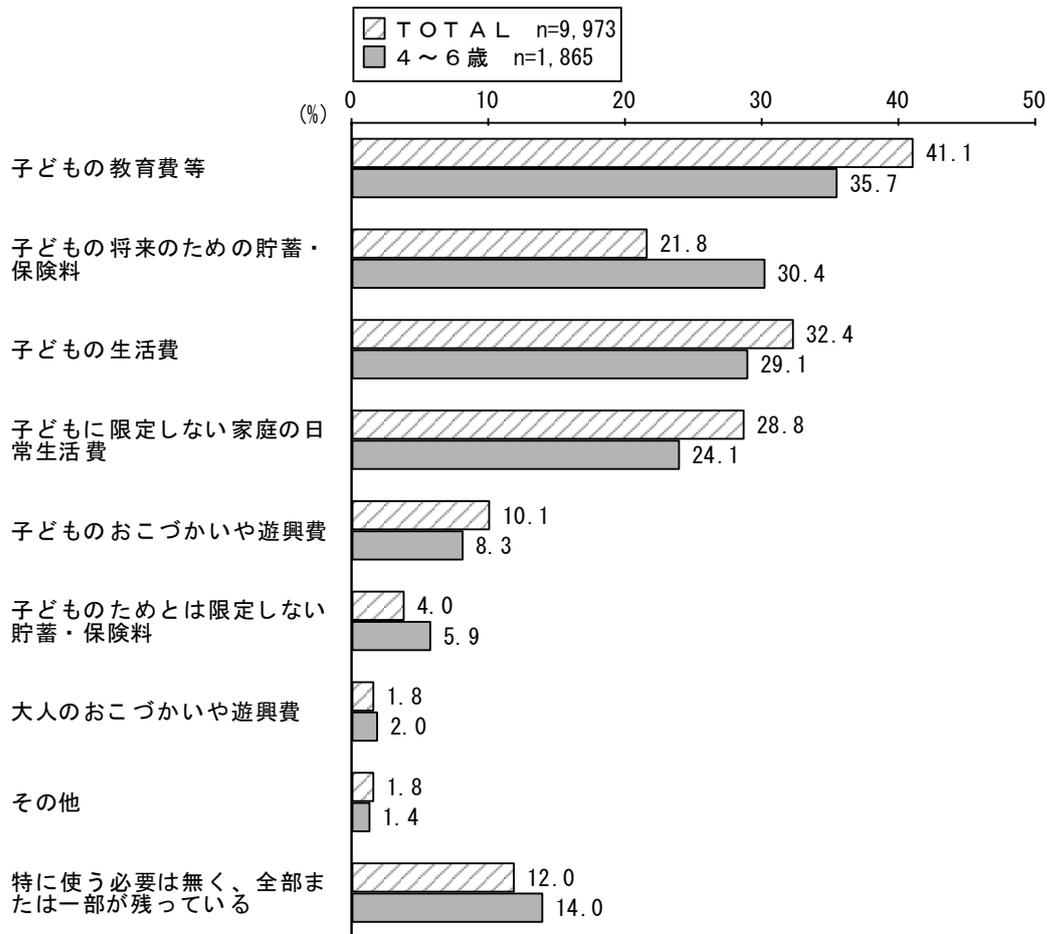
用途別の使用金額（長子学齢0～3歳の②特例給付受給者ベースの平均）をみると、最も多く使われているのは「子どもの将来のための貯蓄・保険料」が5,127円（34.3%）、次いで、「子どもの生活費」3,069円（20.5%）、「子どもの教育費等」1,081円（7.2%）という順になっている。

図表Ⅱ-5-7 長子学齢区別の児童手当等の用途別金額0～3歳（平均金額）

長子学齢区分_0～3歳 n=2,045	① 児童手当受給者全体			② 特例給付受給者全体		③ 全体		④ 児童手当満額受給者		⑤ 特例給付満額受給者		⑥ 全体の満額受給者	
	回答者数 (人)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)
子どもの将来のための貯蓄・保険料	940	20,945	41.7	5,127	34.3	19,862	41.4	25,722	43.6	7,992	40.0	24,943	43.6
子どもの生活費	609	7,213	14.4	3,069	20.5	6,969	14.5	7,942	13.5	4,323	21.6	7,783	13.6
子どもに限定しない家庭の日常生活費	360	5,816	11.6	708	4.7	5,490	11.4	7,043	11.9	615	3.1	6,760	11.8
子どもの教育費等	285	3,655	7.3	1,081	7.2	3,553	7.4	4,014	6.8	931	4.7	3,878	6.8
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	150	2,249	4.5	308	2.1	2,115	4.4	2,857	4.8	262	1.3	2,743	4.8
子どものおこづかいや遊興費	106	701	1.4	169	1.1	666	1.4	839	1.4	338	1.7	817	1.4
大人のおこづかいや遊興費	29	318	0.6	0	0.0	296	0.6	370	0.6	0	0.0	354	0.6
その他	30	618	1.2	0	0.0	600	1.3	709	1.2	0	0.0	677	1.2
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	510	8,756	17.4	4,500	30.1	8,450	17.6	9,487	16.1	5,538	27.7	9,313	16.3
計	-	50,270	100.0	14,962	100.0	48,000	100.0	58,982	100.0	20,000	100.0	57,268	100.0

長子学齢区分4～6歳の使途についてみると、「子どもの教育費等」が35.7%で最も高い。次いで、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」(30.4%)、「子どもの生活費」(29.1%)、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」(24.1%)、「子どものおこづかいや遊興費」(8.3%)、「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」(5.9%)、「大人のおこづかいや遊興費」(2.0%)と続いている。

図表Ⅱ-5-8 長子学齢区分別の児童手当等の使途4～6歳（複数回答）



使途別の使用金額（長子学齢4～6歳の①児童手当受給者ベースの平均）をみると、最も多く使われているのは「子どもの将来のための貯蓄・保険料」が9,453円（28.3%）、次いで、「子どもの教育費等」7,873円（23.6%）、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」5,501円（16.5%）という順になっている。

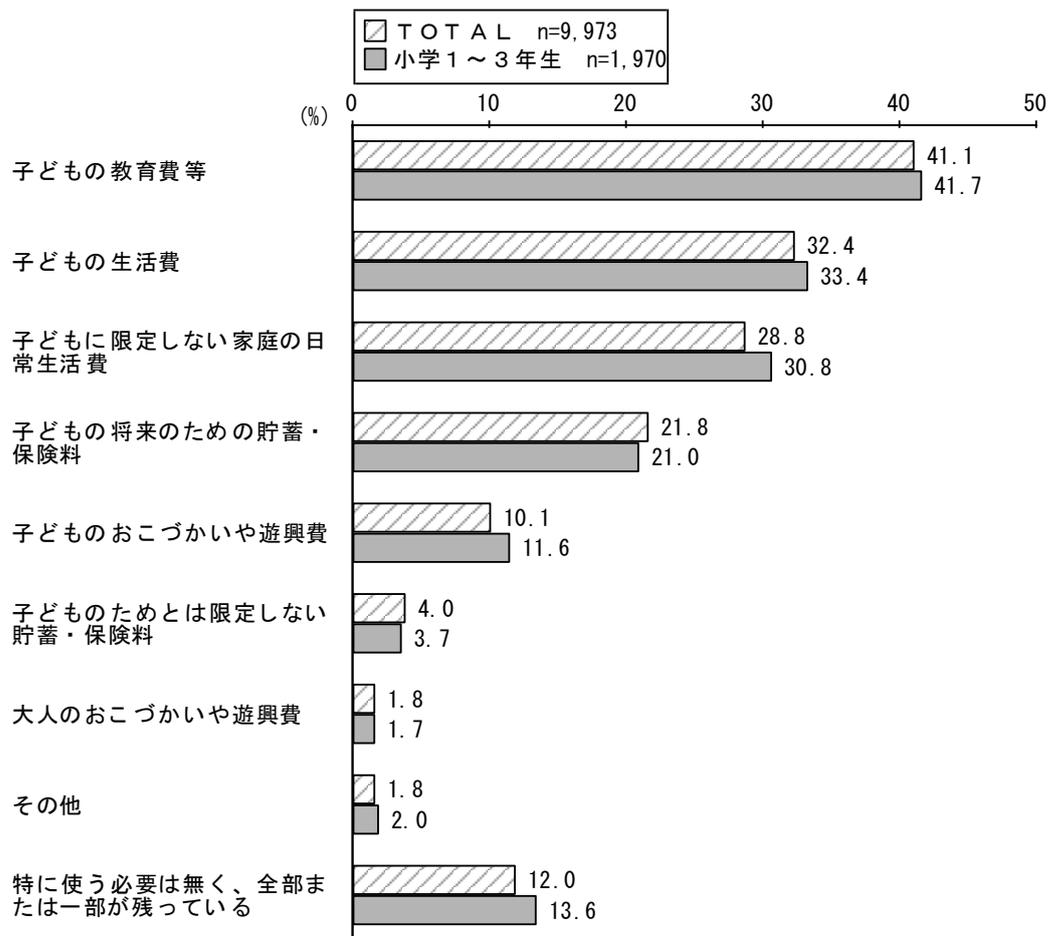
使途別の使用金額（長子学齢4～6歳の②特例給付受給者ベースの平均）をみると、最も多く使われているのは「子どもの将来のための貯蓄・保険料」が5,121円（32.0%）、次いで、「子どもの教育費等」3,618円（22.6%）、「子どもの生活費」1,325円（8.3%）という順になっている。

図表Ⅱ-5-9 長子学齢区別の児童手当等の使途別金額4～6歳（平均金額）

長子学齢区分_4～6歳 n=1,865	① 児童手当受給者全体			② 特例給付受給者全体		③ 全体		④ 児童手当満額受給者		⑤ 特例給付満額受給者		⑥ 全体の満額受給者	
	回答者数 (人)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)
子どもの教育費等	665	7,873	23.6	3,618	22.6	7,547	23.5	9,231	23.1	3,938	19.7	8,850	23.0
子どもの将来のための貯蓄・保険料	567	9,453	28.3	5,121	32.0	9,121	28.4	12,334	30.8	6,735	33.7	11,930	30.9
子どもの生活費	542	4,264	12.8	1,325	8.3	4,072	12.7	4,678	11.7	1,673	8.4	4,462	11.6
子どもに限定しない家庭の日常生活費	449	5,501	16.5	1,106	6.9	5,165	16.1	6,418	16.1	1,388	6.9	6,056	15.7
子どものおこづかいや遊興費	154	831	2.5	106	0.7	776	2.4	1,010	2.5	41	0.2	940	2.4
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	110	1,250	3.7	894	5.6	1,222	3.8	1,552	3.9	1,082	5.4	1,518	3.9
大人のおこづかいや遊興費	38	283	0.9	64	0.4	266	0.8	317	0.8	41	0.2	297	0.8
その他	27	427	1.3	142	0.9	405	1.3	471	1.2	204	1.0	452	1.2
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	262	3,531	10.6	3,653	22.8	3,539	11.0	3,988	10.0	4,899	24.5	4,054	10.5
計	-	33,413	100.0	16,028	100.0	32,113	100.0	40,000	100.0	20,000	100.0	38,560	100.0

長子学齢区分小学1～3年生の使途についてみると、「子どもの教育費等」が41.7%で最も高い。次いで、「子どもの生活費」(33.4%)、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」(30.8%)、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」(21.0%)、「子どものおこづかいや遊興費」(11.6%)、「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」(3.7%)、「大人のおこづかいや遊興費」(1.7%)と続いている。

図表Ⅱ-5-10 長子学齢区分別の児童手当等の使途小学1～3年生(複数回答)



用途別の使用金額（長子学齢小学1～3年生の①児童手当受給者ベースの平均）をみると、最も多く使われているのは「子どもの教育費等」8,068円（24.9%）、次いで、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」7,075円（21.8%）、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」6,391円（19.7%）、「子どもの生活費」4,850円（14.9%）という順になっている。

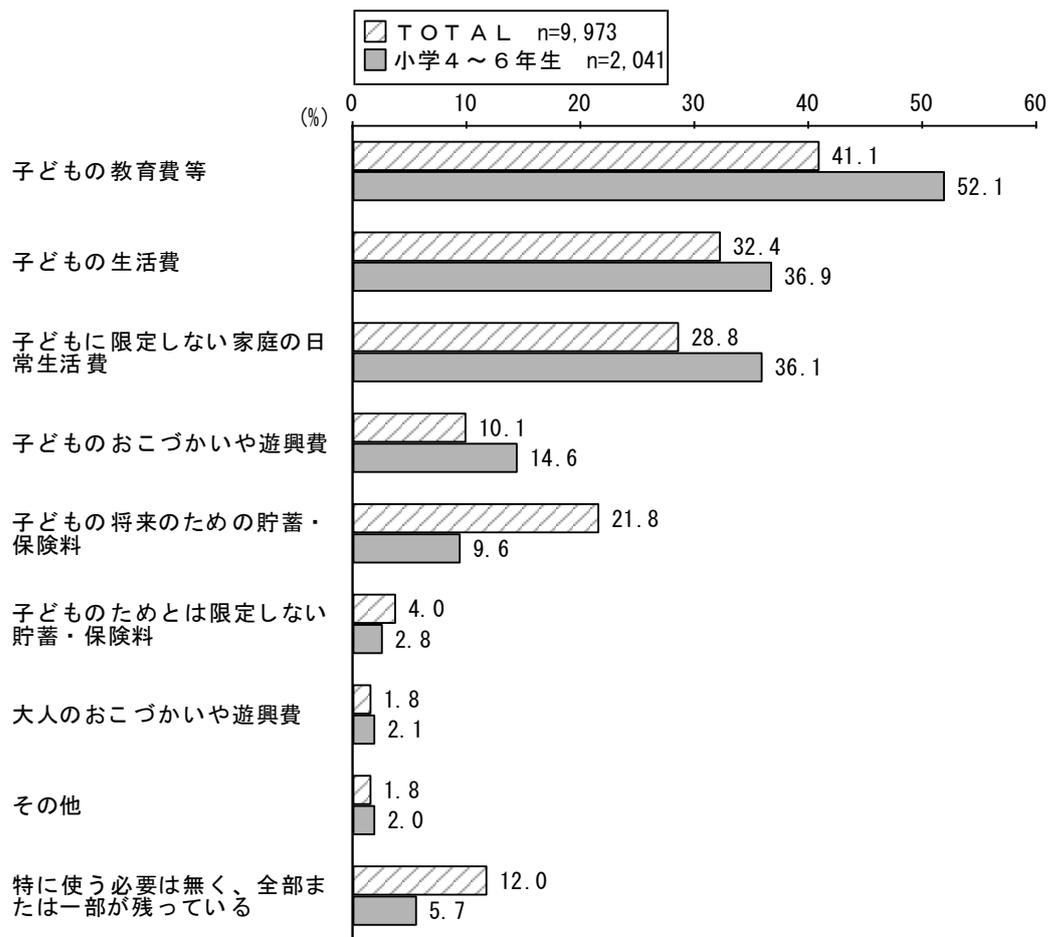
用途別の使用金額（長子学齢小学1～3年生の②特例給付受給者ベースの平均）をみると、最も多く使われているのは「子どもの将来のための貯蓄・保険料」4,277円（27.6%）、次いで、「子どもの教育費等」4,261円（27.5%）、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」1,582円（10.2%）、「子どもの生活費」819円（5.3%）という順になっている。

図表Ⅱ-5-11 長子学齢区分別の児童手当等の用途別金額小学1～3年生（平均金額）

長子学齢区分_小学1～3年生 n=1,970	① 児童手当受給者全体		② 特例給付受給者全体		③ 全体		④ 児童手当満額受給者		⑤ 特例給付満額受給者		⑥ 全体の満額受給者		
	回答者数 (人)	金額 (円)	構成比 (縦%)										
子どもの教育費等	822	8,068	24.9	4,261	27.5	7,700	25.0	9,362	23.4	5,374	26.9	9,001	23.6
子どもの生活費	658	4,850	14.9	819	5.3	4,466	14.5	5,718	14.3	976	4.9	5,289	13.9
子どもに限定しない家庭の日常生活費	607	7,075	21.8	1,582	10.2	6,552	21.3	8,733	21.8	1,764	8.8	8,103	21.2
子どもの将来のための貯蓄・保険料	414	6,391	19.7	4,277	27.6	6,186	20.1	8,740	21.9	6,146	30.7	8,505	22.3
子どものおこづかいや遊興費	228	1,273	3.9	88	0.6	1,160	3.8	1,551	3.9	130	0.7	1,423	3.7
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	72	833	2.6	553	3.6	806	2.6	1,114	2.8	764	3.8	1,083	2.8
大人のおこづかいや遊興費	34	162	0.5	37	0.2	150	0.5	182	0.5	0	0.0	166	0.4
その他	39	553	1.7	32	0.2	503	1.6	685	1.7	41	0.2	626	1.6
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	267	3,248	10.0	3,856	24.9	3,305	10.7	3,915	9.8	4,805	24.0	3,995	10.5
計	-	32,454	100.0	15,505	100.0	30,827	100.0	40,000	100.0	20,000	100.0	38,191	100.0

長子学齢区分小学4～6年生の使途についてみると、「子どもの教育費等」が52.1%で最も高い。次いで、「子どもの生活費」(36.9%)、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」(36.1%)、「子どものおこづかいや遊興費」(14.6%)、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」(9.6%)、「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」(2.8%)、「大人のおこづかいや遊興費」(2.1%)と続いている。

図表Ⅱ-5-12 長子学齢区分別の児童手当等の使途小学4～6年生（複数回答）



用途別の使用金額（長子学齢小学4～6年生の①児童手当受給者ベースの平均）をみると、最も多く使われているのは「子どもの教育費等」11,168円（35.3%）、次いで、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」8,438円（26.6%）、「子どもの生活費」が5,425円（17.1%）という順になっている。

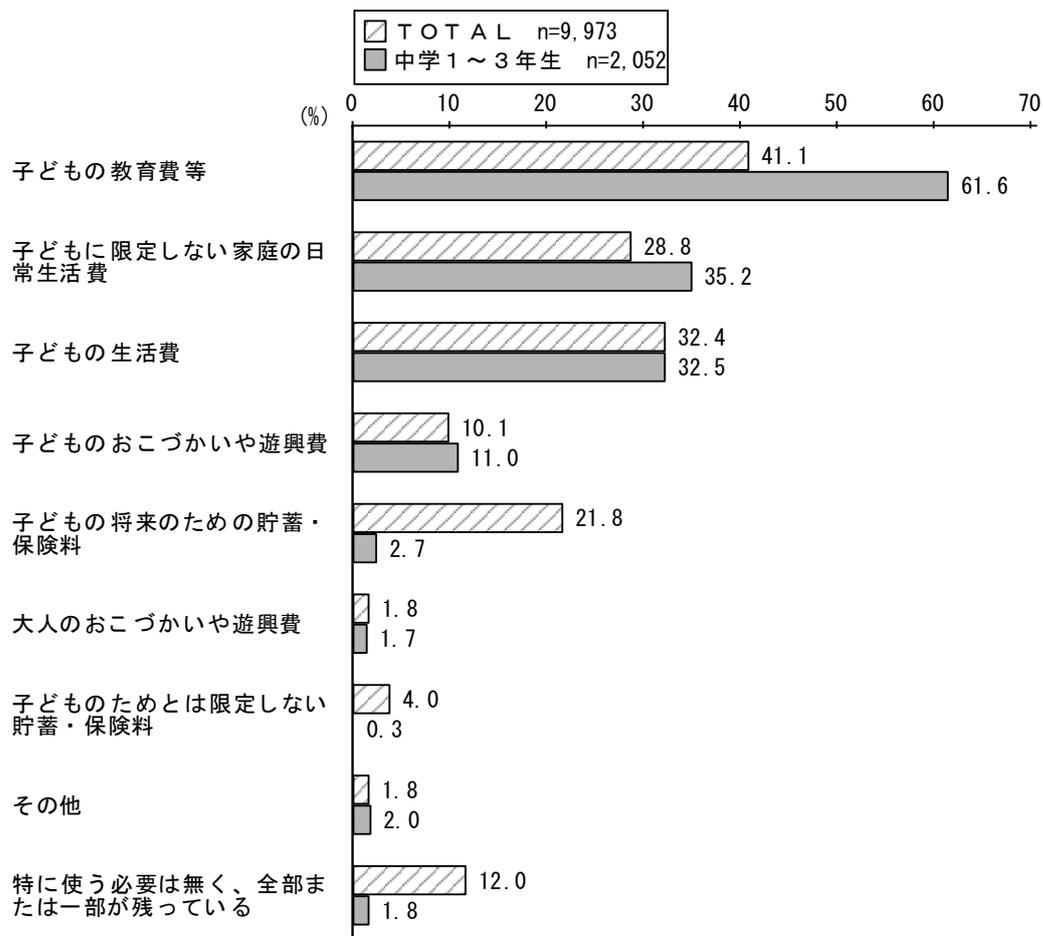
用途別の使用金額（長子学齢小学4～6年生の②特例給付受給者ベースの平均）をみると、最も多く使われているのは「子どもの教育費等」6,039円（38.9%）、次いで、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」が2,591円（16.7%）、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」2,329円（15.0%）という順になっている。

図表Ⅱ-5-13 長子学齢区分別の児童手当等の用途別金額小学4～6年生（平均金額）

長子学齢区分_小学4～6年生 n=2,041	①児童手当受給者全体		②特例給付受給者全体		③全体		④児童手当満額受給者		⑤特例給付満額受給者		⑥全体の満額受給者		
	回答者数 (人)	金額 (円)	構成比 (縦%)										
子どもの教育費等	1,064	11,168	35.3	6,039	38.9	10,581	35.5	13,817	34.5	7,613	38.1	13,140	34.8
子どもの生活費	753	5,425	17.1	1,487	9.6	4,968	16.7	6,431	16.1	1,795	9.0	5,926	15.7
子どもに限定しない家庭の日常生活費	737	8,438	26.6	2,329	15.0	7,736	25.9	10,969	27.4	2,664	13.3	10,063	26.6
子どものおこづかいや遊興費	298	1,467	4.6	740	4.8	1,381	4.6	1,842	4.6	877	4.4	1,736	4.6
子どもの将来のための貯蓄・保険料	195	2,513	7.9	2,591	16.7	2,517	8.4	3,557	8.9	3,826	19.1	3,586	9.5
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	57	473	1.5	913	5.9	522	1.8	680	1.7	1,308	6.5	748	2.0
大人のおこづかいや遊興費	42	256	0.8	0	0.0	227	0.8	301	0.8	0	0.0	268	0.7
その他	41	542	1.7	100	0.6	520	1.7	682	1.7	137	0.7	623	1.7
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	116	1,396	4.4	1,342	8.6	1,387	4.7	1,721	4.3	1,780	8.9	1,728	4.6
計	-	31,678	100.0	15,541	100.0	29,840	100.0	40,000	100.0	20,000	100.0	37,819	100.0

長子学齢区分中学1～3年生の使途についてみると、「子どもの教育費等」が61.6%で最も高い。次いで、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」(35.2%)、「子どもの生活費」(32.5%)、「子どものおこづかいや遊興費」(11.0%)、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」(2.7%)、「大人のおこづかいや遊興費」(1.7%)、「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」(0.3%)と続いている。

図表Ⅱ-5-14 長子学齢区分別の児童手当等の使途(中学1～3年生(複数回答))



用途別の使用金額（長子学齢中学1～3年生の①児童手当受給者ベースの平均）をみると、最も多く使われているのは「子どもの教育費等」14,985円（47.7%）、次いで、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」8,572円（27.3%）、「子どもの生活費」が4,855円（15.5%）という順になっている。

用途別の使用金額（長子学齢中学1～3年生の②特例給付受給者ベースの平均）をみると、最も多く使われているのは「子どもの教育費等」8,004円（53.4%）、次いで、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」3,345円（22.3%）、「子どもの生活費」が1,031円（6.9%）という順になっている。

図表Ⅱ-5-15 長子学齢区分別の児童手当等の用途別金額中学1～3年生（平均金額）

長子学齢区分_中学1～3年生 n=2,052	①児童手当受給者全体		②特例給付受給者全体		③全体		④児童手当満額受給者		⑤特例給付満額受給者		⑥全体の満額受給者		
	回答者数 (人)	金額 (円)	構成比 (縦%)										
子どもの教育費等	1,265	14,985	47.7	8,004	53.4	14,084	48.1	18,733	46.8	10,463	52.3	17,749	47.2
子どもに限定しない家庭の日常生活費	722	8,572	27.3	3,345	22.3	7,888	26.9	11,500	28.8	4,775	23.9	10,700	28.4
子どもの生活費	666	4,855	15.5	1,031	6.9	4,374	14.9	5,988	15.0	1,125	5.6	5,410	14.4
子どものおこづかいや遊興費	226	1,221	3.9	757	5.1	1,165	4.0	1,549	3.9	1,125	5.6	1,499	4.0
子どもの将来のための貯蓄・保険料	55	527	1.7	955	6.4	583	2.0	649	1.6	1,438	7.2	743	2.0
大人のおこづかいや遊興費	34	251	0.8	121	0.8	234	0.8	359	0.9	138	0.7	333	0.9
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	7	36	0.1	112	0.8	46	0.2	46	0.1	188	0.9	63	0.2
その他	42	697	2.2	0	0.0	606	2.1	949	2.4	0	0.0	836	2.2
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	37	269	0.9	655	4.4	319	1.1	226	0.6	750	3.8	288	0.8
計		31,413	100.0	14,981	100.0	29,298	100.0	40,000	100.0	20,000	100.0	37,621	100.0

③ 世帯年収階級別

世帯年収階級別に児童手当等の用途をみると、世帯年収が低いほど「子どもの生活費」や「子どもに限定しない家庭の日常生活費」といった“生活費”の使用割合が高くなる傾向がみられる。

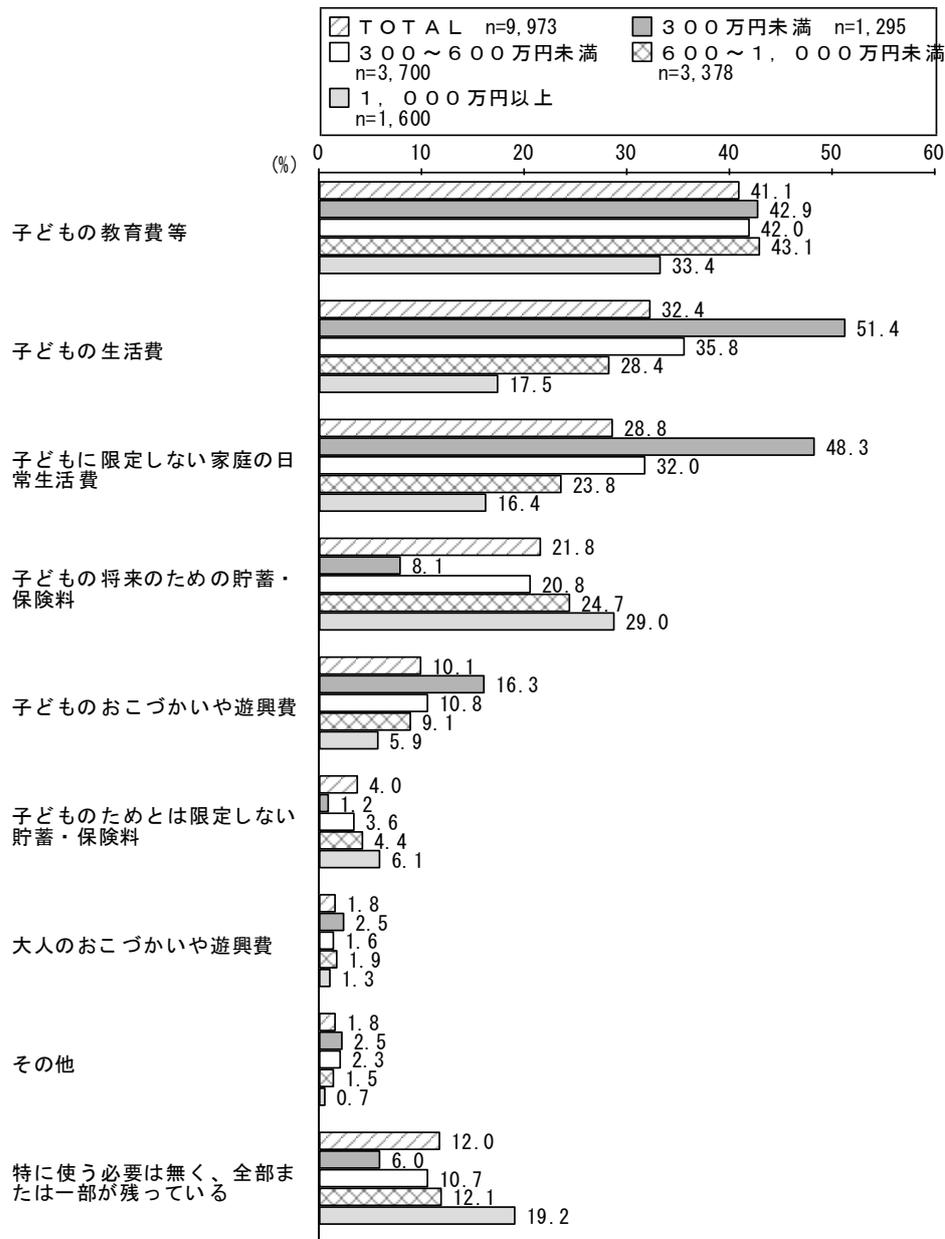
「子どもの生活費」については、300万円未満が最も高く51.4%であるのに対して、1,000万円以上では最も低く17.5%であり、その差は33.9ポイントである。「子どもに限定しない家庭の日常生活費」についても、300万円未満が48.3%と最も高く、1,000万円以上が16.4%で、その差は31.9ポイントである。また、「子どものおこづかいや遊興費」も世帯年収が低いほど回答割合が高い傾向がみられる。

「子どもの将来のための貯蓄・保険料」の割合は、1,000万円以上が最も高く29.0%に対して、300万円未満が最も低く8.1%で、その差は20.9ポイントである。

「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」の割合は、世帯年収が高いほど高く、最も高い1,000万円以上で6.1%である。

「児童手当等」支給から回答時点までに特に使う必要がなかったため、全部又は一部が残っている（将来的に使う予定がある場合を含む）については、世帯年収が高いほど回答割合も高い傾向となっている。

図表Ⅱ-5-16 世帯年収階級別の児童手当等の使途（複数回答）



世帯年収階級別に児童手当等の用途別使用金額（児童手当受給者ベースの平均、図表Ⅱ-5-17）をみると、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」は、世帯年収が高くなるほど、使用金額が高くなっているのに対して、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」と「子どもの生活費」と「子どものおこづかいや遊興費」は、世帯年収が低くなるほど使用金額が高くなっている。「子どもの将来のための貯蓄・保険料」では、最も使用金額が高い1,000万円以上は11,138円に対して、最も使用金額が低い300万円未満は2,942円で、その差は8,196円である。

「子どもに限定しない家庭の日常生活費」では、最も使用金額が高い300万円未満は11,192円に対して、最も使用金額が低い1,000万円以上は3,817円で、その差は7,375円である。「子どもの生活費」では、最も使用金額が高い300万円未満は8,217円に対して、最も使用金額が低い1,000万円以上は3,886円で、その差は4,331円である。

また、「特に使う必要は無く、全部または一部が残っている」について、世帯年収が高くなるほど金額が高くなっており、最も金額が高い1,000万円以上は5,971円に対して、最も金額が低い300万円未満は1,807円で、その差は4,164円である。

図表Ⅱ-5-17 世帯年収階級別の児童手当等の用途別金額（平均金額_児童手当受給者全体）

	T O T A L	300万円未満		300～600万円未満		600～1,000万円未満		1,000万円以上		以上	
		金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)
児童手当受給者全体 n=8,999 300万円未満:n=1,289 300～600万円未満:n=3,697 600～1,000万円未満:n=3,168 1,000万円以上:n=845											
	回答者数 (人)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)
子どもの生活費	3,069	5,354	14.9	8,217	23.6	5,542	15.2	4,363	12.0	3,886	11.2
子どもの教育費等	3,712	9,090	25.2	8,156	23.4	9,210	25.3	9,829	27.0	7,213	20.7
子どものおこづかいや遊興費	958	1,096	3.0	1,393	4.0	1,135	3.1	1,026	2.8	733	2.1
大人のおこづかいや遊興費	168	255	0.7	298	0.9	255	0.7	219	0.6	322	0.9
子どもに限定しない家庭の日常生活費	2,708	7,077	19.6	11,192	32.1	7,602	20.9	5,660	15.6	3,817	11.0
子どもの将来のための貯蓄・保険料	1,973	8,118	22.5	2,942	8.4	7,853	21.6	9,726	26.7	11,138	32.0
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	352	982	2.7	234	0.7	955	2.6	1,184	3.3	1,488	4.3
その他	172	569	1.6	616	1.8	659	1.8	524	1.4	272	0.8
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	1,031	3,506	9.7	1,807	5.2	3,228	8.9	3,864	10.6	5,971	17.1
計	-	36,047	100.0	34,856	100.0	36,439	100.0	36,395	100.0	34,840	100.0

世帯年収階級別に児童手当等の用途別使用金額（特例給付受給者ベースの平均、図表Ⅱ-5-18）をみると、「子どもの生活費」や「子どもの教育費等」等は、600～1,000万円未満が1,000万円より使用金額が高い。「子どもの教育費等」では、600～1,000万円未満は使用金額が6,423円に対して、1,000万円以上は4,876円である。

「子どもの将来のための貯蓄・保険料」では、1,000万円以上は使用金額が3,805円に対して、600～1,000円未満は902円である。

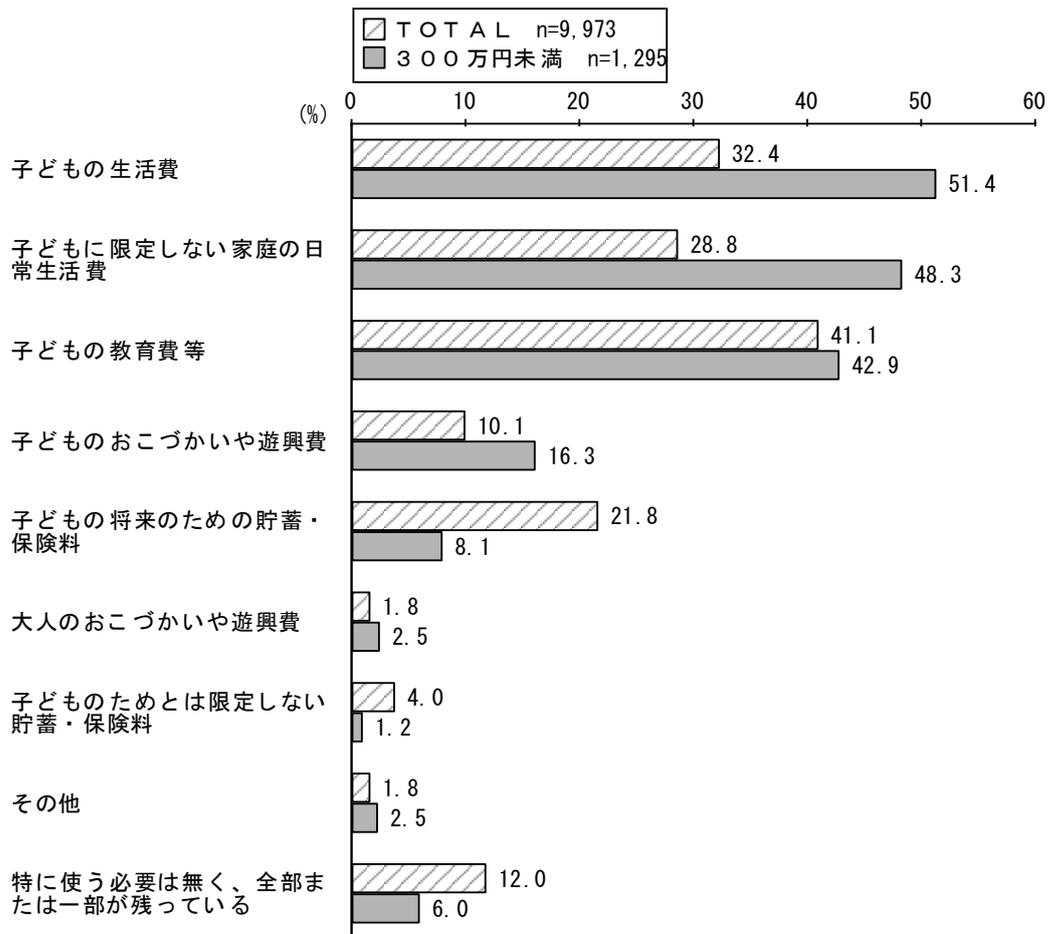
また、「特に使う必要は無く、全部または一部が残っている」について、1000万円以上のほうが600～1,000万円未満より金額が高くなっており、1,000万円以上は2,520円に対して、600～1,000万円未満は2,024円である。

図表Ⅱ-5-18 世帯年収階級別の児童手当等の用途別金額（平均金額_特例給付受給者全体）

	T O T A L	300万円未満		600～1,000万円未満		1,000万円以上		合計			
		金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)		
特例給付受給者 n=957 300万円未満:n=0 300～600万円未満:n=0 600～1,000万円未満:n=205 1,000万円以上:n=752											
	回答者数 (人)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)		
子どもの生活費	151	1,420	9.2	0	0.0	0	0.0	2,026	14.3	1,255	8.0
子どもの教育費等	380	5,208	33.9	0	0.0	0	0.0	6,423	45.2	4,876	31.1
子どものおこづかいや遊興費	51	446	2.9	0	0.0	0	0.0	507	3.6	429	2.7
大人のおこづかいや遊興費	9	50	0.3	0	0.0	0	0.0	20	0.1	59	0.4
子どもに限定しない家庭の日常生活費	161	2,066	13.4	0	0.0	0	0.0	2,010	14.1	2,081	13.3
子どもの将来のための貯蓄・保険料	197	3,183	20.7	0	0.0	0	0.0	902	6.4	3,805	24.3
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	44	534	3.5	0	0.0	0	0.0	195	1.4	626	4.0
その他	5	51	0.3	0	0.0	0	0.0	112	0.8	35	0.2
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	160	2,414	15.7	0	0.0	0	0.0	2,024	14.2	2,520	16.1
計	-	15,371	100.0	0	0.0	0	0.0	14,220	100.0	15,685	100.0

世帯年収階級 300 万円未満の使途についてみると、「子どもの生活費」が 51.4%で最も高い。次いで、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」(48.3%)、「子どもの教育費等」(42.9%)、「子どものおこづかいや遊興費」(16.3%)、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」(8.1%)、「大人のおこづかいや遊興費」(2.5%)、「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」(1.2%)と続いている。

図表Ⅱ-5-19 世帯年収階級別の児童手当等の使途 300 万円未満（複数回答）



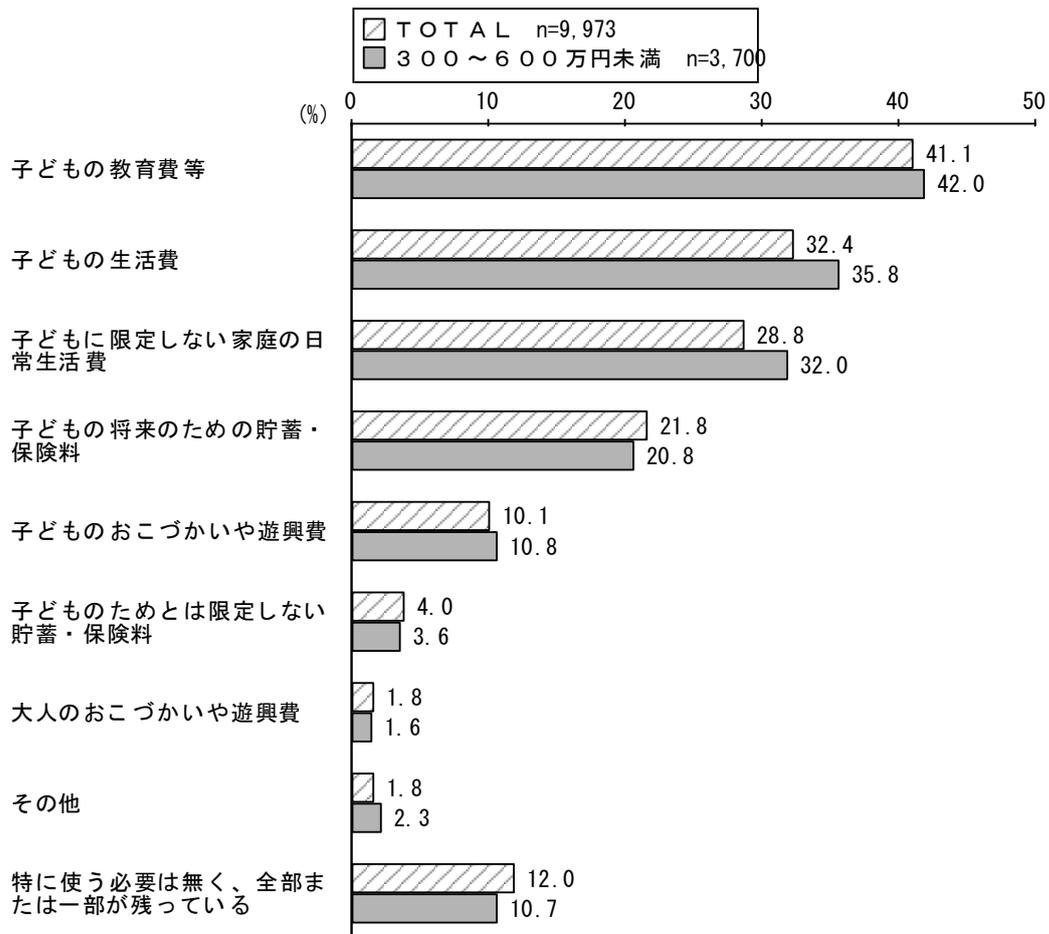
用途別の使用金額（世帯年収階級 300 万円未満の①児童手当受給者ベースの平均）をみると、最も多く使われているのは「子どもに限定しない家庭の日常生活費」11,192 円（32.1%）、次いで、「子どもの生活費」が8,217 円（23.6%）、「子どもの教育費等」8,156 円（23.4%）という順になっている。

図表Ⅱ-5-20 世帯年収階級別の児童手当等の用途別金額 300 万円未満（平均金額）

世帯年収階級 家庭の世帯全体の年収 (税込) 300万円未満 n=1,295	① 児童手当受給者全体		② 特例給付受給者全体		③ 全体		④ 児童手当満額受給者		⑤ 特例給付満額受給者		⑥ 全体の満額受給者		
	回答者数 (人)	金額 (円)	構成比 (縦%)										
子どもの生活費	665	8,217	23.6	0	0.0	8,270	23.7	10,104	23.0	0	0.0	10,104	23.0
子どもに限定しない家庭の日常生活費	626	11,192	32.1	0	0.0	11,171	32.0	14,252	32.4	0	0.0	14,252	32.4
子どもの教育費等	556	8,156	23.4	0	0.0	8,155	23.3	10,078	22.9	0	0.0	10,078	22.9
子どものおこづかいや遊興費	211	1,393	4.0	0	0.0	1,387	4.0	1,752	4.0	0	0.0	1,752	4.0
子どもの将来のための貯蓄・保険料	105	2,942	8.4	0	0.0	2,929	8.4	4,134	9.4	0	0.0	4,134	9.4
大人のおこづかいや遊興費	33	298	0.9	0	0.0	296	0.9	385	0.9	0	0.0	385	0.9
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	15	234	0.7	0	0.0	233	0.7	308	0.7	0	0.0	308	0.7
その他	32	616	1.8	0	0.0	699	2.0	822	1.9	0	0.0	822	1.9
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	78	1,807	5.2	0	0.0	1,799	5.2	2,100	4.8	0	0.0	2,100	4.8
計	-	34,856	100.0	0	0.0	34,938	100.0	43,937	100.0	0	0.0	43,937	100.0

世帯年収階級 300～600 万円未満の使途についてみると、「子どもの教育費等」が 42.0%で最も高い。次いで、「子どもの生活費」(35.8%)、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」(32.0%)、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」(20.8%)、「子どものおこづかいや遊興費」(10.8%)、「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」(3.6%)、「大人のおこづかいや遊興費」(1.6%)と続いている。

図表Ⅱ-5-21 世帯年収階級別の児童手当等の使途 300～600 万円未満（複数回答）



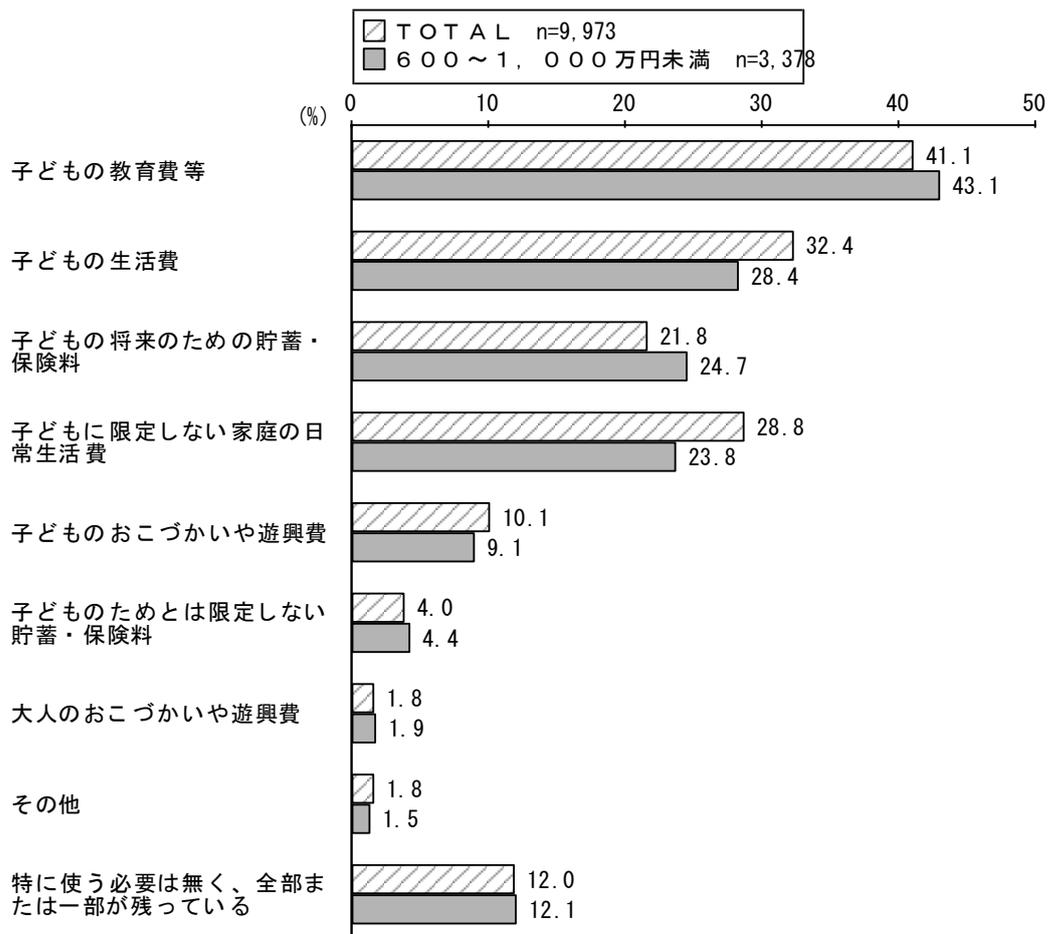
用途別の使用金額（世帯年収階級 300～600 万円未満の①児童手当受給者ベースの平均）をみると、最も多く使われているのは「子どもの教育費等」9,210 円（25.3%）、次いで、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」7,853 円（21.6%）、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」7,602 円（20.9%）、「子どもの生活費」5,542 円（15.2%）、という順になっている。

図表Ⅱ-5-22 世帯年収階級別の児童手当等の用途別金額 300～600 万円未満（平均金額）

世帯年収階級 家庭の世帯全体の年収 (税込) 300～600万円未満 n=3,700	① 児童手当受給者全体		② 特例給付受給者全体		③ 全体		④ 児童手当満額受給者		⑤ 特例給付満額受給者		⑥ 全体の満額受給者		
	回答者数 (人)	金額 (円)	構成比 (縦%)										
子どもの教育費等	1554	9,210	25.3	0	0.0	9,211	25.3	10,709	24.1	0	0.0	10,709	24.1
子どもの生活費	1325	5,542	15.2	0	0.0	5,552	15.2	6,340	14.2	0	0.0	6,340	14.2
子どもに限定しない家庭の日常生活費	1183	7,602	20.9	0	0.0	7,600	20.9	9,423	21.2	0	0.0	9,423	21.2
子どもの将来のための貯蓄・保険料	769	7,853	21.6	0	0.0	7,847	21.5	10,455	23.5	0	0.0	10,455	23.5
子どものおこづかいや遊興費	398	1,135	3.1	0	0.0	1,135	3.1	1,377	3.1	0	0.0	1,377	3.1
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	135	955	2.6	0	0.0	954	2.6	1,268	2.9	0	0.0	1,268	2.9
大人のおこづかいや遊興費	61	255	0.7	0	0.0	255	0.7	277	0.6	0	0.0	277	0.6
その他	85	659	1.8	0	0.0	659	1.8	756	1.7	0	0.0	756	1.7
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	397	3,228	8.9	0	0.0	3,225	8.9	3,905	8.8	0	0.0	3,905	8.8
計	-	36,439	100.0	0	0.0	36,438	100.0	44,510	100.0	0	0.0	44,510	100.0

世帯年収階級 600～1,000 万円未満の使途についてみると、「子どもの教育費等」が 43.1%で最も高い。次いで、「子どもの生活費」(28.4%)、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」(24.7%)、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」(23.8%)、子どものおこづかいや遊興費(9.1%)、「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」(4.4%)、「大人のおこづかいや遊興費」(1.9%)と続いている。

図表Ⅱ-5-23 世帯年収階級別の児童手当等の使途 600～1,000 万円未満（複数回答）



用途別の使用金額（世帯年収階級 600～1,000 万円未満の①児童手当受給者ベースの平均）をみると、最も多く使われているのは「子どもの教育費等」9,829 円（27.0%）、次いで、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」9,726 円（26.7%）、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」5,660 円（15.6%）、「子どもの生活費」4,363 円（12.0%）、という順になっている。

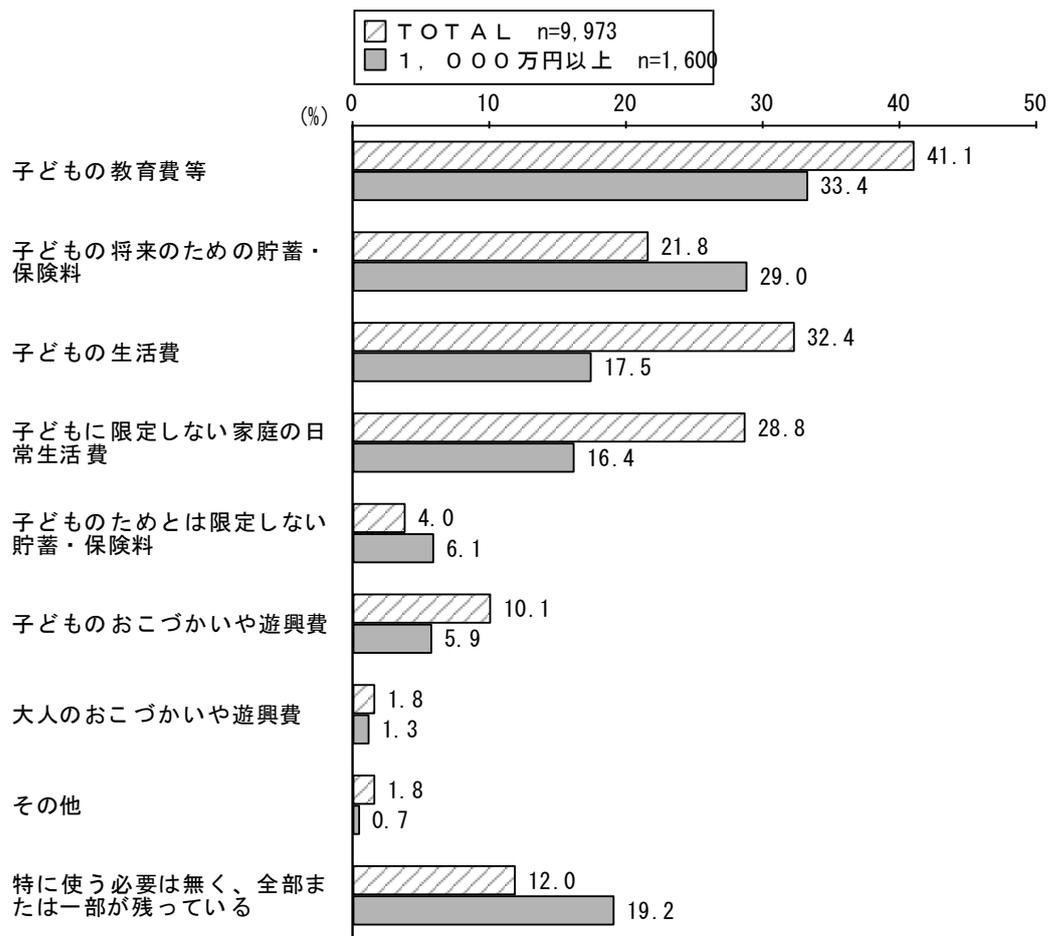
用途別の使用金額（世帯年収階級 600～1,000 万円未満の②特例給付受給者ベースの平均）をみると、最も多く使われているのは「子どもの教育費等」6,423 円（45.2%）、次いで、「子どもの生活費」が 2,026 円（14.3%）、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」2,010 円（14.1%）、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」902 円（6.4%）、という順になっている。

図表Ⅱ-5-24 世帯年収階級別の児童手当等の用途別金額 600～1,000 万円未満（平均金額）

世帯年収階級 家庭の世帯全体の年収 (税込) 600～1,000万円未満 n=3,378	① 児童 手当 受給者 全体			② 特 例 給付 受給者 全体		③ 全 体		④ 児 童 手 当 満 額 受 給 者		⑤ 特 例 給 付 満 額 受 給 者		⑥ 全 体 の 満 額 受 給 者	
	回答者数 (人)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)
子どもの教育費等	1456	9,829	27.0	6,423	45.2	9,633	27.5	11,509	26.1	9,448	47.2	11,417	26.5
子どもの生活費	958	4,363	12.0	2,026	14.3	4,228	12.1	4,851	11.0	2,838	14.2	4,762	11.1
子どもの将来のための貯蓄・保険料	833	9,726	26.7	902	6.4	9,177	26.2	12,626	28.6	1,286	6.4	12,120	28.2
子どもに限定しない家庭の日常生活費	804	5,660	15.6	2,010	14.1	5,437	15.5	6,863	15.6	2,714	13.6	6,678	15.5
子どものおこづかいや遊興費	308	1,026	2.8	507	3.6	996	2.8	1,231	2.8	867	4.3	1,214	2.8
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	149	1,184	3.3	195	1.4	1,122	3.2	1,573	3.6	190	1.0	1,511	3.5
大人のおこづかいや遊興費	63	219	0.6	20	0.1	207	0.6	274	0.6	38	0.2	264	0.6
その他	51	524	1.4	112	0.8	498	1.4	667	1.5	190	1.0	645	1.5
特に使う必要は無く、全部または一部が 残っている	410	3,864	10.6	2,024	14.2	3,747	10.7	4,505	10.2	2,429	12.1	4,413	10.3
計	-	36,395	100.0	14,220	100.0	35,044	100.0	44,100	100.0	20,000	100.0	43,025	100.0

世帯年収階級 1,000 万円以上の使途についてみると、「子どもの教育費等」が 33.4%で最も高い。次いで、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」(29.0%)、「子どもの生活費」(17.5%)、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」(16.4%)、「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」(6.1%)、「子どものおこづかいや遊興費」(5.9%)、「大人のおこづかいや遊興費」(1.3%)と続いている。

図表 II-5-25 世帯年収階級別の児童手当等の使途 1,000 万円以上（複数回答）



用途別の使用金額(世帯年収階級1,000万円以上の①児童手当受給者ベースの平均)をみると、最も多く使われているのは「子どもの将来のための貯蓄・保険料」11,138円(32.0%)、次いで、「子どもの教育費等」7,213円(20.7%)、「子どもの生活費」3,886円(11.2%)、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」3,817円(11.0%)、という順になっている。

用途別の使用金額(世帯年収階級1,000万円以上の②特例給付受給者ベースの平均)をみると、最も多く使われているのは「子どもの教育費等」4,876円(31.1%)、次いで、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」3,805円(24.3%)、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」2,081円(13.3%)、「子どもの生活費」が1,255円(8.0%)、という順になっている。

図表Ⅱ-5-26 世帯年収階級別の児童手当等の用途別金額1,000万円以上(平均金額)

世帯年収階級 家庭の世帯全体の年収 (税込) 1,000万円以上 n=1,600	① 児童 手当 受給者 全体		② 特 例 給付 受給者 全体		③ 全 体		④ 児 童 手 当 満 額 受 給 者		⑤ 特 例 給 付 満 額 受 給 者		⑥ 全 体 の 満 額 受 給 者		
	回答者数 (人)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)
子どもの教育費等	535	7,213	20.7	4,876	31.1	6,139	23.8	8,790	19.8	5,957	29.8	7,438	22.7
子どもの将来のための貯蓄・保険料	464	11,138	32.0	3,805	24.3	7,702	29.8	15,499	35.0	5,316	26.6	10,642	32.5
子どもの生活費	280	3,886	11.2	1,255	8.0	2,642	10.2	4,669	10.5	1,456	7.3	3,136	9.6
子どもに限定しない家庭の日常生活費	262	3,817	11.0	2,081	13.3	2,994	11.6	5,263	11.9	2,589	13.0	3,988	12.2
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	97	1,488	4.3	626	4.0	1,080	4.2	2,075	4.7	858	4.3	1,495	4.6
子どものおこづかいや遊興費	95	733	2.1	429	2.7	589	2.3	904	2.0	532	2.7	726	2.2
大人のおこづかいや遊興費	20	322	0.9	59	0.4	198	0.8	468	1.1	45	0.2	266	0.8
その他	11	272	0.8	35	0.2	160	0.6	318	0.7	51	0.3	191	0.6
特に使う必要は無く、全部または一部が 残っている	307	5,971	17.1	2,520	16.1	4,347	16.8	6,321	14.3	3,195	16.0	4,830	14.8
計	-	34,840	100.0	15,685	100.0	25,851	100.0	44,307	100.0	20,000	100.0	32,713	100.0

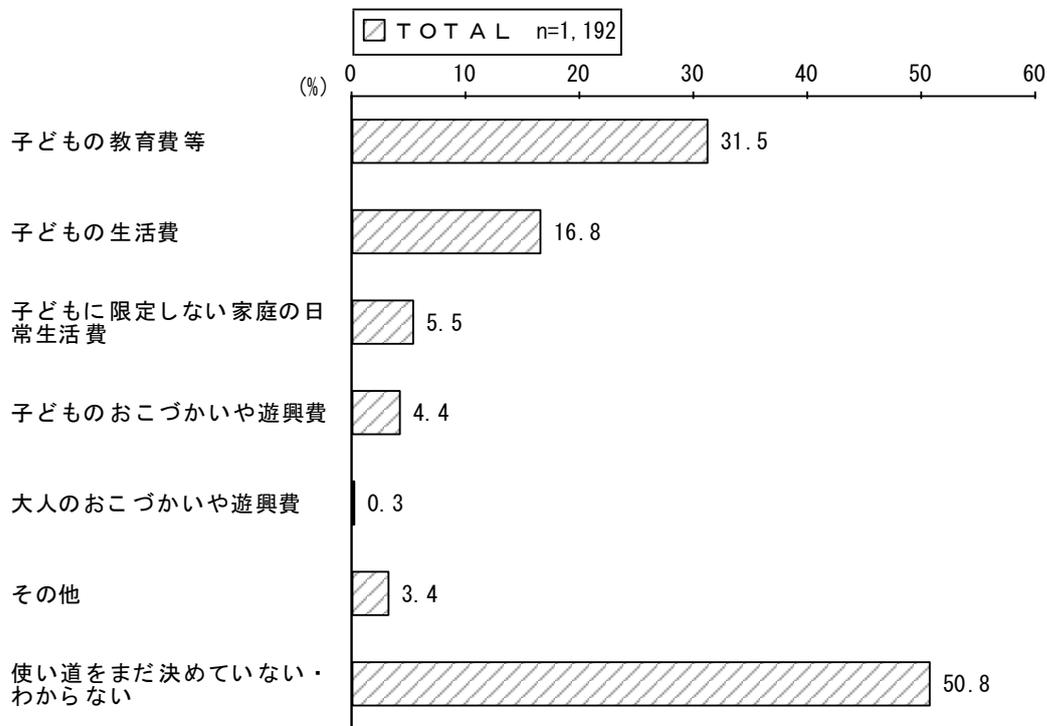
(2) 残った「児童手当等」の使い道（使途予定）

① 全体使途予定

児童手当等の支給後から1月末日の調査期間が終了した時点で1円以上残金がある人（1,192サンプル）を対象に今後の使途予定について複数回答で回答を得た。（貯蓄・保険料を含む何かしらの使途に全額使用した人は対象外となっている。）

残金がある人の今後の使途予定として最も多いのは、「使い道をまだ決めていない・わからない」で50.8%となっている。次いで、「子どもの教育費等として使用予定」（31.5%）、「子どもの生活費として使用予定」（16.8%）、「子どもに限定しない家庭の日常生活費として使用予定」（5.5%）、「子どものおこづかいや遊興費として使用予定」（4.4%）、「その他の使途として使用予定」（3.4%）、「大人のおこづかいや遊興費として使用予定」（0.3%）と続いている。

図表Ⅱ-5-27 児童手当等の使途予定（複数回答）



使途予定別に使用金額（10月支給期に①児童手当の支給を受けた人のうち、調査終了時点で1円以上残金がある人ベースの平均）をみると、「使い道をまだ決めていない・わからない」が最も高く20,409円（66.7%）となっており、2番目に高いのは「子どもの教育費等として使用予定」で5,532円（18.1%）、3番目に高いのは「子どもの生活費として使用予定」で2,142円（7.0%）と続いている。

使途予定別に使用金額（10月支給期に②特例給付の支給を受けた人のうち、調査終了時点で1円以上残金がある人ベースの平均）をみると、「使い道をまだ決めていない・わからない」が最も高く10,212円（70.7%）となっており、2番目に高いのは「子どもの教育費等として使用予定」で2,794円（19.4%）、3番目に高いのは「子どもの生活費として使用予定」で566円（3.9%）と続いている。

図表Ⅱ-5-28 児童手当等の使途予定別金額

	① 児童手当受給者全体		② 特例給付受給者全体		③ 全体		④ 児童手当満額受給者		⑤ 特例給付満額受給者		⑥ 全体の満額受給者		
	回答者数 (人)	金額 (円)	構成比 (縦%)										
児童手当受給者全体:n=1,031 特例給付受給者全体:n=160 全体:n=1,192 児童手当満額受給者:n=710 特例給付満額受給者:n=96 全体の満額受給者:n=806													
子どもの生活費として使用予定	200	2,142	7.0	566	3.9	1,937	6.8	2,340	6.5	740	3.9	2,149	6.3
子どもの教育費等として使用予定	375	5,532	18.1	2,794	19.4	5,164	18.2	6,451	17.9	3,615	19.2	6,113	18.0
子どものおこづかいや遊興費として使用予定	53	375	1.2	153	1.1	345	1.2	471	1.3	240	1.3	444	1.3
大人のおこづかいや遊興費として使用予定	4	21	0.1	0	0.0	18	0.1	17	0.1	0	0.0	15	0.0
子どもに限定しない家庭の日常生活費として使用予定	66	1,033	3.4	288	2.0	932	3.3	1,308	3.6	428	2.3	1,203	3.5
その他として使用予定	41	1,088	3.6	425	2.9	998	3.5	1,403	3.9	438	2.3	1,288	3.8
使い道をまだ決めていない・わからない	606	20,409	66.7	10,212	70.7	19,023	66.9	24,089	66.8	13,405	71.1	22,816	67.1
計	-	30,602	100.0	14,438	100.0	28,419	100.0	36,078	100.0	18,865	100.0	34,028	100.0

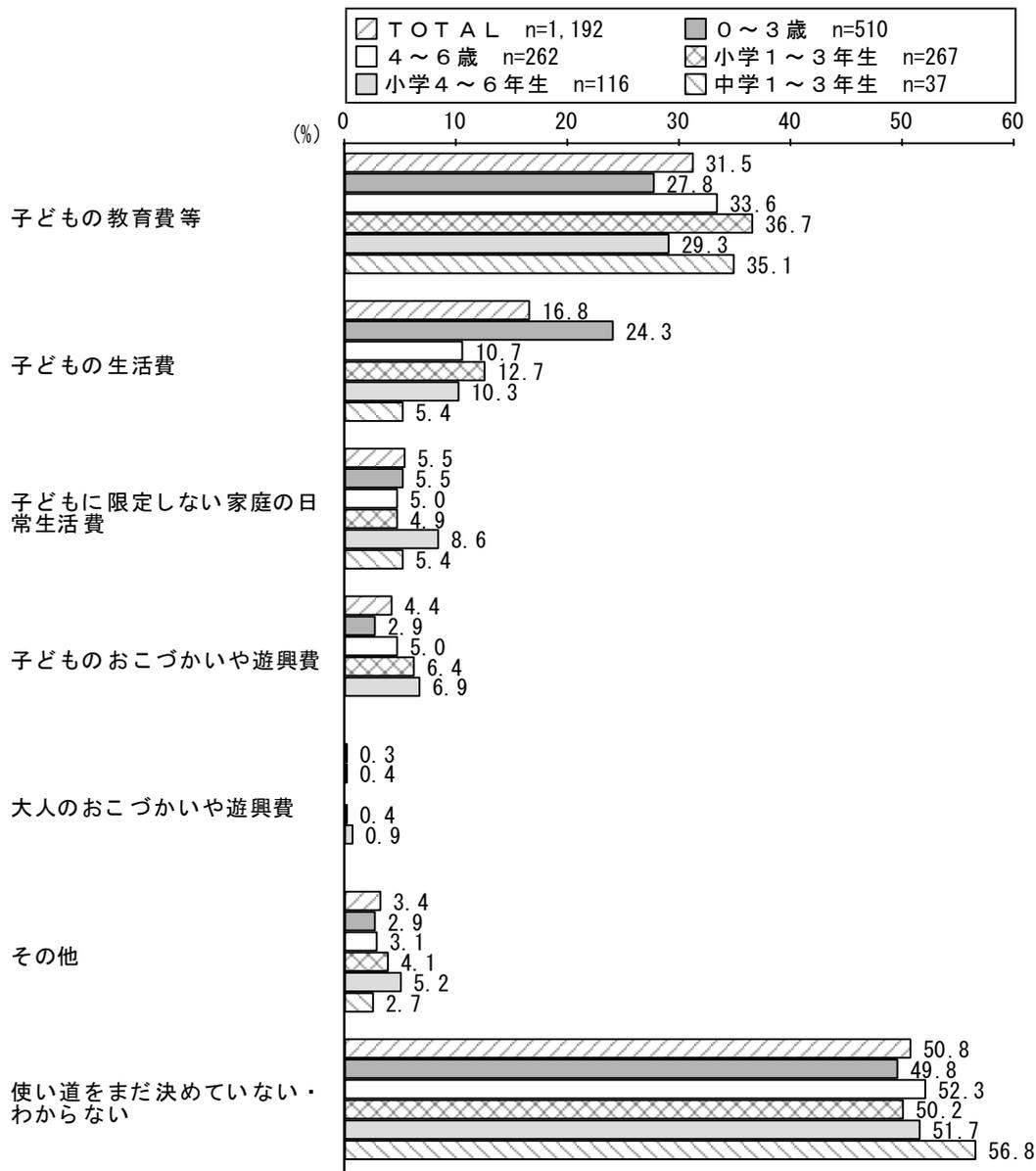
② 長子学齢区分別使途予定

調査終了時点で1円以上残金がある人について、長子学齢区分別に使途予定をみると、いずれの属性でも残金がある人のうち約半数が「わからない・使い道をまだ決めていない」と回答している。

2番目に多いのは「子どもの教育費等として使用予定」で、いずれの属性も3割前後となっている。

「子どもの生活費として使用予定」は、最も高いのは0～3歳の24.3%であり、中学1～3年生の5.4%より18.9ポイント高くなっている。

図表Ⅱ-5-29 長子学齢区分別の児童手当等の使途予定（複数回答）



調査終了時点で1円以上残金がある人について、長子学齢区分別に使途予定金額（10月支給期に①児童手当の支給を受けた人のうち、調査終了時点で1円以上残金がある人ベースの平均）をみると、いずれの属性でも残金がある人のうち6割前後が「わからない・使い道をまだ決めていない」が最も高く、11,461円～24,636円となっている。次いで、「子どもの教育費等として使用予定」が3,807円～6,077円となっている。3番目に使用金額が多いのは、未就学児では「子どもの生活費として使用予定」、小学1～3年生では「その他として使用予定」、小学4～6年生、中学1～3年生では、「子どもに限定しない家庭の日常生活費として使用予定」となっている。

調査終了時点で1円以上残金がある人について、長子学齢区分別に使途予定金額（10月支給期に②特例給付の支給を受けた人のうち、調査終了時点で1円以上残金がある人ベースの平均）をみると、いずれの属性でも残金がある人のうち5割以上が「わからない・使い道をまだ決めていない」が最も高く、8,057～14,063円となっている。次いで、「子どもの教育費等として使用予定」が1,406円～4,762円となっている。3番目に使用金額が多いのは、0～3歳では「その他として使用予定」、小学4～6年生では「子どもに限定しない家庭の日常生活費として使用予定」、4～6歳、小学1～3年生、中学1～3年生では「子どもの生活費として使用予定」となっている。

図表Ⅱ-5-30 長子学齢区分別の児童手当等の使途予定別金額（平均金額全体）

	① 児童手当受給者全体		② 特例給付受給者全体		③ 全体		④ 児童手当満額受給者		⑤ 特例給付満額受給者		⑥ 全体の満額受給者		
	回答者数 (人)	金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)
全体：n=1,192 0～3歳：n=510 4～6歳：n=262 小学1～3年生：n=267 小学4～6年生：n=116 中学1～3年生：n=37													
子どもの生活費として使用予定													
TOTAL	200	2,142	7.0	566	3.9	1,937	6.8	2,340	6.5	740	3.9	2,149	6.3
0～3歳	124	3,388	9.5	326	2.4	3,142	9.3	3,610	8.4	278	1.4	3,429	8.2
4～6歳	28	1,387	5.2	438	2.7	1,271	5.1	1,591	5.2	519	2.9	1,440	5.0
小学1～3年生	34	841	3.1	802	5.9	833	3.4	1,097	3.5	1,156	6.3	1,108	3.8
小学4～6年生	12	1,274	4.8	238	1.6	1,086	4.5	1,338	4.4	0	0.0	1,123	3.9
中学1～3年生	2	385	2.1	1,364	8.6	676	3.8	909	3.7	2,500	12.5	1,471	6.4
子どもの教育費等として使用予定													
TOTAL	375	5,532	18.1	2,794	19.4	5,164	18.2	6,451	17.9	3,615	19.2	6,113	18.0
0～3歳	142	5,557	15.5	2,000	14.7	5,256	15.5	6,573	15.3	3,889	19.4	6,427	15.4
4～6歳	88	6,077	23.0	1,406	8.7	5,507	21.9	7,474	24.3	1,481	8.3	6,627	22.9
小学1～3年生	98	5,857	21.7	3,321	24.3	5,353	22.0	6,755	21.5	4,438	24.0	6,356	21.8
小学4～6年生	34	3,807	14.3	4,762	32.3	3,980	16.3	3,157	10.5	6,923	34.6	3,762	13.2
中学1～3年生	13	3,904	21.2	3,636	22.9	3,824	21.6	3,818	15.7	833	4.2	2,765	12.1
子どものおこづかいや遊興費として使用予定													
TOTAL	53	375	1.2	153	1.1	345	1.2	471	1.3	240	1.3	444	1.3
0～3歳	15	305	0.9	23	0.2	281	0.8	313	0.7	0	0.0	296	0.7
4～6歳	13	570	2.2	0	0.0	500	2.0	780	2.5	0	0.0	670	2.3
小学1～3年生	17	313	1.2	443	3.2	339	1.4	399	1.3	719	3.9	454	1.6
小学4～6年生	8	495	1.9	0	0.0	405	1.7	691	2.3	0	0.0	580	2.0
中学1～3年生	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
大人のおこづかいや遊興費として使用予定													
TOTAL	4	21	0.1	0	0.0	18	0.1	17	0.1	0	0.0	15	0.0
0～3歳	2	26	0.1	0	0.0	24	0.1	6	0.0	0	0.0	6	0.0
4～6歳	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
小学1～3年生	1	23	0.1	0	0.0	19	0.1	32	0.1	0	0.0	27	0.1
小学4～6年生	1	53	0.2	0	0.0	43	0.2	74	0.2	0	0.0	62	0.2
中学1～3年生	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
子どもに限定しない家庭の日常生活費として使用予定													
TOTAL	66	1,033	3.4	288	2.0	932	3.3	1,308	3.6	428	2.3	1,203	3.5
0～3歳	28	926	2.6	116	0.9	855	2.5	1,179	2.8	0	0.0	1,115	2.7
4～6歳	13	1,172	4.4	191	1.2	1,052	4.2	1,558	5.1	226	1.3	1,370	4.7
小学1～3年生	13	493	1.8	283	2.1	451	1.9	357	1.1	469	2.5	376	1.3
小学4～6年生	10	2,095	7.9	952	6.5	1,888	7.7	2,779	9.2	1,538	7.7	2,580	9.0
中学1～3年生	2	2,308	12.5	0	0.0	1,622	9.2	5,455	22.4	0	0.0	3,529	15.5
その他として使用予定													
TOTAL	41	1,088	3.6	425	2.9	998	3.5	1,403	3.9	438	2.3	1,288	3.8
0～3歳	15	955	2.7	581	4.3	922	2.7	1,214	2.8	0	0.0	1,148	2.8
4～6歳	8	1,152	4.4	0	0.0	1,011	4.0	1,555	5.1	0	0.0	1,335	4.6
小学1～3年生	11	1,126	4.2	774	5.7	1,056	4.3	1,305	4.2	1,250	6.8	1,296	4.4
小学4～6年生	6	1,695	6.4	95	0.7	1,405	5.8	2,353	7.8	154	0.8	2,000	7.0
中学1～3年生	1	385	2.1	0	0.0	270	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
使い道をまだ決めていない／わからない													
TOTAL	606	20,409	66.7	10,212	70.7	19,023	66.9	24,089	66.8	13,405	71.1	22,816	67.1
0～3歳	254	24,636	68.8	10,558	77.6	23,401	69.1	29,960	69.9	15,833	79.2	29,192	70.2
4～6歳	137	16,096	60.9	14,063	87.4	15,848	62.9	17,757	57.8	15,556	87.5	17,446	60.4
小学1～3年生	134	18,382	68.0	8,057	58.9	16,332	67.0	21,498	68.4	10,438	56.5	19,595	67.1
小学4～6年生	60	17,124	64.5	8,710	59.0	15,601	63.9	19,806	65.6	11,377	56.9	18,453	64.6
中学1～3年生	21	11,461	62.2	10,909	68.6	11,297	63.9	14,180	58.2	16,667	83.3	15,057	66.0
計													
TOTAL		30,602	100.0	14,438	100.0	28,419	100.0	36,078	100.0	18,865	100.0	34,028	100.0
0～3歳		35,793	100.0	13,605	100.0	33,881	100.0	42,856	100.0	20,000	100.0	41,613	100.0
4～6歳		26,454	100.0	16,097	100.0	25,189	100.0	30,715	100.0	17,781	100.0	28,887	100.0
小学1～3年生		27,035	100.0	13,679	100.0	24,384	100.0	31,445	100.0	18,469	100.0	29,212	100.0
小学4～6年生		26,542	100.0	14,757	100.0	24,409	100.0	30,199	100.0	19,992	100.0	28,560	100.0
中学1～3年生		18,441	100.0	15,909	100.0	17,689	100.0	24,362	100.0	20,000	100.0	22,822	100.0

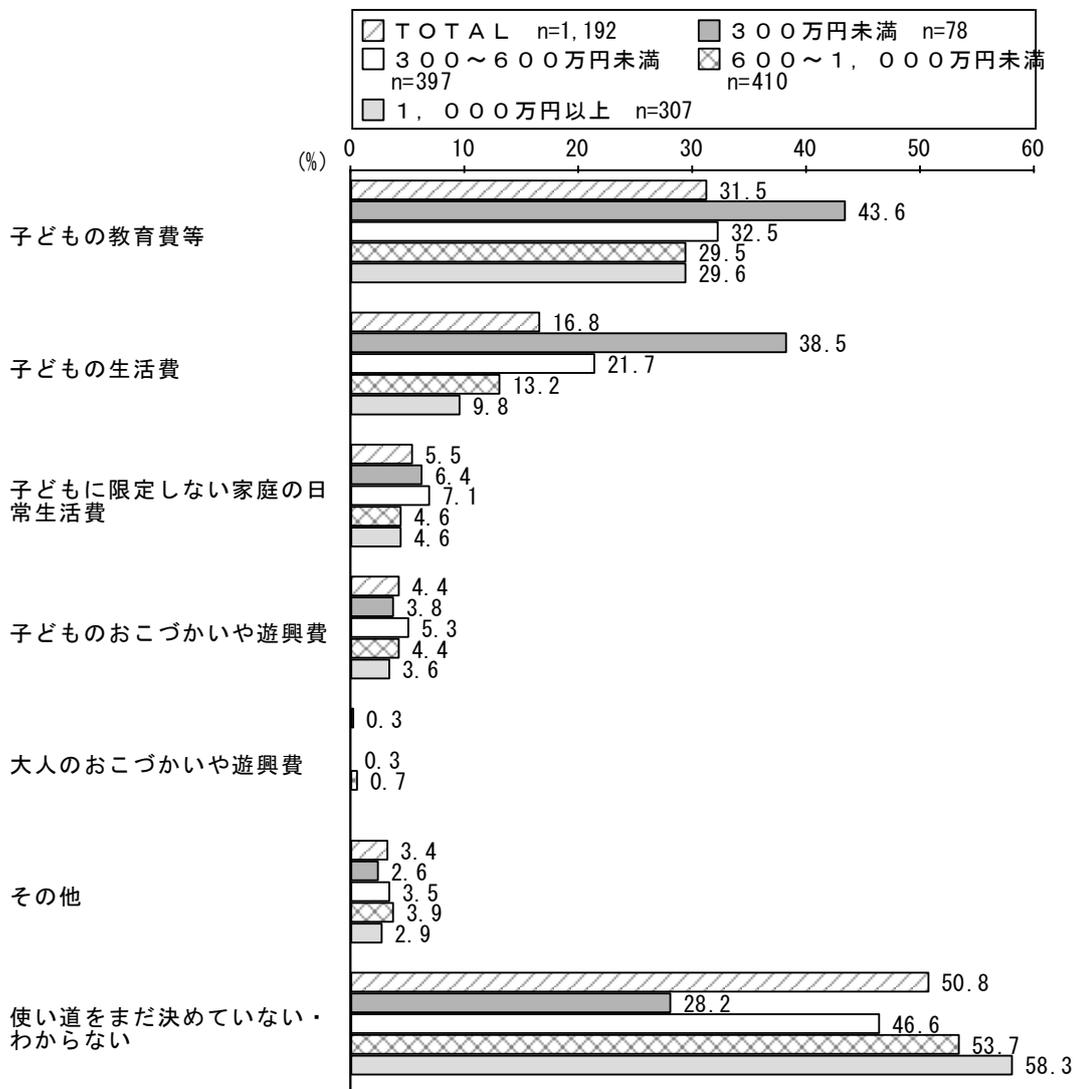
③ 世帯年収階級別使用予定

調査終了時点で1円以上残金がある人について、世帯年収階級別に使用予定をみると、世帯年収300万円未満を除き、残金がある人のうち4割以上が「わからない・使い道をまだ決めていない」と回答している。特に、世帯年収1,000万円以上の世帯では58.3%を占めている。世帯年収300万円未満では、「子どもの教育費等として使用予定」が43.6%と最も高い。

世帯年収300万円未満を除き、2番目に高いのは、「子どもの教育費等として使用予定」となっており、3割前後となっている。世帯年収300万円未満では、2番目に高いのは、「子どもの生活費として使用予定」となっている。

「子どもの生活費として使用予定」では、世帯年収が低くなるほど割合が高くなる傾向がみられる。一方、「わからない・使い道をまだ決めていない」では、世帯年収が高くなるほど割合が高くなる傾向がみられる。

図表Ⅱ-5-31 世帯年収階級別の児童手当等の使用予定（複数回答）



調査終了時点で1円以上残金がある人について、世帯年収階級別に使途予定金額（10月支給期に①児童手当の支給を受けた人のうち、調査終了時点で1円以上残金がある人ベースの平均）をみると、いずれも「わからない・使い道をまだ決めていない」が最も高く、16,455～22,470円となっている。次いで、いずれも「子どもの教育費等として使用予定」となっており、5,350～6,516円となっている。3番目には、いずれも「子どもの生活費として使用予定」となっており、平均金額をみると世帯年収が低いほど金額が高くなる傾向がみられる。（世帯年収1,000万円以上では「子どもに限定しない家庭の日常生活費として使用予定」も同位）

調査終了時点で1円以上残金がある人について、世帯年収階級別に使途予定金額（10月支給期に②特例給付の支給を受けた人のうち、調査終了時点で1円以上残金がある人ベースの平均）をみると、「わからない・使い道をまだ決めていない」が最も高く、9,645～10,348円となっている。次いで、「子どもの教育費等として使用予定」となっており、2,129～2,953円となっている。3番目には、世帯年収600～1,000万円未満では「その他として使用予定」、世帯年収1,000万円以上では「子どもの生活費として使用予定」となっている。

図表Ⅱ-5-32 世帯年収階級別の児童手当等の使途予定別金額（平均金額全体）

	① 児童手当受給者全体		② 特例給付受給者全体		③ 全体		④ 児童手当満額受給者		⑤ 特例給付満額受給者		⑥ 全体の満額受給者		
	回答者数 (人)	金額 (円)	構成比 (縦%)										
全体：n=1,192 300万円未満：n=78 300～600万円未満：n=397 600～1,000万円未満：n=410 1,000万円以上：n=307													
子どもの生活費として使用予定													
TOTAL	200	2,142	7.0	566	3.9	1,937	6.8	2,340	6.5	740	3.9	2,149	6.3
300万円未満	30	4,782	16.0	0	0.0	4,782	16.0	5,519	15.5	0	0.0	5,519	15.5
300～600万円未満	86	2,456	8.2	0	0.0	2,456	8.2	2,374	6.9	0	0.0	2,374	6.9
600～1,000万円未満	54	1,711	5.3	290	2.2	1,604	5.2	1,954	5.2	0	0.0	1,864	5.1
1,000万円以上	30	1,199	4.2	632	4.3	990	4.4	1,539	4.1	855	4.6	1,209	4.2
子どもの教育費等として使用予定													
TOTAL	375	5,532	18.1	2,794	19.4	5,164	18.2	6,451	17.9	3,615	19.2	6,113	18.0
300万円未満	34	6,516	21.8	0	0.0	6,516	21.8	7,658	21.5	0	0.0	7,658	21.5
300～600万円未満	129	5,350	17.8	0	0.0	5,350	17.8	6,221	18.1	0	0.0	6,221	18.1
600～1,000万円未満	121	5,517	17.1	2,129	15.9	5,260	17.0	6,108	16.3	4,615	23.5	6,040	16.5
1,000万円以上	91	5,543	19.4	2,953	20.1	4,453	19.7	7,561	19.9	3,458	18.4	5,581	19.5
子どものおこづかいや遊興費として使用予定													
TOTAL	53	375	1.2	153	1.1	345	1.2	471	1.3	240	1.3	444	1.3
300万円未満	3	90	0.3	0	0.0	90	0.3	38	0.1	0	0.0	38	0.1
300～600万円未満	21	368	1.2	0	0.0	368	1.2	425	1.2	0	0.0	425	1.2
600～1,000万円未満	18	296	0.9	32	0.2	276	0.9	410	1.1	0	0.0	391	1.1
1,000万円以上	11	689	2.4	182	1.2	474	2.1	1,067	2.8	277	1.5	686	2.4
大人のおこづかいや遊興費として使用予定													
TOTAL	4	21	0.1	0	0.0	18	0.1	17	0.1	0	0.0	15	0.0
300万円未満	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
300～600万円未満	1	5	0.0	0	0.0	5	0.0	7	0.0	0	0.0	7	0.0
600～1,000万円未満	3	53	0.2	0	0.0	49	0.2	37	0.1	0	0.0	35	0.1
1,000万円以上	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
子どもに限定しない家庭の日常生活費として使用予定													
TOTAL	66	1,033	3.4	288	2.0	932	3.3	1,308	3.6	428	2.3	1,203	3.5
300万円未満	5	1,321	4.4	0	0.0	1,321	4.4	1,788	5.0	0	0.0	1,788	5.0
300～600万円未満	28	851	2.8	0	0.0	851	2.8	891	2.6	0	0.0	891	2.6
600～1,000万円未満	19	1,087	3.4	0	0.0	1,005	3.3	1,328	3.6	0	0.0	1,268	3.5
1,000万円以上	14	1,199	4.2	357	2.4	842	3.7	2,360	6.2	495	2.6	1,460	5.1
その他として使用予定													
TOTAL	41	1,088	3.6	425	2.9	998	3.5	1,403	3.9	438	2.3	1,288	3.8
300万円未満	2	705	2.4	0	0.0	705	2.4	769	2.2	0	0.0	769	2.2
300～600万円未満	14	1,285	4.3	0	0.0	1,285	4.3	1,611	4.7	0	0.0	1,611	4.7
600～1,000万円未満	16	1,166	3.6	1,290	9.6	1,176	3.8	1,554	4.2	1,538	7.8	1,553	4.3
1,000万円以上	9	650	2.3	217	1.5	466	2.1	618	1.6	265	1.4	448	1.6
使い道をまだ決めていない／わからない													
TOTAL	606	20,409	66.7	10,212	70.7	19,023	66.9	24,089	66.8	13,405	71.1	22,816	67.1
300万円未満	22	16,455	55.1	0	0.0	16,455	55.1	19,934	55.8	0	0.0	19,934	55.8
300～600万円未満	185	19,744	65.7	0	0.0	19,744	65.7	22,870	66.5	0	0.0	22,870	66.5
600～1,000万円未満	220	22,470	69.6	9,645	72.1	21,501	69.7	25,999	69.5	13,462	68.6	25,425	69.5
1,000万円以上	179	19,227	67.4	10,348	70.4	15,433	68.1	24,782	65.3	13,396	71.5	19,288	67.3
計													
TOTAL		30,602	100.0	14,438	100.0	28,419	100.0	36,078	100.0	18,865	100.0	34,028	100.0
300万円未満		29,868	100.0	0	0.0	29,868	100.0	35,707	100.0	0	0.0	35,707	100.0
300～600万円未満		30,058	100.0	0	0.0	30,058	100.0	34,398	100.0	0	0.0	34,398	100.0
600～1,000万円未満		32,300	100.0	13,387	100.0	30,870	100.0	37,389	100.0	19,615	100.0	36,576	100.0
1,000万円以上		28,508	100.0	14,690	100.0	22,657	100.0	37,927	100.0	18,747	100.0	28,672	100.0

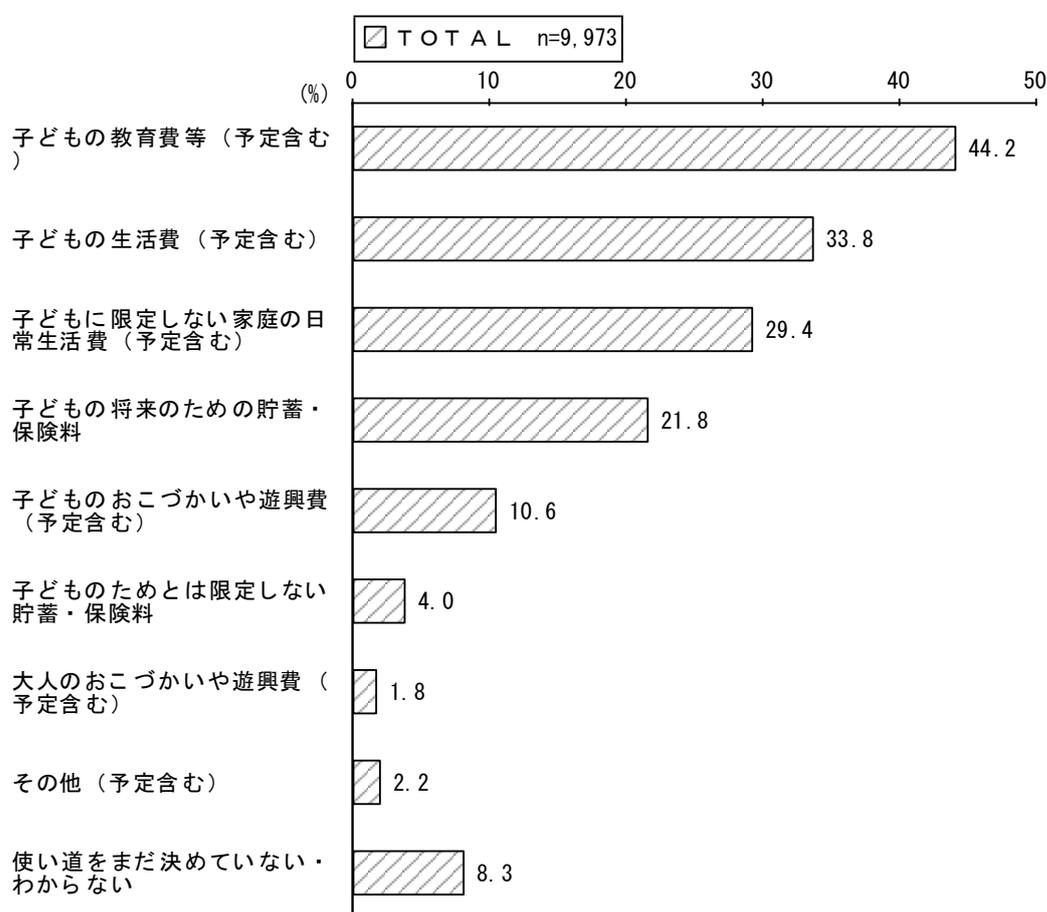
(3) 児童手当等の使途（使用実績に使用予定を踏まえた状況）

(1)の調査期間中の使用実績の回答状況に、(2)の残額が1円以上ある者に聞いた使用予定の状況を踏まえた児童手当等の使途（予定含む）については、以下のとおりとなっている。

① 全体使途（予定含む）

児童手当等の使途（予定含む）状況を見ると、最も多いのは、「子どもの教育費等（予定含む）」で44.2%となっている。次いで、「子どもの生活費（予定含む）」（33.8%）、「子どもに限定しない家庭の日常生活費（予定含む）」（29.4%）、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」（21.8%）、「子どものおこづかいや遊興費（予定含む）」（10.6%）、「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」（4.0%）、「大人のおこづかいや遊興費（予定含む）」（1.8%）と続いている。一方、「わからない・使い道をまだ決めていない」（8.3%）となっている。

図表Ⅱ-5-33 児童手当等の使途（予定含む）（複数回答）



10月の支給期に①児童手当の支給を受けた人（8,999サンプル）の中で平均金額をみると、「子どもの教育費等（予定含む）」が9,724円（27.0%）で最も高い。2番目に高いのは、「子どもの将来のための貯蓄・保険料（予定含む）」で8,118円（22.5%）。次いで「子どもに限定しない家庭の日常生活費」で7,196円（20.0%）となっている。また、「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」と「大人のおこづかいや遊興費（予定含む）」は他の用途よりも低い金額となっており、「大人のおこづかいや遊興費（予定含む）」は257円（0.7%）、「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」は982円（2.7%）と、いずれも1,000円未満にとどまっている。

10月の支給期に②特例給付の支給を受けた人（957サンプル）の中で平均金額をみると、「子どもの教育費等（予定含む）」が5,675円（36.9%）で最も高い。2番目に高いのは、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」で3,183円（20.7%）。次いで「子どもに限定しない家庭の日常生活費（予定含む）」で2,114円（13.8%）となっている。また、「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」と「大人のおこづかいや遊興費（予定含む）」は他の用途よりも低い金額となっており、「大人のおこづかいや遊興費（予定含む）」は50円（0.3%）、「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」は534円（3.5%）と、いずれも600円未満にとどまっている。

図表Ⅱ-5-34 児童手当等の用途別金額（予定含む）

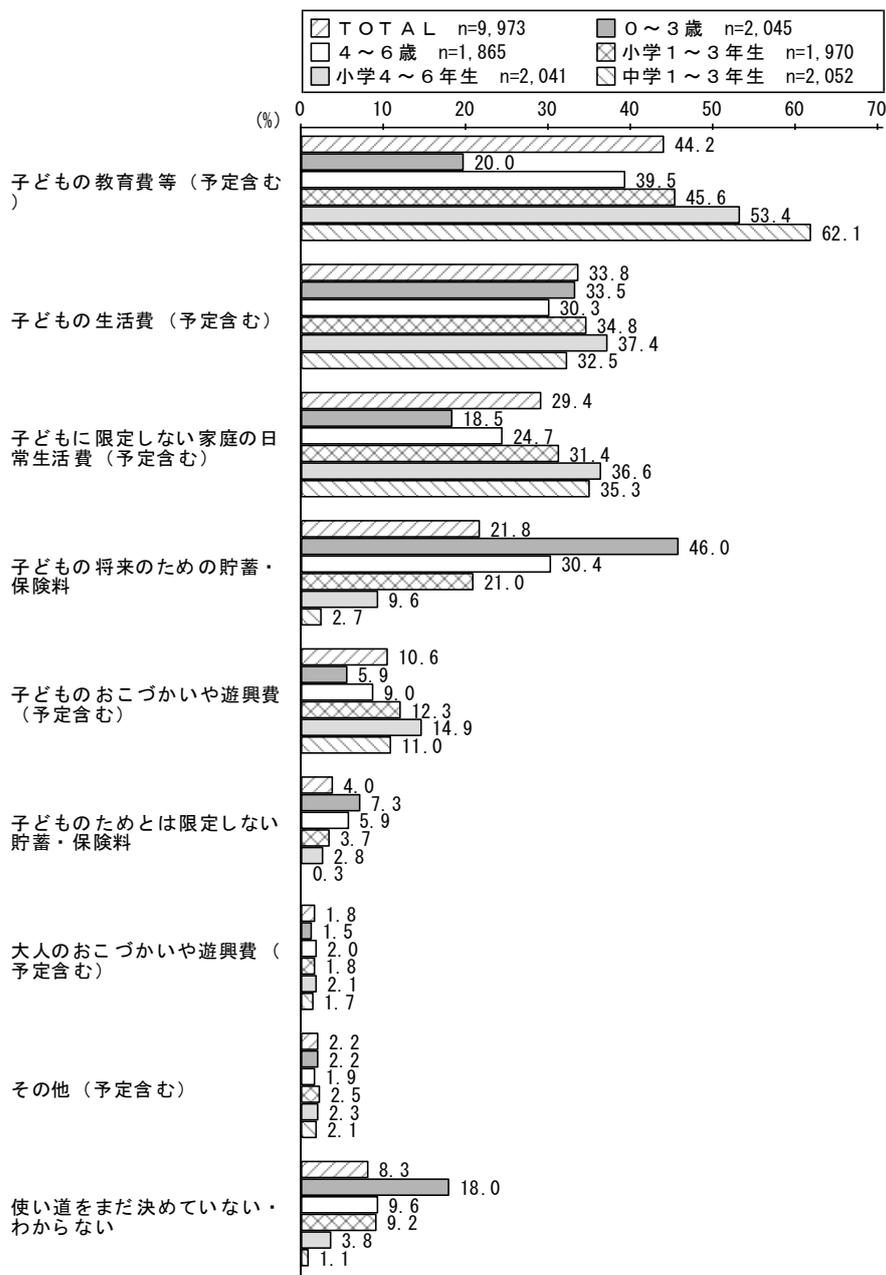
	① 児童手当受給者全体		② 特例給付受給者全体		③ 全体		④ 児童手当満額受給者		⑤ 特例給付満額受給者		⑥ 全体の満額受給者		
	回答者数 (人)	金額 (円)	構成比 (縦%)										
児童手当受給者全体:n=8,999 特例給付受給者全体:n=957 全体:n=9,973 児童手当満額受給者:n=6,292 特例給付満額受給者:n=592 全体の満額受給者:n=6,884													
子どもの生活費(予定含む)	3,366	5,600	15.5	1,514	9.9	5,221	15.3	6,459	14.6	1,821	9.1	6,060	14.4
子どもの教育費等(予定含む)	4,408	9,724	27.0	5,675	36.9	9,341	27.4	11,471	25.9	7,162	35.8	11,101	26.3
子どものおこづかいや遊興費(予定含む)	1,060	1,139	3.2	471	3.1	1,074	3.2	1,391	3.1	630	3.2	1,325	3.1
大人のおこづかいや遊興費(予定含む)	181	257	0.7	50	0.3	237	0.7	309	0.7	44	0.2	286	0.7
子どもに限定しない家庭の日常生活費 (予定含む)	2,929	7,196	20.0	2,114	13.8	6,703	19.7	8,981	20.3	2,681	13.4	8,439	20.0
子どもの将来のための貯蓄・保険料	2,171	8,118	22.5	3,183	20.7	7,635	22.4	10,771	24.3	4,602	23.0	10,241	24.3
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	396	982	2.7	534	3.5	938	2.8	1,310	3.0	740	3.7	1,261	3.0
その他(予定含む)	220	694	1.9	122	0.8	649	1.9	855	1.9	147	0.7	794	1.9
使い道をまだ決めていない・わからない	830	2,338	6.5	1,707	11.1	2,274	6.7	2,718	6.1	2,174	10.9	2,671	6.3
計	-	36,047	100.0	15,371	100.0	34,072	100.0	44,266	100.0	20,000	100.0	42,179	100.0

② 長子学齢区分別使途（予定含む）

長子学齢区分別に、児童手当等の使途（予定含む）の状況をみると、長子の学齢が高くなるほど「子どもの教育費等（予定含む）」の割合が高くなる傾向がみられる。一方、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」、「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」に関しては、長子の学齢が低くなるほど割合が高くなる傾向がみられる。「大人のおこづかいや遊興費（予定含む）」は、いずれの学齢においても3%未満と低い割合となっている。

「わからない・使い道をまだ決めていない」の割合は、長子の学齢が低くなるほど高くなっている。

図表Ⅱ-5-35 長子学齢区分別の児童手当等の使途（予定含む）（複数回答）



長子学齢区分別に、児童手当等の使途（予定含む）別の使用金額（10月の支給期に①児童手当の支給を受けた者ベースの平均）をみると、小学生以上では「子どもの教育費等（予定含む）」が最も高い金額となっている。長子学齢が高くなるほど金額が高くなる傾向がみられ、平均金額は5,015円～15,042円となっている。未就学児では「子どもの将来のための貯蓄・保険料」が最も高い金額となっている。長子学齢が低くなるほど金額が高くなる傾向がみられ、平均金額が527円～20,945円となっている。2番目に高いのは、小学生以上では「子どもに限定しない家庭の日常生活費（予定含む）」で、長子学齢が高くなるほど金額が高くなる傾向がみられ、平均金額は5,657円～8,606円となっている。0～3歳では「子どもの生活費（予定含む）」（8,042円）、4～6歳では、「子どもの教育費等（予定含む）」（8,684円）が高くなっている。

長子学齢区分別に、児童手当等の使途（予定含む）別の使用金額（10月の支給期に②特例給付の支給を受けた者ベースの平均）をみると、小学生以上では「子どもの教育費等（予定含む）」が最も高い金額となっており、長子学齢が高くなるほど金額が高くなる傾向がみられ、平均金額が1,742円～8,154円となっている。未就学児では「子どもの将来のための貯蓄・保険料」が最も高く、長子学齢が低くなるほど金額が高くなる傾向がみられ、平均金額が955円～5,127円となっている。2番目に高いのは、0～3歳では「使い道をまだ決めていない・わからない」（3,492円）、4～6歳では、「子どもの教育費等（予定含む）」（3,937円）。小学生では、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」（4,277円、2,591円）で、中学1～3年生では「子どもに限定しない家庭の日常生活費（予定含む）」（3,345円）となっている。「子どもに限定しない家庭の日常生活費（予定含む）」は、長子の学齢が高くなるほど金額が高くなる傾向がみられる。

一方、「わからない・使い道をまだ決めていない」では、長子の学齢が低くなるほど金額が高くなる傾向がみられる。

図表Ⅱ-5-36 長子学齢区分別の児童手当等の使途別金額（予定含む）（平均金額全体）

	① 児童 手当 受給者 全体		② 特 例 給 付 受 給 者 全 体		③ 全 体		④ 児 童 手 当 満 額 受 給 者		⑤ 特 例 給 付 満 額 受 給 者		⑥ 全 体 の 満 額 受 給 者		
	回答者数 (人)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)	金額 (円)	構成比 (縦%)
全体：n=9,973 0～3歳：n=2,045 4～6歳：n=1,865 小学1～3年生：n=1,970 小学4～6年生：n=2,041 中学1～3年生：n=2,052													
子どもの生活費(予定含む)													
TOTAL	3,366	5,600	15.5	1,514	9.9	5,221	15.3	6,459	14.6	1,821	9.1	6,060	14.4
0～3歳	685	8,042	16.0	3,177	21.2	7,753	16.2	8,742	14.8	4,400	22.0	8,551	14.9
4～6歳	566	4,450	13.3	1,424	8.9	4,251	13.2	4,885	12.2	1,816	9.1	4,664	12.1
小学1～3年生	685	4,951	15.3	1,045	6.7	4,579	14.9	5,854	14.6	1,276	6.4	5,440	14.2
小学4～6年生	763	5,492	17.3	1,509	9.7	5,030	16.9	6,508	16.3	1,795	9.0	5,994	15.9
中学1～3年生	667	4,860	15.5	1,088	7.3	4,387	15.0	5,997	15.0	1,219	6.1	5,428	14.4
子どもの教育費等(予定含む)													
TOTAL	4,408	9,724	27.0	5,675	36.9	9,341	27.4	11,471	25.9	7,162	35.8	11,101	26.3
0～3歳	408	5,015	10.0	1,742	11.7	4,864	10.1	5,469	9.3	2,008	10.0	5,317	9.3
4～6歳	737	8,684	26.0	3,937	24.6	8,321	25.9	10,202	25.5	4,346	21.7	9,780	25.4
小学1～3年生	899	8,771	27.0	5,197	33.5	8,426	27.3	10,203	25.5	6,529	32.6	9,871	25.9
小学4～6年生	1,090	11,368	35.9	6,472	41.6	10,807	36.2	13,997	35.0	8,230	41.2	13,368	35.4
中学1～3年生	1,274	15,042	47.9	8,154	54.4	14,153	48.3	18,768	46.9	10,494	52.5	17,784	47.3
子どものおこづかいや遊興費(予定含む)													
TOTAL	1,060	1,139	3.2	471	3.1	1,074	3.2	1,391	3.1	630	3.2	1,325	3.1
0～3歳	120	775	1.5	177	1.2	736	1.5	909	1.5	339	1.7	884	1.5
4～6歳	167	907	2.7	106	0.7	846	2.6	1,112	2.8	41	0.2	1,034	2.7
小学1～3年生	243	1,310	4.0	213	1.4	1,206	3.9	1,601	4.0	317	1.6	1,485	3.9
小学4～6年生	304	1,493	4.7	740	4.8	1,405	4.7	1,881	4.7	877	4.4	1,772	4.7
中学1～3年生	226	1,221	3.9	757	5.1	1,165	4.0	1,549	3.9	1,125	5.6	1,499	4.0
大人のおこづかいや遊興費(予定含む)													
TOTAL	181	257	0.7	50	0.3	237	0.7	309	0.7	44	0.2	286	0.7
0～3歳	31	324	0.6	0	0.0	302	0.6	371	0.6	0	0.0	355	0.6
4～6歳	38	283	0.9	64	0.4	266	0.8	317	0.8	41	0.2	297	0.8
小学1～3年生	35	165	0.5	37	0.2	153	0.5	186	0.5	0	0.0	170	0.4
小学4～6年生	43	259	0.8	0	0.0	229	0.8	305	0.8	0	0.0	272	0.7
中学1～3年生	34	251	0.8	121	0.8	234	0.8	360	0.9	138	0.7	333	0.9
子どもに限定しない家庭の日常生活費(予定含む)													
TOTAL	2,929	7,196	20.0	2,114	13.8	6,703	19.7	8,981	20.3	2,681	13.4	8,439	20.0
0～3歳	379	6,042	12.0	746	5.0	5,704	11.9	7,304	12.4	615	3.1	7,010	12.2
4～6歳	460	5,657	16.9	1,150	7.2	5,313	16.6	6,621	16.6	1,450	7.3	6,248	16.2
小学1～3年生	619	7,134	22.0	1,662	10.7	6,613	21.5	8,777	21.9	1,886	9.4	8,154	21.4
小学4～6年生	747	8,548	27.0	2,416	15.5	7,843	26.3	11,127	27.8	2,801	14.0	10,220	27.0
中学1～3年生	724	8,606	27.4	3,345	22.3	7,917	27.0	11,551	28.9	4,775	23.9	10,745	28.6
子どもの将来のための貯蓄・保険料													
TOTAL	2,171	8,118	22.5	3,183	20.7	7,635	22.4	10,771	24.3	4,602	23.0	10,241	24.3
0～3歳	940	20,945	41.7	5,127	34.3	19,862	41.4	25,722	43.6	7,992	40.0	24,943	43.6
4～6歳	567	9,453	28.3	5,121	32.0	9,121	28.4	12,334	30.8	6,735	33.7	11,931	30.9
小学1～3年生	414	6,391	19.7	4,277	27.6	6,186	20.1	8,740	21.9	6,146	30.7	8,505	22.3
小学4～6年生	195	2,513	7.9	2,591	16.7	2,517	8.4	3,557	8.9	3,826	19.1	3,587	9.5
中学1～3年生	55	527	1.7	955	6.4	583	2.0	649	1.6	1,438	7.2	743	2.0
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料													
TOTAL	396	982	2.7	534	3.5	938	2.8	1,310	3.0	740	3.7	1,261	3.0
0～3歳	150	2,249	4.5	308	2.1	2,115	4.4	2,857	4.8	262	1.3	2,743	4.8
4～6歳	110	1,250	3.7	894	5.6	1,222	3.8	1,552	3.9	1,082	5.4	1,518	3.9
小学1～3年生	72	833	2.6	553	3.6	806	2.6	1,115	2.8	764	3.8	1,083	2.8
小学4～6年生	57	473	1.5	913	5.9	522	1.8	680	1.7	1,308	6.5	749	2.0
中学1～3年生	7	36	0.1	112	0.8	46	0.2	46	0.1	188	0.9	63	0.2
その他(予定含む)													
TOTAL	220	694	1.9	122	0.8	649	1.9	855	1.9	147	0.7	794	1.9
0～3歳	45	852	1.7	192	1.3	830	1.7	977	1.7	0	0.0	934	1.6
4～6歳	35	580	1.7	142	0.9	547	1.7	673	1.7	204	1.0	639	1.7
小学1～3年生	50	689	2.1	250	1.6	646	2.1	847	2.1	366	1.8	804	2.1
小学4～6年生	47	631	2.0	108	0.7	600	2.0	816	2.0	151	0.8	744	2.0
中学1～3年生	43	703	2.2	0	0.0	611	2.1	949	2.4	0	0.0	836	2.2
使い道をまだ決めていない・わからない													
TOTAL	830	2,338	6.5	1,707	11.1	2,274	6.7	2,718	6.1	2,174	10.9	2,671	6.3
0～3歳	369	6,027	12.0	3,492	23.3	5,836	12.2	6,632	11.2	4,385	21.9	6,533	11.4
4～6歳	179	2,149	6.4	3,192	19.9	2,226	6.9	2,306	5.8	4,286	21.4	2,448	6.4
小学1～3年生	182	2,209	6.8	2,271	14.7	2,214	7.2	2,676	6.7	2,715	13.6	2,680	7.0
小学4～6年生	77	901	2.8	792	5.1	887	3.0	1,129	2.8	1,013	5.1	1,116	3.0
中学1～3年生	23	167	0.5	449	3.0	204	0.7	132	0.3	625	3.1	190	0.5
計													
TOTAL		36,047	100.0	15,371	100.0	34,072	100.0	44,266	100.0	20,000	100.0	42,179	100.0
0～3歳		50,270	100.0	14,962	100.0	48,000	100.0	58,982	100.0	20,000	100.0	57,268	100.0
4～6歳		33,413	100.0	16,028	100.0	32,113	100.0	40,000	100.0	20,000	100.0	38,560	100.0
小学1～3年生		32,454	100.0	15,505	100.0	30,827	100.0	40,000	100.0	20,000	100.0	38,191	100.0
小学4～6年生		31,678	100.0	15,541	100.0	29,840	100.0	40,000	100.0	20,000	100.0	37,819	100.0
中学1～3年生		31,413	100.0	14,981	100.0	29,298	100.0	40,000	100.0	20,000	100.0	37,621	100.0

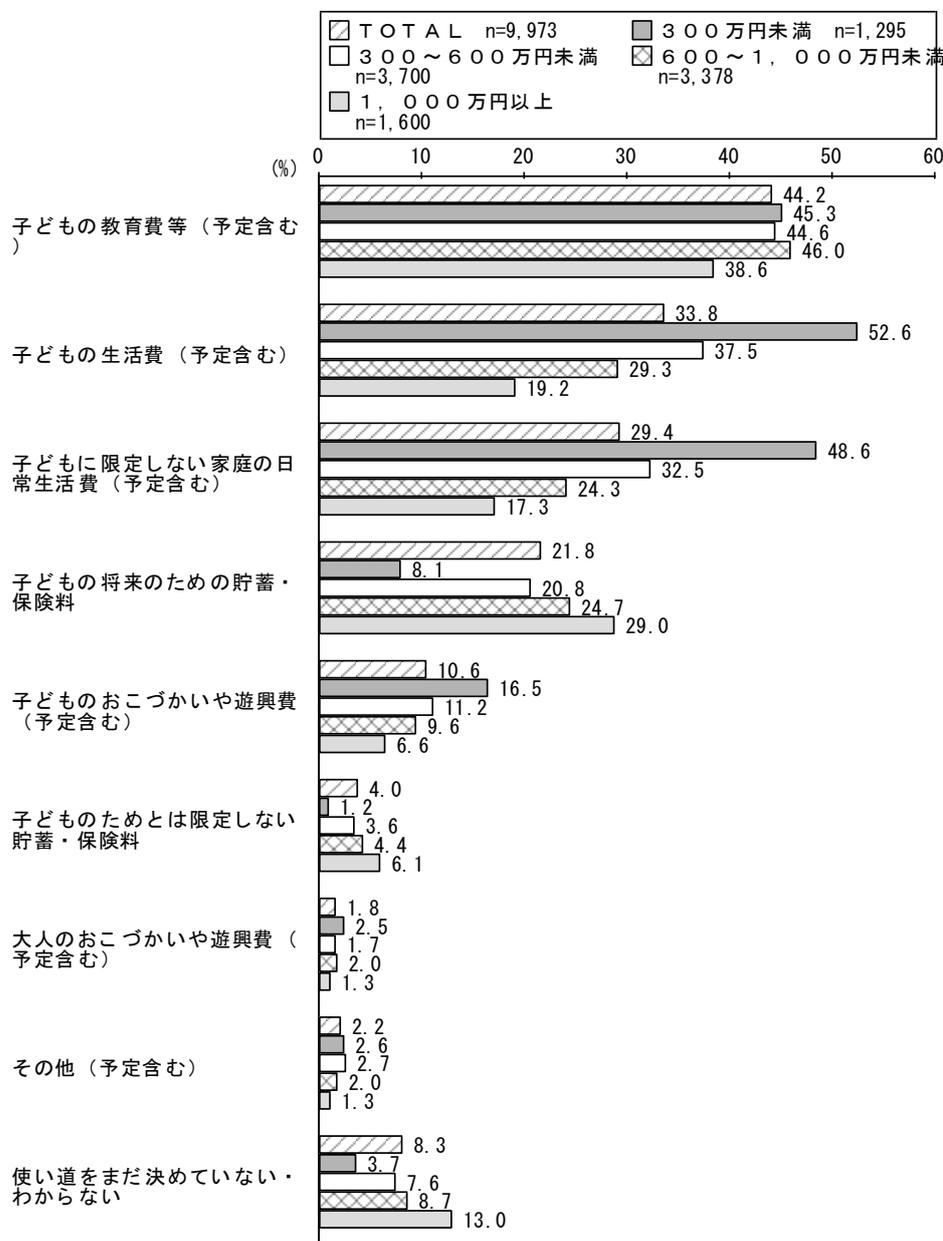
③ 世帯年収階級別使途（予定含む）

世帯年収階級別に、児童手当等の使途（予定含む）の状況を見ると、「子どもの教育費等」はいずれも4割前後となっている。「子どもの生活費（予定含む）」、「子どもに限定しない家庭の日常生活費（予定含む）」、「子どものおこづかいや遊興費（予定含む）」では、世帯年収が低くなるほど割合が高くなる傾向がみられる。一方、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」、「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」は世帯年収が高くなるほど割合が高くなる傾向がみられる。

また、「大人のおこづかいや遊興費（予定含む）」は、いずれの属性においても3%未満と低い割合となっている。

「わからない・使い道をまだ決めていない」の割合は、世帯年収が高くなるほど割合が高くなっている。

図表Ⅱ-5-37 世帯年収階級別の児童手当等の使途（予定含む）（複数回答）



世帯年収階級別に、児童手当等の使途（予定含む）別の使用金額（10月の支給期に①児童手当の支給を受けた者ベースの平均）をみると、世帯年収300万円未満と世帯年収1,000万円以上を除き、「子どもの教育費等（予定含む）」が最も高い金額となっている。平均金額は8,374円～10,487円である。世帯年収300万円未満では、「子どもに限定しない家庭の日常生活費（予定含む）」が最も高く、世帯年収が低くなるほど金額が高くなる傾向がみられ、平均金額は4,068円～11,271円である。世帯年収1,000万円以上では、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」が最も高く、世帯年収が高くなるほど金額が高くなる傾向がみられ、平均金額は2,942円～11,138円である。

「子どもの生活費（予定含む）」は、世帯年収が低くなるほど金額が高くなる傾向がみられる。一方、「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」、「わからない・使い道をまだ決めていない」については、世帯年収が高くなるほど金額が高くなる傾向がみられる。

世帯年収階級別に、児童手当等の使途（予定含む）別の使用金額（10月の支給期に②特例給付の支給を受けた者ベースの平均）をみると、「子どもの教育費等（予定含む）」が最も高い金額となっており、平均金額は5,383円～6,745円である。次いで、世帯年収600～1,000万円未満では「子どもの生活費（予定含む）」（2,070円）が高く、世帯年収1,000万円以上では、「子どもの将来のための貯蓄・保険料」（3,805円）となっている。3番目に高いのは、「子どもに限定しない家庭の日常生活費」で、平均金額は2,010円～2,142円である。

図表Ⅱ-5-38 世帯年収階級別の児童手当等の使途別金額（予定含む）（平均金額全体）

	① 児童手当受給者全体		② 特例給付受給者全体		③ 全体		④ 児童手当満額受給者		⑤ 特例給付満額受給者		⑥ 全体の満額受給者		
	回答者数(人)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)
全体：n=9,973 300万円未満：n=1,295 300～600万円未満：n=3,700 600～1,000万円未満：n=3,378 1,000万円以上：n=1,600													
子どもの生活費(予定含む)													
TOTAL	3,366	5,600	15.5	1,514	9.9	5,221	15.3	6,459	14.6	1,821	9.1	6,060	14.4
300万円未満	681	8,507	24.4	0	0.0	8,558	24.5	10,429	23.7	0	0.0	10,429	23.7
300～600万円未満	1,388	5,805	15.9	0	0.0	5,815	16.0	6,610	14.9	0	0.0	6,610	14.9
600～1,000万円未満	990	4,567	12.6	2,070	14.6	4,422	12.6	5,087	11.5	2,838	14.2	4,987	11.6
1,000万円以上	307	4,137	11.9	1,363	8.7	2,832	11.0	4,926	11.1	1,602	8.0	3,340	10.2
子どもの教育費等(予定含む)													
TOTAL	4,408	9,724	27.0	5,675	36.9	9,341	27.4	11,471	25.9	7,162	35.8	11,101	26.3
300万円未満	586	8,550	24.5	0	0.0	8,547	24.5	10,529	24.0	0	0.0	10,529	24.0
300～600万円未満	1,649	9,785	26.9	0	0.0	9,785	26.9	11,415	25.7	0	0.0	11,415	25.7
600～1,000万円未満	1,555	10,489	28.8	6,745	47.4	10,272	29.3	12,245	27.8	10,019	50.1	12,146	28.2
1,000万円以上	618	8,374	24.0	5,383	34.3	6,994	27.1	10,050	22.7	6,546	32.7	8,378	25.6
子どものおこづかいや遊興費(予定含む)													
TOTAL	1,060	1,139	3.2	471	3.1	1,074	3.2	1,391	3.1	630	3.2	1,325	3.1
300万円未満	214	1,399	4.0	0	0.0	1,392	4.0	1,755	4.0	0	0.0	1,755	4.0
300～600万円未満	415	1,174	3.2	0	0.0	1,175	3.2	1,425	3.2	0	0.0	1,425	3.2
600～1,000万円未満	325	1,061	2.9	512	3.6	1,029	2.9	1,280	2.9	867	4.3	1,262	2.9
1,000万円以上	106	878	2.5	460	2.9	680	2.6	1,082	2.4	579	2.9	842	2.6
大人のおこづかいや遊興費(予定含む)													
TOTAL	181	257	0.7	50	0.3	237	0.7	309	0.7	44	0.2	286	0.7
300万円未満	33	298	0.9	0	0.0	296	0.9	385	0.9	0	0.0	385	0.9
300～600万円未満	62	255	0.7	0	0.0	255	0.7	277	0.6	0	0.0	277	0.6
600～1,000万円未満	66	225	0.6	20	0.1	213	0.6	279	0.6	38	0.2	268	0.6
1,000万円以上	20	322	0.9	59	0.4	198	0.8	468	1.1	45	0.2	266	0.8
子どもに限定しない家庭の日常生活費(予定含む)													
TOTAL	2,929	7,196	20.0	2,114	13.8	6,703	19.7	8,981	20.3	2,681	13.4	8,439	20.0
300万円未満	630	11,271	32.3	0	0.0	11,251	32.2	14,357	32.7	0	0.0	14,357	32.7
300～600万円未満	1,202	7,694	21.1	0	0.0	7,691	21.1	9,525	21.4	0	0.0	9,525	21.4
600～1,000万円未満	821	5,790	15.9	2,010	14.1	5,558	15.9	7,023	15.9	2,714	13.6	6,831	15.9
1,000万円以上	276	4,068	11.7	2,142	13.7	3,155	12.2	5,656	12.8	2,674	13.4	4,234	12.9
子どもの将来のための貯蓄・保険料													
TOTAL	2,171	8,118	22.5	3,183	20.7	7,835	22.4	10,771	24.3	4,602	23.0	10,241	24.3
300万円未満	105	2,942	8.4	0	0.0	2,929	8.4	4,134	9.4	0	0.0	4,134	9.4
300～600万円未満	769	7,853	21.6	0	0.0	7,847	21.5	10,455	23.5	0	0.0	10,455	23.5
600～1,000万円未満	833	9,726	26.7	902	6.4	9,177	26.2	12,626	28.6	1,286	6.4	12,120	28.2
1,000万円以上	464	11,138	32.0	3,805	24.3	7,702	29.8	15,499	35.0	5,316	26.6	10,642	32.5
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料													
TOTAL	396	982	2.7	534	3.5	938	2.8	1,310	3.0	740	3.7	1,261	3.0
300万円未満	15	234	0.7	0	0.0	233	0.7	308	0.7	0	0.0	308	0.7
300～600万円未満	135	955	2.6	0	0.0	954	2.6	1,268	2.9	0	0.0	1,268	2.9
600～1,000万円未満	149	1,184	3.3	195	1.4	1,122	3.2	1,573	3.6	190	1.0	1,511	3.5
1,000万円以上	97	1,488	4.3	626	4.0	1,080	4.2	2,075	4.7	858	4.3	1,495	4.6
その他(予定含む)													
TOTAL	220	694	1.9	122	0.8	649	1.9	855	1.9	147	0.7	794	1.9
300万円未満	34	659	1.9	0	0.0	741	2.1	868	2.0	0	0.0	868	2.0
300～600万円未満	99	797	2.2	0	0.0	797	2.2	939	2.1	0	0.0	939	2.1
600～1,000万円未満	67	663	1.8	307	2.2	641	1.8	854	1.9	381	1.9	833	1.9
1,000万円以上	20	408	1.2	72	0.5	249	1.0	421	1.0	97	0.5	266	0.8
使い道をまだ決めていない・わからない													
TOTAL	830	2,338	6.5	1,707	11.1	2,274	6.7	2,718	6.1	2,174	10.9	2,671	6.3
300万円未満	48	996	2.9	0	0.0	991	2.8	1,173	2.7	0	0.0	1,173	2.7
300～600万円未満	281	2,120	5.8	0	0.0	2,118	5.8	2,596	5.8	0	0.0	2,596	5.8
600～1,000万円未満	293	2,688	7.4	1,459	10.3	2,610	7.5	3,133	7.1	1,667	8.3	3,067	7.1
1,000万円以上	208	4,027	11.6	1,775	11.3	2,961	11.5	4,130	9.3	2,283	11.4	3,249	9.9
計													
TOTAL		36,047	100.0	15,371	100.0	34,072	100.0	44,266	100.0	20,000	100.0	42,179	100.0
300万円未満		34,856	100.0	0	0.0	34,938	100.0	43,937	100.0	0	0.0	43,937	100.0
300～600万円未満		36,439	100.0	0	0.0	36,438	100.0	44,510	100.0	0	0.0	44,510	100.0
600～1,000万円未満		36,395	100.0	14,220	100.0	35,044	100.0	44,100	100.0	20,000	100.0	43,025	100.0
1,000万円以上		34,840	100.0	15,685	100.0	25,851	100.0	44,307	100.0	20,000	100.0	32,713	100.0

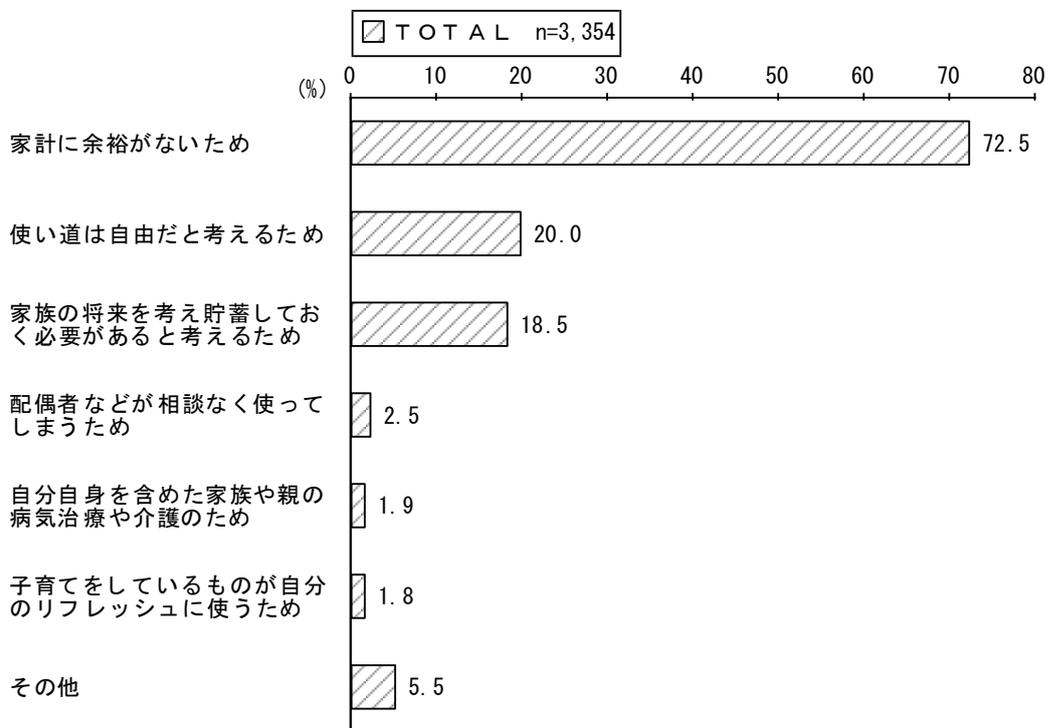
(4) 使途を子どものために限定利用できない理由

① 全体

前述 23～51 ページで児童手当等の使途、52～59 ページで児童手当等の使途予定のそれぞれにおいて複数回答を得たもののうち、「大人のおこづかいや遊興費」「子どもに限定しない家庭の日常生活費」「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」を選択回答した 3,354 サンプルから、子どものために限定利用できない理由について、複数回答での回答を得た。

その結果、「家計に余裕がないため」が72.5%で最も高く、次いで「使い道は自由だと考えるため」20.0%、「家族の将来を考えて貯蓄しておく必要があると考えるため」18.5%、「配偶者などが相談なく使ってしまうため」2.5%、「自分自身を含めた家族や親の病気治療や介護のため」1.9%、「子育てをしているものが自分のリフレッシュに使うため」1.8%となっている。

図表Ⅱ-5-39 使途を子どものために限定利用できない理由（複数回答）



② 長子学齢区分別

長子学齢区分別にみると、最も割合が高い項目は、いずれも「家計に余裕がないため」となっている。未就学児では、「家族の将来を考えて貯蓄しておく必要があると考えるため」が2番目に高く、小学生以上では「使い道は自由だと考えるため」が2番目に高い。

「家計に余裕がないため」の割合は中学1～3年生では77.3%で最も高く、0～3歳が61.8%で最も低く、その差は15.5ポイントとなっている。

「家族の将来を考えて貯蓄しておく必要があると考えるため」の割合は長子学齢が低くなるほど高くなる傾向がある。

図表Ⅱ-5-40 長子学齢区分別の用途を子どものために限定利用できない理由（複数回答）

長子学齢区分		家計に余裕がないため	と使い道は自由だと考えるため	あると考えるため	貯蓄の将来を必要とするため	家族の将来を必要とするため	配偶者などが相談なく	のため	や親の病気を治療や介護	自分自身を含めた家族	に使うため	が自分のレジャーのもの	子育てしているもの	その他	(%)
TOTAL	n=3,354	72.5	20.0	18.5	2.5	1.9	1.8	5.5							
0～3歳	523	61.8	20.7	29.3	1.5	1.1	2.3	6.3							
4～6歳	571	72.0	19.4	19.8	1.9	1.4	1.9	5.4							
小学1～3年生	698	71.5	19.6	19.2	3.2	2.1	1.9	7.0							
小学4～6年生	814	76.3	20.3	16.3	2.5	2.8	1.7	3.9							
中学1～3年生	748	77.3	20.1	11.9	3.1	1.7	1.6	5.5							

③ 世帯年収階級別

世帯年収階級別にみると、最も割合が高い項目は、1,000万円以上を除き、「家計に余裕がないため」となっており、1,000万円以上では、「使い道は自由だと考えるため」となっている。

「家計に余裕がないため」の割合は世帯年収が低くなるほど高くなる傾向があり、300万円未満では94.3%で最も高く、1,000万円以上が30.3%で最も低く、その差は64.0ポイントとなっている。

一方、「使い道は自由だと考えるため」と「家族の将来を考えて貯蓄しておく必要があると考えるため」の割合は世帯年収が高くなるほど高くなる傾向がみられる。

図表Ⅱ-5-41 世帯年収階級別の用途を子どものために限定利用できない理由（複数回答）

世帯年収階級		家計に余裕がないため	と使い道は自由だと考えるため	ある貯蓄として考えるため	家族の将来を考えると必要が	使配つ偶者など相談なく	のや自にが子	のた親分使自育	め分の病身う分のを	め気身をたのりし	治療めたレフ	やた家	介家	護族	シ	ユ	の	その他	(%)
TOTAL	n=3,354	72.5	20.0	18.5	2.5	1.9	1.8	5.5											
300万円未満	653	94.3	7.4	6.0	1.5	2.5	0.6	1.4											
300～600万円未満	1,344	82.1	14.9	17.0	1.8	2.0	1.5	3.6											
600～1,000万円未満	981	61.0	27.1	25.3	4.1	1.4	2.4	7.1											
1,000万円以上	376	30.3	41.8	28.5	2.7	2.1	3.7	15.7											

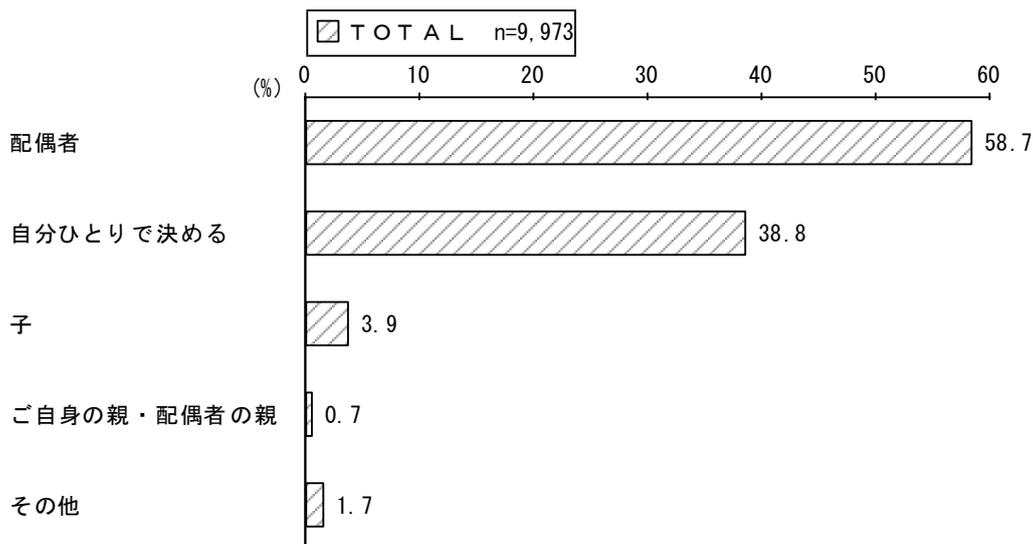
(5) 児童手当等の使途決定相談相手

① 全体

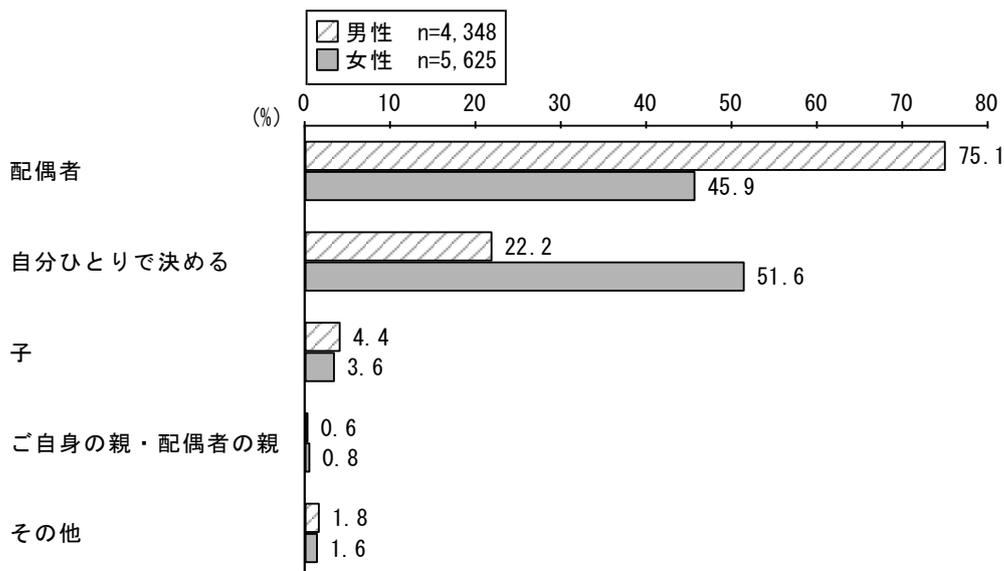
児童手当等の使途を誰と話し合っ決めてるかについて、複数回答での回答を得た。その結果、「配偶者」（と話し合っ決めてる）が58.7%で最も高く、次いで「自分ひとりで決める」38.8%、「子」3.9%、「ご自身の親・配偶者の親」0.7%となっている。

回答者の性別についてみると、男性（子どもの父親）では、「配偶者」（と話し合っ決めてる）が75.1%と最も高く、次いで「自分ひとりで決める」は22.2%となっている。女性（子どもの母親）では、「自分ひとりで決める」が51.6%最も高く、次いで「配偶者」が45.9%となっている。

図表 II-5-42 児童手当等の使途決定相談相手（複数回答）



図表 II-5-43 児童手当等の使途決定相談相手回答者性別（複数回答）



② 長子学齢区分別

長子学齢区分別にみると、いずれも「配偶者」（と相談して決める）が最も高く、次いで「自分ひとりで決める」、「子」となっている。「配偶者」の割合は長子学齢が低くなるほど高くなっている。0～3歳は70.4%で最も高く、中学1～3年生は49.2%で最も低く、その差は21.2ポイントである。

「自分ひとりで決める」の割合は長子学齢が高くなるほど高くなっている。中学1～3年生は46.9%で最も高く、0～3歳は27.7%で最も低く、その差は19.2ポイントである。「子」の割合は長子学齢が高くなるほど高くなっている。中学1～3年生は5.4%で最も高く、0～3歳は2.3%で最も低く、その差は3.1ポイントである。

図表Ⅱ-5-44 長子学齢区分別の児童手当等の使途決定相談相手（複数回答）

長子学齢区分	n=	自分ひとりで決める			配偶者			子	ご自身の親・配偶者	その他
		子ども の父 親	子ども の母 親	子ども の父 親	子ども の母 親					
TOTAL	9,973	38.8	25.0	75.0	58.7	55.8	44.2	3.9	0.7	1.7
0～3歳	2,045	27.7	24.6	75.4	70.4	42.8	57.2	2.3	0.9	2.2
4～6歳	1,865	35.8	25.3	74.7	62.2	49.8	50.2	3.9	0.5	1.3
小学1～3年生	1,970	39.4	24.1	75.9	58.2	57.7	42.3	3.9	0.7	1.6
小学4～6年生	2,041	43.8	27.9	72.1	53.6	66.0	34.0	4.2	0.6	1.7
中学1～3年生	2,052	46.9	22.9	77.1	49.2	68.3	31.7	5.4	1.0	1.6

（「自分ひとりで決める」回答者のうち、子どもの父親25.0%、子どもの母親75.0%である。「配偶者」（と相談して決める）回答者のうち、子どもの父親（つまり母親に相談）55.8%、子どもの母親は44.2%である。）

③ 世帯年収階級別

世帯年収階級別にみると、世帯年収 300 万円未満を除き、いずれも「配偶者」（と相談して決める）が最も高く、次いで「自分ひとりで決める」、「子」となっている。世帯年収 300 万円未満では、「自分ひとりで決める」が最も高い。

「配偶者」の割合は世帯年収が高くなるほど高くなっている。1,000 万円以上は 64.7%で最も高く、300 万円未満は 43.0%で最も低く、その差は 21.7 ポイントである。

「自分ひとりで決める」の割合は世帯年収が低くなるほど高くなっている。300 万円未満は 52.4%で最も高く、1,000 万円以上は 32.2%で最も低く、その差は 20.2 ポイントである。

図表 II-5-45 世帯年収階級別の児童手当等の使途決定相談相手（複数回答）

世帯年収階級	n=	自分ひとりで決める	子		配偶者	子		子	ご自身の親・配偶者の親	その他	(%)
			子どもの父親	子どもの母親		子どもの父親	子どもの母親				
TOTAL	9,973	38.8	25.0	75.0	58.7	55.8	44.2	3.9	0.7	1.7	
300万円未満	1,295	52.4	14.4	85.6	43.0	49.6	50.4	5.6	1.4	1.8	
300～600万円未満	3,700	40.2	18.6	81.4	57.9	50.2	49.8	3.2	0.5	1.5	
600～1,000万円未満	3,378	35.1	30.3	69.7	62.6	58.9	41.1	3.8	0.7	1.5	
1,000万円以上	1,600	32.2	45.0	55.0	64.7	64.7	35.3	4.4	0.8	2.3	

6. 児童手当等の支給による家庭の変化

(1) 設問項目比較

「児童手当等」が支給されることによる家庭の変化を「子どもの将来等について話し合い等の機会の増加状況」「子どもの意見を聴く機会の増加状況」「子どもの数を増やす計画の立案状況」「子どもの支援のあり方について考える機会の増加状況」の4項目について、5段階評価で回答を得た。

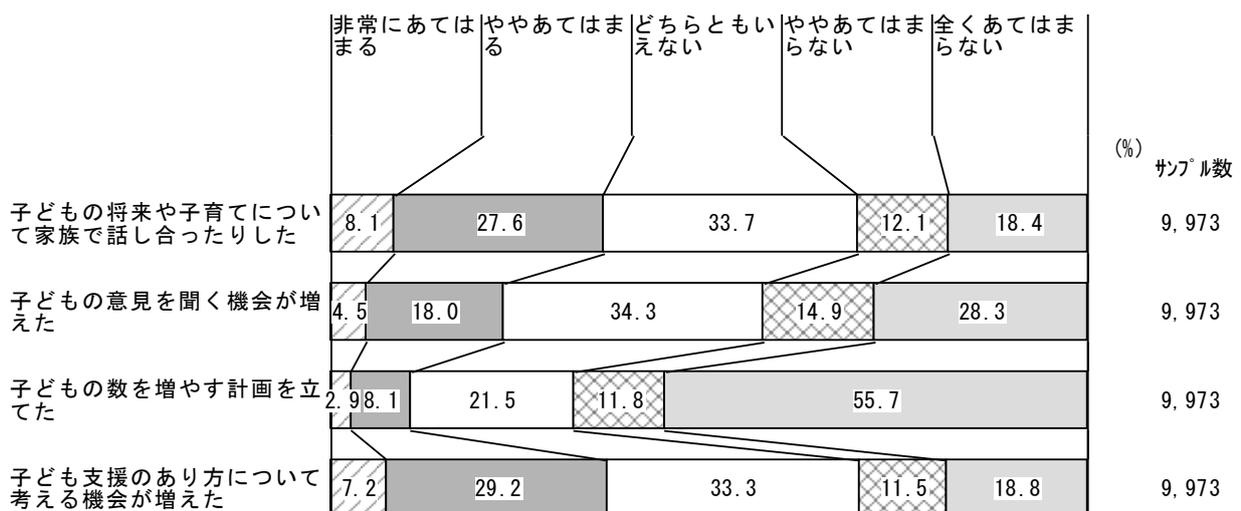
その結果、「子どもの将来等について話し合い等の機会の増加状況」では、肯定評価（「非常にあてはまる」(8.1%)、「ややあてはまる」(27.6%)の合計)が35.7%、否定評価（「ややあてはまらない」(12.1%)、「全くあてはまらない」(18.4%)の合計)が30.5%で、肯定評価が5.2ポイント否定評価を上回っている。

「子どもの意見を聴く機会の増加状況」では、肯定評価が22.5%、否定評価が43.2%で、肯定評価が20.7ポイント否定評価を下回っている。

「子どもの数を増やす計画の立案状況」では、肯定評価が11.0%、否定評価が67.5%で、肯定評価が56.5ポイント否定評価を下回っている。

「子どもの支援のあり方について考える機会の増加状況」では、肯定評価が36.4%、否定評価が30.3%で、肯定評価が6.1ポイント否定評価を上回っている。

図表Ⅱ-6-1 児童手当等の支給による家庭の変化



(2) 子どもの将来等について話し合い等の機会の増加状況
 (肯定評価者=増えた、否定評価者=増えない)

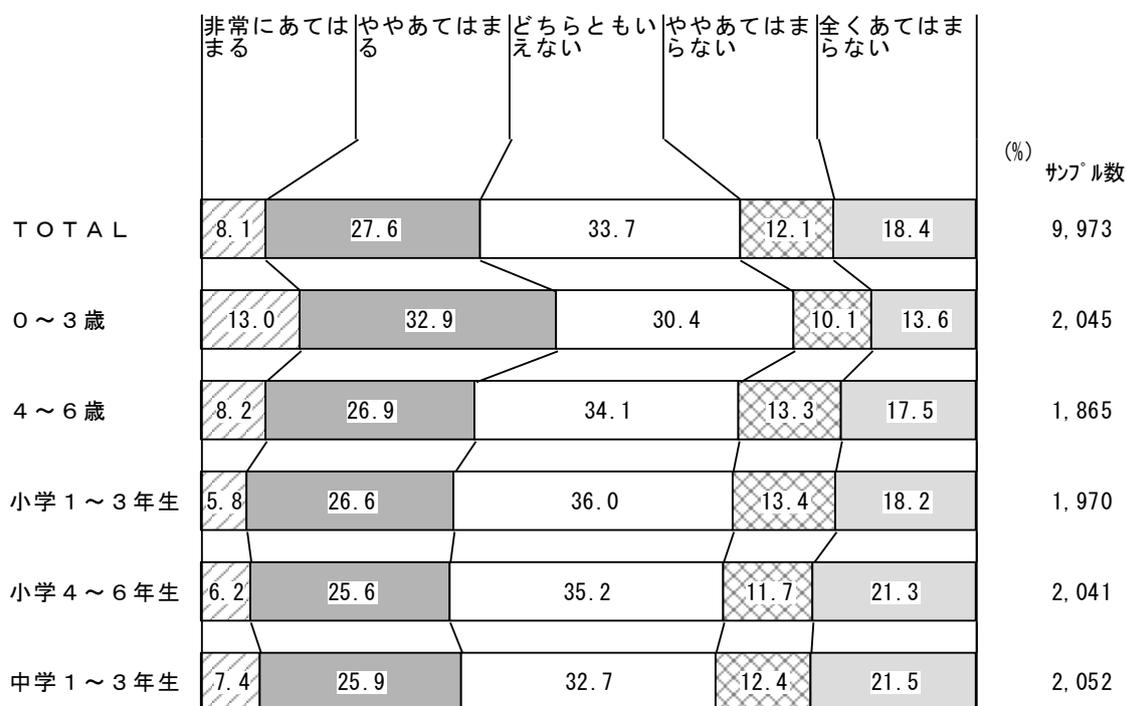
① 長子学齢区分別

長子学齢区分別に、「子どもの将来等について話し合い等の機会の増加状況」についてみると、0～3歳から小学1～3年生までは肯定評価が否定評価を上回っており、小学4～6年生、中学1～3年生では肯定評価が否定評価を下回っている。

最も肯定評価の割合が高いのは0～3歳で、「非常にあてはまる」(13.0%)と「ややあてはまる」(32.9%)の合計は45.9%である。

肯定評価の割合は、4～6歳で35.1%、小学1～3年生で32.4%、小学4～6年生で31.8%、中学1～3年生で33.3%となっており、小学4～6年生までは長子学齢が低いほど、高い傾向となっている。

図表Ⅱ-6-2 長子学齢区分別 子どもの将来等について話し合い等の機会の増加状況



② 世帯年収階級別

世帯年収別に、「子どもの将来等について話し合い等の機会の増加状況」についてみると、600～1,000万円未満までは肯定評価が否定評価を上回っており、1,000万円以上では肯定評価が否定評価を下回っている。

最も肯定評価の割合が高いのは300～600万円未満で、「非常にあてはまる」(7.9%)と「ややあてはまる」(29.1%)の合計は37.0%である。

肯定評価の割合は、300万円未満、600～1,000万円未満がともに36.5%、1,000万円以上で30.7%となっている。

図表Ⅱ-6-3 世帯年収階級別 子どもの将来等について話し合い等の機会の増加状況

	非常にあてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	ややあてはまらない	全くあてはまらない	(%)	サンプル数
TOTAL	8.1	27.6	33.7	12.1	18.4		9,973
300万円未満	9.6	26.9	34.0	9.4	20.1		1,295
300～600万円未満	7.9	29.1	34.4	12.6	16.1		3,700
600～1,000万円未満	8.2	28.3	32.9	12.7	17.9		3,378
1,000万円以上	7.4	23.3	33.5	12.2	23.7		1,600

(3) 子どもの意見を聴く機会の増加状況
 (肯定評価者=増えた、否定評価者=増えない)

① 長子学齢区分別

長子学齢区分別に、「子どもの意見を聴く機会の増加状況」についてみると、0～3歳から中学1～3年生でいずれも肯定評価が否定評価を下回っている。

最も肯定評価の割合が高いのは中学1～3年生で、「非常にあてはまる」(5.3%)と「ややあてはまる」(23.1%)の合計は28.4%である。

肯定評価の割合は、0～3歳で13.5%、4～6歳で21.2%、小学1～3年生で23.7%、小学4～6年生で25.5%となっており、長子学齢が高いほど高くなる傾向となっている。

図表Ⅱ-6-4 長子学齢区分別 子どもの意見を聴く機会の増加状況

	非常にあてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	ややあてはまらない	全くあてはまらない	(%) サンプル数
TOTAL	4.5	18.0	34.3	14.9	28.3	9,973
0～3歳	3.9	9.6	32.6	13.7	40.2	2,045
4～6歳	5.2	16.0	35.4	15.7	27.7	1,865
小学1～3年生	3.8	19.9	34.8	16.3	25.1	1,970
小学4～6年生	4.4	21.1	35.8	14.6	24.2	2,041
中学1～3年生	5.3	23.1	33.1	14.5	24.0	2,052

② 世帯年収階級別

世帯年収別に、「子どもの意見を聴く機会の増加状況」についてみると、300万円未満から1,000万円以上までいずれも肯定評価が否定評価を下回っている。

最も肯定評価の割合が高いのは300万円未満で、「非常にあてはまる」(5.7%)と「ややあてはまる」(20.2%)の合計は25.9%である。

肯定評価の割合は、300～600万円未満で23.5%、600～1,000万円未満で21.9%、1,000万円以上で18.7%となっており、世帯年収が高くなるほど肯定評価が低くなる傾向がみられる。

図表Ⅱ-6-5 世帯年収階級別 子どもの意見を聴く機会の増加状況

	非常にあてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	ややあてはまらない	全くあてはまらない	(%)	サンプル数
TOTAL	4.5	18.0	34.3	14.9	28.3		9,973
300万円未満	5.7	20.2	34.8	13.4	25.8		1,295
300～600万円未満	4.4	19.1	35.1	15.1	26.2		3,700
600～1,000万円未満	4.4	17.5	33.8	15.9	28.4		3,378
1,000万円以上	4.1	14.6	32.9	13.9	34.6		1,600

(4) 子どもの数を増やす計画の立案状況
 (肯定評価者=増えた、否定評価者=増えない)

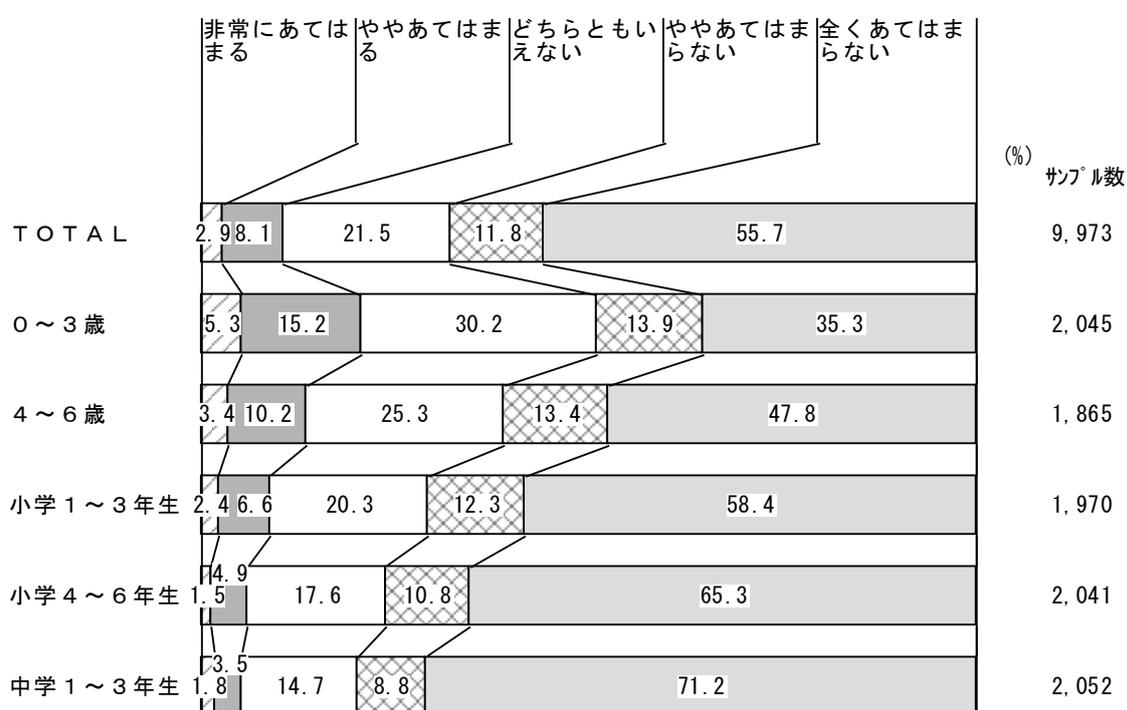
① 長子学齢区分別

長子学齢区分別に、「子どもの数を増やす計画の立案状況」についてみると、0～3歳から中学1～3年生でいずれも肯定評価が否定評価を下回っている。

最も肯定評価の割合が高いのは0～3歳で、「非常にあてはまる」(5.3%)と「ややあてはまる」(15.2%)の合計は20.5%である。

肯定評価の割合は、4～6歳で13.6%、小学1～3年生で9.0%、小学4～6年生で6.4%、中学1～3年生で5.3%となっており、長子学齢が低いほど、高い傾向となっている。

図表Ⅱ-6-6 長子学齢区分別 子どもの数を増やす計画の立案状況



② 世帯年収階級別

世帯年収別に、「子どもの数を増やす計画の立案状況」についてみると、300万円未満から1,000万円以上までいずれも肯定評価が否定評価を下回っている。

最も肯定評価の割合が高いのは300～600万円未満で、「非常にあてはまる」(2.6%)と「ややあてはまる」(8.9%)の合計は11.5%である。

肯定評価の割合は、300万円未満で10.7%、600～1,000万円未満で11.2%、1,000万円以上で9.3%となっている。

図表Ⅱ-6-7 世帯年収階級別 子どもの数を増やす計画の立案状況

	非常にあてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	ややあてはまらない	全くあてはまらない	(%)	サンプル数
TOTAL	2.9	8.1	21.5	11.8	55.7		9,973
300万円未満	2.8	7.9	22.7	10.8	55.8		1,295
300～600万円未満	2.6	8.9	21.5	12.7	54.2		3,700
600～1,000万円未満	3.2	8.0	21.4	11.0	56.5		3,378
1,000万円以上	2.9	6.4	20.9	12.2	57.6		1,600

(5) 子どもの支援のあり方について考える機会の増加状況
 (肯定評価者=増えた、否定評価者=増えない)

① 長子学齢区分別

長子学齢区分別に、「子どもの支援のあり方について考える機会の増加状況」についてみると、小学4～6年生を除き、肯定評価が否定評価を上回っている。

最も肯定評価の割合が高いのは0～3歳で、「非常にあてはまる」(9.3%)と「ややあてはまる」(34.1%)の合計は43.4%である。

肯定評価の割合は、4～6歳で35.8%、小学1～3年生で35.1%、小学4～6年生で33.0%、中学1～3年生で34.4%となっている。

図表Ⅱ-6-8 長子学齢区分別 子どもの支援のあり方について考える機会の増加状況

	非常にあてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	ややあてはまらない	全くあてはまらない	(%) サンプル数
TOTAL	7.2	29.2	33.3	11.5	18.8	9,973
0～3歳	9.3	34.1	32.9	9.9	13.8	2,045
4～6歳	7.1	28.7	33.9	12.5	17.8	1,865
小学1～3年生	6.6	28.5	35.5	11.7	17.7	1,970
小学4～6年生	5.5	27.5	33.0	11.6	22.5	2,041
中学1～3年生	7.3	27.1	31.6	12.0	21.9	2,052

② 世帯年収階級別

世帯年収別に、「子どもの支援のあり方について考える機会の増加状況」についてみると、300万円未満から1,000万円以上までいずれも肯定評価が否定評価を上回っている。

最も肯定評価の割合が高いのは300万円未満で、「非常にあてはまる」(9.4%)と「ややあてはまる」(27.7%)の合計は37.1%である。

肯定評価の割合は、300から600万円未満で36.9%、600～1,000万円未満で36.7%、1,000万円以上で34.1%となっている。

図表Ⅱ-6-9 世帯年収階級別 子どもの支援のあり方について考える機会の増加状況

	非常にあてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	ややあてはまらない	全くあてはまらない	(%)	サンプル数
TOTAL	7.2	29.2	33.3	11.5	18.8		9,973
300万円未満	9.4	27.7	35.2	9.6	18.1		1,295
300～600万円未満	7.1	29.8	34.3	12.4	16.5		3,700
600～1,000万円未満	6.4	30.3	31.7	12.4	19.2		3,378
1,000万円以上	7.3	26.8	33.1	9.3	23.6		1,600

Ⅲ 資料編

1. 調査票

①事前調査

No	設問項目	回答方式	設問文/選択肢等
SQ1	回答者性別	択一回答	あなたの性別をお答えください。(回答は1つ) 1 男性 2 女性
SQ2	回答者年齢	数値回答	あなたの年齢をお答えください。(半角数字で入力) 歳
SQ3	居住している都道府県	択一回答	現在、あなたご自身がお住まいの都道府県をお答えください。(回答は1つ) 1 北海道 2 青森県 3 岩手県 4 宮城県 5 秋田県 6 山形県 7 福島県 8 茨城県 9 栃木県 10 群馬県 11 埼玉県 12 千葉県 13 東京都 14 神奈川県 15 新潟県 16 山梨県 17 長野県 18 富山県 19 石川県 20 福井県 21 岐阜県 22 静岡県 23 愛知県 24 三重県 25 滋賀県 26 京都府 27 大阪府 28 兵庫県 29 奈良県 30 和歌山県 31 鳥取県 32 島根県 33 岡山県 34 広島県 35 山口県 36 徳島県 37 香川県 38 愛媛県 39 高知県 40 福岡県 41 佐賀県 42 長崎県 43 熊本県 44 大分県 45 宮崎県 46 鹿児島県 47 沖縄県
SQ4	同居者属性	複数回答	現在、あなたご自身と同居している方全員について、あなたから見た属性をお答えください。(回答はいくつでも) 1 配偶者 2 子 3 父親 4 配偶者の父親 5 母親 6 配偶者の母親 7 祖父 8 配偶者の祖父 9 祖母 10 配偶者の祖母 11 その他の親族 12 その他

SQ5 子ども人数	数値回答	現在、あなたご自身と同居されているお子様の人数を数字でお答えください。(半角数字で入力) 人	
SQ6 子どもの性別・年齢	択一回答	現在、あなたご自身と同居されているお子様の性別と年齢(生まれた年月)について、出生順位別にお答えください。	
		第1子	
		第1子～第10子	
		1 男性_中学卒業以上(1997年3月以前生まれ)	1
		2 男性_中学3年生	2
		3 男性_中学2年生	3
		4 男性_中学1年生	4
		5 男性_小学6年生	5
		6 男性_小学5年生	6
		7 男性_小学4年生	7
		8 男性_小学3年生	8
		9 男性_小学2年生	9
		10 男性_小学1年生	10
		11 男性_2006年4月～2007年3月生まれ	11
		12 男性_2007年4月～2008年3月生まれ	12
		13 男性_2008年4月～2009年3月生まれ	13
		14 男性_2009年4月～2010年3月生まれ	14
		15 男性_2010年4月～2011年3月生まれ	15
		16 男性_2011年4月～2012年3月生まれ	16
		17 男性_2012年4月～2012年8月生まれ	17
		18 男性_2012年9月以降生まれ	18
		19 女性_中学卒業以上(1997年3月以前生まれ)	19
		20 女性_中学3年生	20
		21 女性_中学2年生	21
		22 女性_中学1年生	22
		23 女性_小学6年生	23
		24 女性_小学5年生	24
		25 女性_小学4年生	25
		26 女性_小学3年生	26
		27 女性_小学2年生	27
		28 女性_小学1年生	28
		29 女性_2006年4月～2007年3月生まれ	29
		30 女性_2007年4月～2008年3月生まれ	30
		31 女性_2008年4月～2009年3月生まれ	31
		32 女性_2009年4月～2010年3月生まれ	32
		33 女性_2010年4月～2011年3月生まれ	33
34 女性_2011年4月～2012年3月生まれ	34		
35 女性_2012年4月～2012年8月生まれ	35		
36 女性_2012年9月以降以降生まれ	36		

SQ7 世帯主の扶養人数	数値回答	現在、あなたのご家庭の世帯主の方が扶養されている人数を数字でお答えください。(半角数字で入力) 「世帯主」とは、主として世帯の生計を維持する方をいいます。「扶養」とは、生活の面倒を見ることをいいます。 人
--------------	------	--

SQ8 年収	択一回答	あなたのご家庭の世帯全体の年収(税込)と、世帯主の方の年収(税込)、世帯主以外の方の年収(税込)をそれぞれお答えください。	SQ8_1	SQ8_2	SQ8_3
		回答 ↓	あなたのご家庭の世帯全体の年収(税込)	世帯主の方の年収(税込)	世帯主以外の方の年収(税込)
		1 100万円未満	1	1	1
		2 100万円以上200万円未満	2	2	2
		3 200万円以上300万円未満	3	3	3
		4 300万円以上400万円未満	4	4	4
		5 400万円以上500万円未満	5	5	5
		6 500万円以上600万円未満	6	6	6
		7 600万円以上700万円未満	7	7	7
		8 700万円以上800万円未満	8	8	8
		9 800万円以上900万円未満	9	9	9
		10 900万円以上1,000万円未満	10	10	10
		11 1,000万円以上1,100万円未満	11	11	11
		12 1,100万円以上1,200万円未満	12	12	12
		13 1,200万円以上1,300万円未満	13	13	13
		14 1,300万円以上1,400万円未満	14	14	14
		15 1,400万円以上1,500万円未満	15	15	15
		16 1,500万円以上2,000万円未満	16	16	16
17 2,000万円以上2,500万円未満	17	17	17		
18 2,500万円以上	18	18	18		

SQ9 家計状況把握	択一回答	あなたは家計の状況(日常的な支出額など)について、把握していますか。(回答は1つ) 1 把握している 2 把握していないが、配偶者等の把握者に聞くことができる 3 把握していない
------------	------	--

SQ10 調査協力可否	択一回答	あなたは今後、児童手当等の使い道に関する調査にご協力いただけますか。 「児童手当の使途分類例」提示 1 はい ⇒「調査票の案内文(児童手当の使途)」提示 3 いいえ
-------------	------	---

②本調査 第1回目

No	設問項目	回答方式	設問文/選択肢等																																				
Q1	世帯主属性	択一回答	<p>あなたのご家庭の世帯主の方をお答えください。(回答は1つ) ※「世帯主」とは、主として世帯の生計を維持する方のことをいいます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 あなたご自身 2 配偶者 3 父親 4 配偶者の父親 5 母親 6 配偶者の母親 7 祖父 8 配偶者の祖父 9 祖母 10 配偶者の祖母 11 その他 																																				
Q2	世帯主年齢	数値回答	<p>Q1でお答えの「世帯主」の年齢をお答えください。(半角数字で入力) 歳</p>																																				
Q3	居住地域	択一回答	<p>現在、あなたがお住まいの地域についてお答えください。(回答は1つ) 政令指定都市・中核市の該当市を補足説明にて提示</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 東京23区 2 政令指定都市 3 中核市 4 その他の市部 5 町・村 																																				
Q4	就業状況	択一回答	<p>あなたご自身と、配偶者の方の就業状況についてお答えください。(回答は1つずつ)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>Q4.1 あなた ご自身</th> <th>Q4.2 あなたの配 偶者(夫ま たは妻)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1 正社員(正規雇用の会社員・公務員・団体職員)</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>2 契約社員・嘱託社員</td><td>2</td><td>2</td></tr> <tr><td>3 派遣社員</td><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>4 パート・アルバイト</td><td>4</td><td>4</td></tr> <tr><td>5 会社経営者・役員</td><td>5</td><td>5</td></tr> <tr><td>6 自営業主</td><td>6</td><td>6</td></tr> <tr><td>7 自営業の家族従業員</td><td>7</td><td>7</td></tr> <tr><td>8 専業主婦(主夫)・無職</td><td>8</td><td>8</td></tr> <tr><td>9 学生</td><td>9</td><td>9</td></tr> <tr><td>10 その他</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>11 配偶者はいない</td><td>-</td><td>11</td></tr> </tbody> </table>		Q4.1 あなた ご自身	Q4.2 あなたの配 偶者(夫ま たは妻)	1 正社員(正規雇用の会社員・公務員・団体職員)	1	1	2 契約社員・嘱託社員	2	2	3 派遣社員	3	3	4 パート・アルバイト	4	4	5 会社経営者・役員	5	5	6 自営業主	6	6	7 自営業の家族従業員	7	7	8 専業主婦(主夫)・無職	8	8	9 学生	9	9	10 その他	10	10	11 配偶者はいない	-	11
	Q4.1 あなた ご自身	Q4.2 あなたの配 偶者(夫ま たは妻)																																					
1 正社員(正規雇用の会社員・公務員・団体職員)	1	1																																					
2 契約社員・嘱託社員	2	2																																					
3 派遣社員	3	3																																					
4 パート・アルバイト	4	4																																					
5 会社経営者・役員	5	5																																					
6 自営業主	6	6																																					
7 自営業の家族従業員	7	7																																					
8 専業主婦(主夫)・無職	8	8																																					
9 学生	9	9																																					
10 その他	10	10																																					
11 配偶者はいない	-	11																																					
Q5	長子の通学・通所状況	択一回答	<p>あなたのお子さんの現在の通学・通所の状況についてお答えください。(回答は1つ) ※特別支援学校、中等教育学校、インターナショナルスクールなど各種学校に通われているお子様は、学校段階でお答えください。 ※お子さんが複数いらっしゃる方は、長子(1番年上の子)のことについてお答えください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 中学校 <ol style="list-style-type: none"> 1.1 国立大学法人立 1.2 公立 1.3 私立 2 小学校 <ol style="list-style-type: none"> 2.1 国立大学法人立 2.2 公立 2.3 私立 3 幼稚園 <ol style="list-style-type: none"> 3.1 国立大学法人立 3.2 公立 3.3 私立 4 保育所・保育施設(認証・認可外含む) <ol style="list-style-type: none"> 4.1 国立大学法人立 4.2 公立 4.3 私立 5 その他 <ol style="list-style-type: none"> 5.1 小学校・中学校には通わず、フリースクール、フリースペースなどに通っている 5.2 幼稚園・保育所等には通っていない 																																				
Q6	児童手当の使途相談相手	複数回答	<p>「児童手当」は、0歳から中学校修了前の子どもを養育している方に対して、子「児童手当」は、0歳から中学校修了前の子どもを養育している方に対して、子ども1人につき、毎月一定額が支給される制度のことです。(平成24年度からスタート) 手当の支払は、6月、10月、2月に行われ、それぞれの前月までの分(4か月分)がまとめて支払われます。 あなたのご家庭では、「児童手当」の使い道をあなたが(話し合っ)て決めますか。あなたご自身から見た属性で、当てはまるものを全てお答えください。(回答はいくつでも) ※お子さんが複数いらっしゃる方は、長子(1番年上の子)のことについてお答えください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 配偶者 2 子 3 ご自身の親・配偶者の親 4 その他 5 自分ひとりで決める (排他項目) 																																				
Q7	支給金額	択一回答	<p>あなたのご家庭では、平成24年10月に長子(1番年上の子)分として、児童手当をいくら支給されましたか。 注)平成24年6月以前から児童手当の支給を受けていた方については、10月に平成24年6月～9月の4か月分が支給されます。 それ以外の方は、申請した月の翌月分～9月までの分が支給されます。 例:子どもが誕生し、7月に申請した場合:8月～9月の2か月分(15,000円×2か月=30,000円)</p> <ol style="list-style-type: none"> 0～3歳未満 <ol style="list-style-type: none"> 1 15,000円(1か月分) 2 30,000円(2か月分) 3 45,000円(3か月分) 4 60,000円(4か月分) 3歳～中学生 <ol style="list-style-type: none"> 5 10,000円(1か月分) 6 20,000円(2か月分) 7 30,000円(3か月分) 8 40,000円(4か月分) 所得制限以上 <ol style="list-style-type: none"> 9 5,000円(1か月分) 10 10,000円(2か月分) 11 15,000円(3か月分) 12 20,000円(4か月分) その他 <ol style="list-style-type: none"> 13 その他[円] 【半角数字で入力】 																																				

Q8 児童手当の使途の有無	複数回答	<p>支給後～11月30日の間に、あなたのご家庭では、平成24年10月に支給された「児童手当」を使いましたか。(回答は1つだけ)</p> <p>※お子さんが複数人いらっしゃる方は、長子(1番年上の子)のことについてお答えください。 (注)貯蓄・保険料として使った意識はないが、「児童手当」が振り込まれた口座に使用せずに全額残っているような場合や、回答時点では使っていないが、貯蓄・保険料以外の目的で今後使う予定がある場合は「まだ使っていない」を回答してください。</p> <p>1 支給額の全部または一部を貯蓄や保険料以外の目的で使った ⇒Q9 2 支給額の全部または一部を貯蓄した・保険料として支払った ⇒Q9 3 まだ使っていない(排他項目) ⇒調査終了、次回調査の案内提示</p>																					
Q9 児童手当の使途	複数回答	<p>支給後～11月30日の間に、あなたのご家庭では、「児童手当」をどのような目的に使用しましたか。あてはまるものを全てお答えください。(回答はいくつでも)</p> <p>※お子さんが複数人いらっしゃる方は、長子(1番年上の子)のことについてお答えください。</p> <p>Q8=1,2回答者が対象 (Q8=1 1-6表示、Q8=2 7-8表示)</p> <p>1 子どもの生活費</p> <p>2 子どもの教育費等</p> <p>3 子どものおこづかいや遊興費</p> <p>4 大人のおこづかいや遊興費</p> <p>5 子どもに限定しない家庭の日常生活費</p> <p>(記述回答)</p> <p>6 その他(できるだけ具体的に内容をお答えください。)</p> <p>7 子どもの将来のための貯蓄・保険料 ⇒Q8=2のみ回答者 調査終了、次回案内</p> <p>8 子どものためとは限定しない貯蓄・保険料 ⇒Q8=2のみ回答者 調査終了、次回案内</p>																					
Q10 児童手当の使途別金額(貯蓄・保険料以外に限定)	記述回答	<p>また、Q9でお答えになったものにくらべ、具体的な金額をお答えください。(半角数字で入力)</p> <p>(支給額の全部を使った方は、使用額の合計＝支給額となります。一部を使った方は、使った額だけお答えください。なお、貯蓄や保険料に使った方は、3回目の調査(11月末日実施予定)の際にお聞きしますので、改めてお答えください。)</p> <p>※お子さんが複数人いらっしゃる方は、長子(1番年上の子)のことについてお答えください。</p> <p>Q7の回答表示 【文章表示】あなたが回答した、平成24年10月に支給された長子(1番年上の子)分の児童手当の金額は以下のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">●●円</p> <p>1 子どもの生活費</p> <p>2 子どもの教育費等</p> <p>3 子どものおこづかいや遊興費</p> <p>4 大人のおこづかいや遊興費</p> <p>5 子どもに限定しない家庭の日常生活費</p> <p>6 その他(Q9記載事項再掲)</p>																					
		<table border="1"> <tr> <td>子どもの衣類や服飾雑貨などの購入費用</td> <td rowspan="4">円</td> </tr> <tr> <td>子どものおやつやミルクなどの購入費用</td> </tr> <tr> <td>子どものおもちゃや生活用品などの購入費用</td> </tr> <tr> <td>子どもの予防接種や医薬品購入などの費用</td> </tr> <tr> <td>子どもの保育園・幼稚園・ベビーシッターなどの保育費</td> <td rowspan="4">円</td> </tr> <tr> <td>子どもの学校給食や制服・通学費用、遠足などの学校教育費用</td> </tr> <tr> <td>子どもの学習塾・通信教育・家庭教師などの学校外教育費用</td> </tr> <tr> <td>子どもの楽器演奏・スポーツクラブなどの習い事にかかる費用</td> </tr> <tr> <td>子どものおこづかい</td> <td rowspan="2">円</td> </tr> <tr> <td>親子での外食や旅行などにかかる遊興費</td> </tr> <tr> <td>大人のおこづかいや遊興費</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>家庭の日常生活費</td> <td rowspan="3">円</td> </tr> <tr> <td>家族で使う家や車などのローン・借金の返済</td> </tr> <tr> <td>家族で使うエアコンやテレビなどの電化製品や家具などの購入費用</td> </tr> <tr> <td>6 その他(Q9記載事項再掲)</td> <td>円</td> </tr> </table>	子どもの衣類や服飾雑貨などの購入費用	円	子どものおやつやミルクなどの購入費用	子どものおもちゃや生活用品などの購入費用	子どもの予防接種や医薬品購入などの費用	子どもの保育園・幼稚園・ベビーシッターなどの保育費	円	子どもの学校給食や制服・通学費用、遠足などの学校教育費用	子どもの学習塾・通信教育・家庭教師などの学校外教育費用	子どもの楽器演奏・スポーツクラブなどの習い事にかかる費用	子どものおこづかい	円	親子での外食や旅行などにかかる遊興費	大人のおこづかいや遊興費	円	家庭の日常生活費	円	家族で使う家や車などのローン・借金の返済	家族で使うエアコンやテレビなどの電化製品や家具などの購入費用	6 その他(Q9記載事項再掲)	円
子どもの衣類や服飾雑貨などの購入費用	円																						
子どものおやつやミルクなどの購入費用																							
子どものおもちゃや生活用品などの購入費用																							
子どもの予防接種や医薬品購入などの費用																							
子どもの保育園・幼稚園・ベビーシッターなどの保育費	円																						
子どもの学校給食や制服・通学費用、遠足などの学校教育費用																							
子どもの学習塾・通信教育・家庭教師などの学校外教育費用																							
子どもの楽器演奏・スポーツクラブなどの習い事にかかる費用																							
子どものおこづかい	円																						
親子での外食や旅行などにかかる遊興費																							
大人のおこづかいや遊興費	円																						
家庭の日常生活費	円																						
家族で使う家や車などのローン・借金の返済																							
家族で使うエアコンやテレビなどの電化製品や家具などの購入費用																							
6 その他(Q9記載事項再掲)	円																						

③本調査 第2回目

No	設問項目	回答方式	設問文/選択肢等																											
Q11	児童手当の使途の有無	複数回答	<p>12月1日～12月31日の間に、あなたのご家庭では、平成24年10月に支給された「児童手当」を 使いましたか。(回答は1つだけ) ※お子さんが複数いらっしゃる方は、長子(1番年上の子)のことについてお答えください。 (注)貯蓄・保険料として使った意識はないが、「児童手当」が振り込まれた口座に問わずに全額 残っているような場合や、回答時点では使っていないが、貯蓄・保険料以外の目的で今後使う 予定がある場合は「まだ使っていない」を回答してください。</p> <p>1 支給額の全部または一部を貯蓄や保険料以外の目的で使った ⇒Q12 2 支給額の全部または一部を貯蓄した・保険料として支払った ⇒Q12 3 まだ使っていない(排他項目) ⇒調査終了、次回調査の案内提示</p>																											
Q12	児童手当の使途	複数回答	<p>12月1日～12月31日の間に、あなたのご家庭では、「児童手当」をどのような目的に使用しまし たか。あてはまるものを全てお答えください。(回答はいくつでも) ※お子さんが複数いらっしゃる方は、長子(1番年上の子)のことについてお答えください。</p> <p>回答者が対象Q11=1,2回答者が対象 (Q11=1 1-6表示、Q11=2 7-8表示)</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="4">1 子どもの生活費</td> <td>子どもの衣類や服飾雑貨などの購入費用</td> </tr> <tr> <td>子どものおやつやミルクなどの購入費用</td> </tr> <tr> <td>子どものおもちゃや生活用品などの購入費用</td> </tr> <tr> <td>子どもの予防接種や医薬品購入などの費用</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">2 子どもの教育費等</td> <td>子どもの保育園・幼稚園・ベビーシッターなどの 保育費</td> </tr> <tr> <td>子どもの学校給食や制服・通学費用、遠足など の学校教育費用</td> </tr> <tr> <td>子どもの学習塾・通信教育・家庭教師などの学 校外教育費用</td> </tr> <tr> <td>子どもの楽器演奏・スポーツクラブなどの習い事 にかかる費用</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3 子どものおこづかいや遊興費</td> <td>子どものおこづかい</td> </tr> <tr> <td>親子での外食や旅行などにかかる遊興費</td> </tr> <tr> <td>4 大人のおこづかいや遊興費</td> <td>大人のおこづかいや遊興費</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">5 子どもに限定しない家庭の日常生活費</td> <td>家庭の日常生活費</td> </tr> <tr> <td>家族で使う家や車などのローン・借金の返済</td> </tr> <tr> <td>家族で使うエアコンやテレビなどの電化製品や 家具などの購入費用</td> </tr> <tr> <td>(記述回答)</td> <td>6 その他(できるだけ具体的に内容をお答えください。)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">複数回答</td> <td>7 子ども将来のための貯蓄・保険料</td> <td>⇒Q11=2のみ回答者 調査終了、次回案内</td> </tr> <tr> <td>8 子どものためとは限定しない貯蓄・保険料</td> <td>⇒Q11=2のみ回答者 調査終了、次回案内</td> </tr> </table>	1 子どもの生活費	子どもの衣類や服飾雑貨などの購入費用	子どものおやつやミルクなどの購入費用	子どものおもちゃや生活用品などの購入費用	子どもの予防接種や医薬品購入などの費用	2 子どもの教育費等	子どもの保育園・幼稚園・ベビーシッターなどの 保育費	子どもの学校給食や制服・通学費用、遠足など の学校教育費用	子どもの学習塾・通信教育・家庭教師などの学 校外教育費用	子どもの楽器演奏・スポーツクラブなどの習い事 にかかる費用	3 子どものおこづかいや遊興費	子どものおこづかい	親子での外食や旅行などにかかる遊興費	4 大人のおこづかいや遊興費	大人のおこづかいや遊興費	5 子どもに限定しない家庭の日常生活費	家庭の日常生活費	家族で使う家や車などのローン・借金の返済	家族で使うエアコンやテレビなどの電化製品や 家具などの購入費用	(記述回答)	6 その他(できるだけ具体的に内容をお答えください。)		複数回答	7 子ども将来のための貯蓄・保険料	⇒Q11=2のみ回答者 調査終了、次回案内	8 子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	⇒Q11=2のみ回答者 調査終了、次回案内
1 子どもの生活費	子どもの衣類や服飾雑貨などの購入費用																													
	子どものおやつやミルクなどの購入費用																													
	子どものおもちゃや生活用品などの購入費用																													
	子どもの予防接種や医薬品購入などの費用																													
2 子どもの教育費等	子どもの保育園・幼稚園・ベビーシッターなどの 保育費																													
	子どもの学校給食や制服・通学費用、遠足など の学校教育費用																													
	子どもの学習塾・通信教育・家庭教師などの学 校外教育費用																													
	子どもの楽器演奏・スポーツクラブなどの習い事 にかかる費用																													
3 子どものおこづかいや遊興費	子どものおこづかい																													
	親子での外食や旅行などにかかる遊興費																													
4 大人のおこづかいや遊興費	大人のおこづかいや遊興費																													
5 子どもに限定しない家庭の日常生活費	家庭の日常生活費																													
	家族で使う家や車などのローン・借金の返済																													
	家族で使うエアコンやテレビなどの電化製品や 家具などの購入費用																													
(記述回答)	6 その他(できるだけ具体的に内容をお答えください。)																													
複数回答	7 子ども将来のための貯蓄・保険料	⇒Q11=2のみ回答者 調査終了、次回案内																												
	8 子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	⇒Q11=2のみ回答者 調査終了、次回案内																												

Q13 児童手当の使途別金額(貯蓄・保険料以外に限定)	記述回答	<p>また、Q12でお答えになったものにくらぐらい使いましたか。具体的な金額でお答えください。(半角数字で入力) (支給額の全部を使った方は、使用額の合計＝支給額となります。一部を使った方は、使った額だけお答えください。貯蓄や保険料に使った方は、3回目の調査(1月末日実施予定)の際にお聞きしますので除いてお答えください。) ※お父さんが複数人いらっしゃる方は、<u>長子(1番年上の子)</u>のことについてお答えください。</p>		
		<p>Q11=1回答者が対象</p> <p>Q7の回答表示 【文章表示】あなたが回答した、平成24年10月に支給された長子(1番年上の子)分の児童手当の金額は以下のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">●●円</p>		
		<p>【Q10の回答結果表示】 【文章表示】支給後～11月30日の間に、貯蓄や保険料以外で使ったと回答された合計金額は以下のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">●●円</p>		
		<p>【残額表示】平成24年10月に支給された長子(1番年上の子)分の児童手当から、前回のアンケートまでに貯蓄や保険料以外で使ったと回答された合計額を引いた残りの金額は以下のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">●●円</p>		
	1 子どもの生活費	<p>子どもの衣類や服飾雑貨などの購入費用</p> <p>子どものおやつやミルクなどの購入費用</p> <p>子どものおもちゃや生活用品などの購入費用</p> <p>子どもの予防接種や医薬品購入などの費用</p>	円	
	2 子どもの教育費等	<p>子どもの保育園・幼稚園・ベビーシッターなどの保育費</p> <p>子どもの学校給食や制服・通学費用、遠足などの学校教育費用</p> <p>子どもの学習塾・通信教育・家庭教師などの学校外教育費用</p> <p>子どもの楽器演奏・スポーツクラブなどの習い事にかかる費用</p>	円	
	3 子どものおこづかいや遊興費	<p>子どものおこづかい</p> <p>親子での外食や旅行などにかかる遊興費</p>	円	
4 大人のおこづかいや遊興費	大人のおこづかいや遊興費	円		
5 子どもに限定しない家庭の日常生活費	<p>家庭の日常生活費</p> <p>家族で使う家や車などのローン・借金の返済</p> <p>家族で使うエアコンやテレビなどの電化製品や家具などの購入費用</p>	円		
6 その他(Q12記載事項再掲)				

Q20 使途を子どものために限定利用できない理由	複数回答	<p>支給額を11/30または12/31までに貯蓄以外で使い切った人対象 かつ、Q9=4.5/Q12=4.5</p> <p>「児童手当」の使い道について、子どものために限定して利用できない利用について、あてはまるものを全てお答えください。(回答はいくつでも) ※お父さんが複数人いらっしゃる方は、長子(1番年上の子)のことについてお答えください。</p> <p>1 家計に余裕がないため 2 家族の将来を考えて貯蓄しておく必要があると考えるため 3 自分自身を含めた家族や親の病氣治療や介護のため 4 子育てをしているものが自分のリフレッシュに使うため 5 配偶者などが相談なく使ってしまうため 6 使い道は自由だと考えるため 7 その他</p>
Q21 児童手当の支給による家庭の変化	択一回答	<p>支給額を11/30または12/31までに貯蓄以外で使い切った人対象</p> <p>「児童手当」が支給されることで、あなたのご家庭には、どのような変化がありましたか(変化がありますか)。項目ごと、最もあてはまるものをお答えください。(回答は1つずつ)</p> <p>1 子どもの将来や子育てについて家族で話し合ったり考える機会が増えた 2 子どもの意見を聞く機会が増えた 3 子どもの数を増やす計画を立てた 4 子ども支援のあり方について考える機会が増えた</p> <p>1 非常にあてはまる 2 ややあてはまる 3 どちらともいえない 4 ややあてはまらない 5 全くあてはまらない</p>

④本調査_第3回目

No	設問項目	回答方式	設問文/選択肢等																									
Q14	児童手当の使途の有無	複数回答	<p>1月1日～1月31日の間に、あなたのご家庭では、平成24年10月に支給された「児童手当」を使いましたか。(回答は1つだけ) ※お子さんが複数いらっしゃる方は、長子(1番年上の子)のことについてお答えください。 (注)貯蓄・保険料として使った意識はないが、「児童手当」が振り込まれた口座に問わずに全額残っているような場合や、回答時点では使っていないが、貯蓄・保険料以外の目的で今後使う予定がある場合は「まだ使っていない」を回答してください。</p> <p>1 支給額の全部または一部を貯蓄や保険料以外の目的で使った ⇒Q15 2 支給額の全部または一部を貯蓄した・保険料として支払った ⇒Q15 3 まだ使っていない(排他項目) ⇒Q17</p>																									
Q15	児童手当の使途	複数回答	<p>1月1日～1月31日の間に、あなたのご家庭では、「児童手当」をどのような目的に使いましたか。あてはまるものを全てお答えください。(回答はいくつでも) ※お子さんが複数いらっしゃる方は、長子(1番年上の子)のことについてお答えください。</p> <p>回答者が対象Q14=1,2回答者が対象 (Q14=1 1-6表示、Q14=2 7-8表示)</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="4">1 子どもの生活費</td> <td>子どもの衣類や服飾雑貨などの購入費用</td> </tr> <tr> <td>子どものおやつやミルクなどの購入費用</td> </tr> <tr> <td>子どものおもちゃや生活用品などの購入費用</td> </tr> <tr> <td>子どもの予防接種や医薬品購入などの費用</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">2 子どもの教育費等</td> <td>子どもの保育園・幼稚園・ベビーシッターなどの保育費</td> </tr> <tr> <td>子どもの学校給食や制服・通学費用、遠足などの学校教育費用</td> </tr> <tr> <td>子どもの学習塾・通信教育・家庭教師などの学校外教育費用</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3 子どものおこづかいや遊興費</td> <td>子どもの楽器演奏・スポーツクラブなどの習い事にかかる費用</td> </tr> <tr> <td>子どものおこづかい</td> </tr> <tr> <td>4 大人のおこづかいや遊興費</td> <td>親子での外食や旅行などにかかる遊興費</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">5 子どもに限定しない家庭の日常生活費</td> <td>家庭の日常生活費</td> </tr> <tr> <td>家族で使う家や車などのローン・借金の返済</td> </tr> <tr> <td>家族で使うエアコンやテレビなどの電化製品や家具などの購入費用</td> </tr> <tr> <td>(記述回答)</td> <td>6 その他(できるだけ具体的に内容をお答えください。)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">複数回答</td> <td>7 子どもの将来のための貯蓄・保険料</td> <td>⇒Q17</td> </tr> <tr> <td>8 子どものためとは限定しない貯蓄・保険料</td> <td>⇒Q17</td> </tr> </table>	1 子どもの生活費	子どもの衣類や服飾雑貨などの購入費用	子どものおやつやミルクなどの購入費用	子どものおもちゃや生活用品などの購入費用	子どもの予防接種や医薬品購入などの費用	2 子どもの教育費等	子どもの保育園・幼稚園・ベビーシッターなどの保育費	子どもの学校給食や制服・通学費用、遠足などの学校教育費用	子どもの学習塾・通信教育・家庭教師などの学校外教育費用	3 子どものおこづかいや遊興費	子どもの楽器演奏・スポーツクラブなどの習い事にかかる費用	子どものおこづかい	4 大人のおこづかいや遊興費	親子での外食や旅行などにかかる遊興費	5 子どもに限定しない家庭の日常生活費	家庭の日常生活費	家族で使う家や車などのローン・借金の返済	家族で使うエアコンやテレビなどの電化製品や家具などの購入費用	(記述回答)	6 その他(できるだけ具体的に内容をお答えください。)	複数回答	7 子どもの将来のための貯蓄・保険料	⇒Q17	8 子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	⇒Q17
1 子どもの生活費	子どもの衣類や服飾雑貨などの購入費用																											
	子どものおやつやミルクなどの購入費用																											
	子どものおもちゃや生活用品などの購入費用																											
	子どもの予防接種や医薬品購入などの費用																											
2 子どもの教育費等	子どもの保育園・幼稚園・ベビーシッターなどの保育費																											
	子どもの学校給食や制服・通学費用、遠足などの学校教育費用																											
	子どもの学習塾・通信教育・家庭教師などの学校外教育費用																											
3 子どものおこづかいや遊興費	子どもの楽器演奏・スポーツクラブなどの習い事にかかる費用																											
	子どものおこづかい																											
4 大人のおこづかいや遊興費	親子での外食や旅行などにかかる遊興費																											
5 子どもに限定しない家庭の日常生活費	家庭の日常生活費																											
	家族で使う家や車などのローン・借金の返済																											
	家族で使うエアコンやテレビなどの電化製品や家具などの購入費用																											
(記述回答)	6 その他(できるだけ具体的に内容をお答えください。)																											
複数回答	7 子どもの将来のための貯蓄・保険料	⇒Q17																										
	8 子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	⇒Q17																										

Q16 児童手当の使途別金額(貯蓄・保険料以外に限定)	記述回答	<p>また、Q15でお答えになったものにくらぐらい使いましたか。具体的な金額でお答えください。(半角数字で入力) (支給額の全部を使った方は、使用額の合計=支給額となります。一部を使った方は、使った額だけお答えください。貯蓄や保険料に使った方は、別の質問でお聞きますので除いてお答えください。) ※お子さんが複数いらっしゃる方は、長子(1番年上の子)のことについてお答えください。</p>	
		<p>Q14=1回答者が対象</p>	
		<p>Q7の回答表示 【文章表示】あなたが回答した、平成24年10月に支給された長子(1番年上の子)分の児童手当の金額は以下のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">●●円</p>	
		<p>【Q10の回答結果表示】 【文章表示】支給後～11月30日の間に、使ったと回答された合計金額は以下のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">●●円</p>	
		<p>【Q13の回答結果表示】 【文章表示】12月1日～12月31日の間に、使ったと回答された合計金額は以下のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">●●円</p>	
		<p>【残額表示】平成24年10月に支給された長子(1番年上の子)分の児童手当から、前回のアンケートまでに使ったと回答された合計額を引いた残りの金額は以下のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">●●円</p>	
		1 子どもの生活費	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの衣類や服飾雑貨などの購入費用 子どものおやつやミルクなどの購入費用 子どものおもちゃや生活用品などの購入費用 子どもの予防接種や医薬品購入などの費用
2 子どもの教育費等	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの保育園・幼稚園・ベビーシッターなどの保育費 子どもの学校給食や制服・通学費用、遠足などの学校教育費用 子どもの学習塾・通信教育・家庭教師などの学校外教育費用 子どもの楽器演奏・スポーツクラブなどの習い事にかかる費用 	円	
3 子どものおこづかいや遊興費	<ul style="list-style-type: none"> 子どものおこづかい 親子での外食や旅行などにかかる遊興費 	円	
4 大人のおこづかいや遊興費	大人のおこづかいや遊興費	円	
5 子どもに限定しない家庭の日常生活費	<ul style="list-style-type: none"> 家庭の日常生活費 家族で使う家や車などのローン・借金の返済 家族で使うエアコンやテレビなどの電化製品や家具などの購入費用 	円	
6 その他(Q15記載事項再掲)		円	

Q17 児童手当の貯蓄・保険料の金額	記述回答	<p>平成24年10月に支給された「児童手当」を貯蓄や保険料の目的で全部又は一部を使ったとご回答の方にお聞きます。 子どもの将来のための貯蓄・保険料または、子どものためとは限定しない貯蓄・保険料として、いくらくらい使いましたか。具体的な金額でお答えください。(半角数字で入力) ※お子さんが複数いらっしゃる方は、長子(1番年上の子)のことについてお答えください。</p>	
		<p>Q9=7.8 or Q12=7.8, or Q15=7.8</p>	
		<p>Q7の回答表示 【文章表示】あなたが回答した、平成24年10月に支給された長子(1番年上の子)分の児童手当の金額は以下のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">●●円</p>	
		<p>【Q10の回答結果表示】 【文章表示】支給後～11月30日の間に、貯蓄や保険料以外で使ったと回答された合計金額は以下のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">●●円</p>	
		<p>【Q13の回答結果表示】 【文章表示】12月1日～12月31日の間に、貯蓄や保険料以外で使ったと回答された合計金額は以下のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">●●円</p>	
		<p>【Q16の回答結果表示】 【文章表示】1月1日～1月31日の間に、貯蓄や保険料以外で使ったと回答された合計金額は以下のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">●●円</p>	
		<p>【残額表示】平成24年10月に支給された長子(1番年上の子)分の児童手当から、これまでに貯蓄や保険料以外で使ったと回答された合計額を引いた残りの金額は以下のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">●●円</p>	
1 子どもの将来のための貯蓄・保険料		円	
2 子どものためとは限定しない貯蓄・保険料		円	

Q18 児童手当の使途予定	複数回答	<p>平成24年10月に支給された「児童手当」をまだ全部または一部残っている方におたずねします。今後、あなたのご家庭では、平成24年10月に支給された「児童手当」の残金注)をどのような目的に使う予定ですか。あてはまるものを全てお答えください。(回答はいくつでも)</p> <p>注) 残金には、「児童手当」支給から回答時点までに特に使う必要がなかったため、貯蓄・保険料として使った意識はないが、「児童手当」が振り込まれた口座に使わずに全部又は一部が残っている(将来的に使う予定がある場合を含む。)も含まれます。</p> <p>※お子さんが複数人いらっしゃる方は、長子(1番年上の子)のことについてお答えください。</p>	
		* 調査完了者(既に貯蓄・保険料の使途を含めて全額使った者)以外の者、全員が回答	
	1 子どもの生活費	子どもの衣類や服飾雑貨などの購入費用 子どものおやつやミルクなどの購入費用 子どものおもちゃや生活用品などの購入費用 子どもの予防接種や医薬品購入などの費用	
	2 子どもの教育費等	子どもの保育園・幼稚園・ベビーシッターなどの保育費 子どもの学校給食や制服・通学費用、遠足などの学校教育費用 子どもの学習塾・通信教育・家庭教師などの学校外教育費用 子どもの楽器演奏・スポーツクラブなどの習い事にかかる費用	
	3 子どものおこづかいや遊興費	子どものおこづかい 親子での外食や旅行などにかかる遊興費	
	4 大人のおこづかいや遊興費	大人のおこづかいや遊興費	
	5 子どもに限定しない家庭の日常生活費	家庭の日常生活費 家族で使う家や車などのローン・借金の返済 家族で使うエアコンやテレビなどの電化製品や家具などの購入費用	
	(記述回答)	6 その他(できるだけ具体的に内容をお答えください。)	
		7 使い道をまだ決めていない(排他項目)	⇒Q20またはQ21へ
		8 わからない(排他項目)	⇒Q20またはQ21へ

Q19 児童手当の使途予定別金額	記述回答	また、Q18でお答えになったものにいくらくらい使う予定ですか。具体的な金額でお答えください。(半角数字で入力) ※お子さんが複数いらっしゃる方は、 <u>長子(1番年上の子)</u> のことについてお答えください。貯蓄や保険料は除いてお答えください。			
		Q19=1-6回答者が対象			
		Q7の回答表示 【文章表示】あなたが回答した、平成24年10月に支給された長子(1番年上の子)分の児童手当の金額は以下のとおりです。	●●円		
		【Q10の回答結果表示】 【文章表示】支給後～11月30日の間に、使ったと回答された合計金額は以下のとおりです。	●●円		
		【Q13の回答結果表示】 【文章表示】12月1日～12月31日の間に、使ったと回答された合計金額は以下のとおりです。	●●円		
		【Q16の回答結果表示】 【文章表示】1月1日～1月30日の間に、使ったと回答された合計金額は以下のとおりです。	●●円		
		【Q18の1+2の回答結果表示】 【文章表示】貯蓄・保険料として使ったと回答された合計金額は以下のとおりです。	●●円		
		【残額表示(Q18の3を含む)平成24年10月に支給された長子(1番年上の子)分の児童手当から、前回のアンケートまでに使ったと回答された合計額を引いた残りの金額は以下のとおりです。	●●円		
1 子どもの生活費		子どもの衣類や服飾雑貨などの購入費用 子どものおやつやミルクなどの購入費用 子どものおもちゃや生活用品などの購入費用 子どもの予防接種や医薬品購入などの費用		円	
2 子どもの教育費等		子どもの保育園・幼稚園・ベビーシッターなどの保育費 子どもの学校給食や制服・通学費用、遠足などの学校教育費用 子どもの学習塾・通信教育・家庭教師などの学校外教育費用 子どもの楽器演奏・スポーツクラブなどの習い事にかかる費用		円	
3 子どものおこづかいや遊興費		子どものおこづかい 親子での外食や旅行などにかかる遊興費		円	
4 大人のおこづかいや遊興費		大人のおこづかいや遊興費		円	
5 子どもに限定しない家庭の日常生活費		家庭の日常生活費 家族で使う家や車などのローン・借金の返済 家族で使うエアコンやテレビなどの電化製品や家具などの購入費用		円	
6 その他(Q18記載事項再掲)				円	
Q20 使途を子どものために限定利用できない理由	複数回答	支給額を11/30または12/31までに貯蓄以外で使い切った人以外で、 Q9=4.5.8/Q12=4.5.8/Q15=4.5.8/Q19=4.5.8のいずれか回答者が対象 平成24年10月に支給された「児童手当」を、「大人のおこづかいや遊興費」または「子どもに限定しない家庭の日常生活費」または「子どものためとは限定しない貯蓄・保険料」に使ったもしくは、今後使う予定とお答えの方にお聞きます。 「児童手当」の使い道について、子どものために限定して利用できない利用について、あてはまるものを全てお答えください。(回答はいくつでも) ※お子さんが複数いらっしゃる方は、 <u>長子(1番年上の子)</u> のことについてお答えください。 1 家計に余裕がないため 2 家族の将来を考えて貯蓄しておく必要があると考えるため 3 自分自身を含めた家族や親の病気治療や介護のため 4 子育てをしているものが自分のリフレッシュに使うため 5 配偶者などが相談なく使ってしまうため 6 使い道は自由だと考えるため 7 その他			
Q21 児童手当の支給による家庭の変化	択一回答	支給額を11/30または12/31までに貯蓄以外で使い切った人以外 「児童手当」が支給されることで、あなたのご家庭には、どのような変化がありましたか(変化がありますか)。項目ごと、最もあてはまるものをお答えください。(回答は1つずつ) 1 子どもの将来や子育てについて家族で話し合ったり考える機会が増えた 2 子どもの意見を聞く機会が増えた 3 子どもの数を増やす計画を立てた 4 子ども支援のあり方について考える機会が増えた 1 非常にあてはまる 2 ややあてはまる 3 どちらともいえない 4 ややあてはまらない 5 全くあてはまらない			

2. 単純集計結果

図表Ⅲ-2-1 回答者性別

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
男性	4348	43.6
女性	5625	56.4

図表Ⅲ-2-2 回答者年齢

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
18~19歳	0	0.0
20~29歳	541	5.4
30~39歳	4472	44.8
40~49歳	4337	43.5
50~59歳	593	6.0
60~69歳	30	0.3
70歳以上	0	0.0
平均値(歳)	39.6	-
中央値(歳)	39.0	-

図表Ⅲ-2-3 居住している都道府県

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
北海道	454	4.6
青森県	80	0.8
岩手県	74	0.7
宮城県	195	2.0
秋田県	58	0.6
山形県	63	0.6
福島県	66	0.7
茨城県	176	1.8
栃木県	130	1.3
群馬県	102	1.0
埼玉県	568	5.7
千葉県	553	5.5
東京都	1392	14.0
神奈川県	1039	10.4
新潟県	135	1.4
山梨県	42	0.4
長野県	147	1.5
富山県	51	0.5
石川県	78	0.8
福井県	34	0.3
岐阜県	138	1.4
静岡県	246	2.5
愛知県	637	6.4
三重県	121	1.2
滋賀県	101	1.0
京都府	211	2.1
大阪府	805	8.1
兵庫県	513	5.1
奈良県	117	1.2
和歌山県	62	0.6
鳥取県	28	0.3
島根県	35	0.4
岡山県	122	1.2
広島県	224	2.3
山口県	74	0.7
徳島県	43	0.4
香川県	64	0.6
愛媛県	76	0.8
高知県	36	0.4
福岡県	391	3.9
佐賀県	36	0.4
長崎県	82	0.8
熊本県	101	1.0
大分県	57	0.6
宮崎県	56	0.6
鹿児島県	77	0.8
沖縄県	83	0.8

図表Ⅲ-2-4 同居者属性(M. A)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
配偶者	9432	94.6
子	9973	100.0
父親	439	4.4
配偶者の父親	208	2.1
母親	644	6.5
配偶者の母親	298	3.0
祖父	15	0.2
配偶者の祖父	14	0.1
祖母	48	0.5
配偶者の祖母	37	0.4
その他の親族	107	1.1
その他	19	0.2

図表Ⅲ-2-5 同居している子ども数/人

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
1人	4560	45.7
2人	4314	43.3
3人	942	9.4
4人	140	1.4
5人	14	0.1
6人以上	3	0.0
平均値(人)	1.7	-
中央値(人)	2.0	-

図表Ⅲ-2-6 子どもの性別(第1子)

	(度数+縦%)	
	度数	%
TOTAL	9973	100.0
男性	5005	50.2
女性	4968	49.8

図表Ⅲ-2-7 子どもの性別(第2子)

	(度数+縦%)	
	度数	%
TOTAL	5413	100.0
男性	2695	49.8
女性	2718	50.2

図表Ⅲ-2-8 子どもの性別(第3子)

	(度数+縦%)	
	度数	%
TOTAL	1099	100.0
男性	533	48.5
女性	566	51.5

図表Ⅲ-2-9 子どもの性別(第4子)

	(度数+縦%)	
	度数	%
TOTAL	157	100.0
男性	73	46.5
女性	84	53.5

図表Ⅲ-2-10 子どもの性別(第5子)

	(度数+縦%)	
	度数	%
TOTAL	17	100.0
男性	4	23.5
女性	13	76.5

図表Ⅲ-2-11 子どもの性別(第6子)

	(度数+縦%)	
	度数	%
TOTAL	3	100.0
男性	0	0.0
女性	3	100.0

図表Ⅲ-2-12 子どもの学齢(第1子)

	(度数+縦%)	
	度数	%
TOTAL	9973	100.0
中学卒業以上(1997年3月以前生まれ)	0	0.0
中学3年生	700	7.0
中学2年生	670	6.7
中学1年生	682	6.8
小学6年生	681	6.8
小学5年生	680	6.8
小学4年生	680	6.8
小学3年生	668	6.7
小学2年生	660	6.6
小学1年生	642	6.4
2006年4月~2007年3月生まれ	635	6.4
2007年4月~2008年3月生まれ	615	6.2
2008年4月~2009年3月生まれ	615	6.2
2009年4月~2010年3月生まれ	620	6.2
2010年4月~2011年3月生まれ	620	6.2
2011年4月~2012年3月生まれ	605	6.1
2012年4月~2012年8月生まれ	200	2.0
2012年9月以降生まれ	0	0.0

図表Ⅲ-2-13 子どもの学齢(第2子)

	(度数+縦%)	
	度数	%
TOTAL	5413	100.0
中学卒業以上(1997年3月以前生まれ)	0	0.0
中学3年生	21	0.4
中学2年生	57	1.1
中学1年生	185	3.4
小学6年生	292	5.4
小学5年生	356	6.6
小学4年生	364	6.7
小学3年生	426	7.9
小学2年生	454	8.4
小学1年生	428	7.9
2006年4月~2007年3月生まれ	438	8.1
2007年4月~2008年3月生まれ	462	8.5
2008年4月~2009年3月生まれ	429	7.9
2009年4月~2010年3月生まれ	422	7.8
2010年4月~2011年3月生まれ	420	7.8
2011年4月~2012年3月生まれ	348	6.4
2012年4月~2012年8月生まれ	195	3.6
2012年9月以降生まれ	116	2.1

図表Ⅲ-2-14 子どもの学齢(第3子)

	(度数+縦%)	
	度数	%
TOTAL	1099	100.0
中学卒業以上(1997年3月以前生まれ)	0	0.0
中学3年生	3	0.3
中学2年生	0	0.0
中学1年生	2	0.2
小学6年生	12	1.1
小学5年生	27	2.5
小学4年生	42	3.8
小学3年生	65	5.9
小学2年生	74	6.7
小学1年生	85	7.7
2006年4月~2007年3月生まれ	108	9.8
2007年4月~2008年3月生まれ	104	9.5
2008年4月~2009年3月生まれ	102	9.3
2009年4月~2010年3月生まれ	108	9.8
2010年4月~2011年3月生まれ	113	10.3
2011年4月~2012年3月生まれ	106	9.7
2012年4月~2012年8月生まれ	55	5.0
2012年9月以降生まれ	93	8.5

図表Ⅲ-2-15

子どもの学齢(第4子)

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	157	100.0
中学卒業以上(1997年3月以前生まれ)	0	0.0
中学3年生	0	0.0
中学2年生	0	0.0
中学1年生	0	0.0
小学6年生	0	0.0
小学5年生	1	0.6
小学4年生	3	1.9
小学3年生	1	0.6
小学2年生	7	4.5
小学1年生	12	7.6
2006年4月~2007年3月生まれ	8	5.1
2007年4月~2008年3月生まれ	9	5.7
2008年4月~2009年3月生まれ	13	8.3
2009年4月~2010年3月生まれ	19	12.1
2010年4月~2011年3月生まれ	17	10.8
2011年4月~2012年3月生まれ	22	14.0
2012年4月~2012年8月生まれ	10	6.4
2012年9月以降生まれ	35	22.3

図表Ⅲ-2-16

子どもの学齢(第5子)

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	17	100.0
中学卒業以上(1997年3月以前生まれ)	0	0.0
中学3年生	0	0.0
中学2年生	0	0.0
中学1年生	0	0.0
小学6年生	0	0.0
小学5年生	0	0.0
小学4年生	0	0.0
小学3年生	0	0.0
小学2年生	0	0.0
小学1年生	0	0.0
2006年4月~2007年3月生まれ	0	0.0
2007年4月~2008年3月生まれ	0	0.0
2008年4月~2009年3月生まれ	1	5.9
2009年4月~2010年3月生まれ	0	0.0
2010年4月~2011年3月生まれ	3	17.7
2011年4月~2012年3月生まれ	1	5.9
2012年4月~2012年8月生まれ	3	17.7
2012年9月以降生まれ	2	11.8
2012年9月以降生まれ	7	41.2

図表Ⅲ-2-17

子どもの学齢(第6子)

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	3	100.0
中学卒業以上(1997年3月以前生まれ)	0	0.0
中学3年生	0	0.0
中学2年生	0	0.0
中学1年生	0	0.0
小学6年生	0	0.0
小学5年生	0	0.0
小学4年生	0	0.0
小学3年生	0	0.0
小学2年生	0	0.0
小学1年生	0	0.0
2006年4月~2007年3月生まれ	0	0.0
2007年4月~2008年3月生まれ	0	0.0
2008年4月~2009年3月生まれ	0	0.0
2009年4月~2010年3月生まれ	0	0.0
2010年4月~2011年3月生まれ	0	0.0
2011年4月~2012年3月生まれ	0	0.0
2012年4月~2012年8月生まれ	0	0.0
2012年9月以降生まれ	3	100.0

図表Ⅲ-2-18

世帯主の扶養人数ノ人

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
1人	1212	12.2
2人	3899	39.1
3人	3551	35.6
4人	1023	10.3
5人以上	288	2.9
平均値(人)	2.5	-
中央値(人)	2.0	-

図表Ⅲ-2-19

世帯全体の年収(税込)

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
100万円未満(0円含む)	203	2.0
100万円以上200万円未満	287	2.9
200万円以上300万円未満	805	8.1
300万円以上400万円未満	948	9.5
400万円以上500万円未満	1248	12.5
500万円以上600万円未満	1504	15.1
600万円以上700万円未満	1084	10.9
700万円以上800万円未満	1057	10.6
800万円以上900万円未満	735	7.4
900万円以上1,000万円未満	502	5.0
1,000万円以上1,100万円未満	538	5.4
1,100万円以上1,200万円未満	328	3.3
1,200万円以上1,300万円未満	226	2.3
1,300万円以上1,400万円未満	112	1.1
1,400万円以上1,500万円未満	122	1.2
1,500万円以上2,000万円未満	176	1.8
2,000万円以上2,500万円未満	41	0.4
2,500万円以上	57	0.6

図表Ⅲ-2-20 世帯主の方の年収(税込)

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
100万円未満 (0円含む)	303	3.0
100万円以上200万円未満	404	4.1
200万円以上300万円未満	967	9.7
300万円以上400万円未満	1237	12.4
400万円以上500万円未満	1553	15.6
500万円以上600万円未満	1617	16.2
600万円以上700万円未満	1133	11.4
700万円以上800万円未満	892	8.9
800万円以上900万円未満	571	5.7
900万円以上1,000万円未満	370	3.7
1,000万円以上1,100万円未満	358	3.6
1,100万円以上1,200万円未満	178	1.8
1,200万円以上1,300万円未満	127	1.3
1,300万円以上1,400万円未満	43	0.4
1,400万円以上1,500万円未満	60	0.6
1,500万円以上2,000万円未満	96	1.0
2,000万円以上2,500万円未満	18	0.2
2,500万円以上	46	0.5

図表Ⅲ-2-21 世帯主以外の方の年収

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
100万円未満 (0円含む)	7485	75.1
100万円以上200万円未満	798	8.0
200万円以上300万円未満	518	5.2
300万円以上400万円未満	425	4.3
400万円以上500万円未満	295	3.0
500万円以上600万円未満	194	2.0
600万円以上700万円未満	104	1.0
700万円以上800万円未満	60	0.6
800万円以上900万円未満	23	0.2
900万円以上1,000万円未満	24	0.2
1,000万円以上1,100万円未満	13	0.1
1,100万円以上1,200万円未満	8	0.1
1,200万円以上1,300万円未満	6	0.1
1,300万円以上1,400万円未満	0	0.0
1,400万円以上1,500万円未満	2	0.0
1,500万円以上2,000万円未満	2	0.0
2,000万円以上2,500万円未満	2	0.0
2,500万円以上	14	0.1

図表Ⅲ-2-22 家計状況の把握

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
把握している	7717	77.4
把握していないが、配偶者等の把握者に聞くことができる	2256	22.6
把握していない	0	0.0

図表Ⅲ-2-23 調査協力意向

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
はい	9492	95.2
いいえ	0	0.0
わからない(依頼が来た際に検討する)	481	4.8

図表Ⅲ-2-24 世帯主属性

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
あなたご自身	4692	47.1
配偶者	5060	50.7
父親	139	1.4
配偶者の父親	42	0.4
母親	25	0.3
配偶者の母親	4	0.0
祖父	1	0.0
配偶者の祖父	3	0.0
祖母	0	0.0
配偶者の祖母	1	0.0
その他	6	0.1

図表Ⅲ-2-25 世帯主年齢

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
18~19歳	0	0.0
20~29歳	430	4.3
30~39歳	4046	40.6
40~49歳	4542	45.5
50~59歳	794	8.0
60~69歳	95	1.0
70歳以上	66	0.7
平均値(歳)	40.8	-
中間値(歳)	40.0	-

図表Ⅲ-2-26 居住地域

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
東京23区	952	9.5
政令指定都市	2853	28.6
中核市	1330	13.3
その他の市部	4255	42.7
町・村	583	5.8

図表Ⅲ-2-27 あなたご自身の就業状況

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
正社員（正規雇用の会社員・公務員・団体職員）	4470	44.8
契約社員・嘱託社員	269	2.7
派遣社員	104	1.0
パート・アルバイト	1329	13.3
会社経営者・役員	137	1.4
自営業主	395	4.0
自営業の家族従業員	112	1.1
専業主婦（主夫）・無職	3016	30.2
学生	25	0.3
その他	116	1.2

図表Ⅲ-2-28 配偶者（夫または妻）の就業状況

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
正社員（正規雇用の会社員・公務員・団体職員）	4992	50.1
契約社員・嘱託社員	224	2.3
派遣社員	78	0.8
パート・アルバイト	1196	12.0
会社経営者・役員	119	1.2
自営業主	392	3.9
自営業の家族従業員	151	1.5
専業主婦（主夫）・無職	2245	22.5
学生	12	0.1
その他	96	1.0
配偶者はいない	468	4.7

図表Ⅲ-2-29 長子の通学・通所状況

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
中) 国立次学法人立	42	0.4
中) 公立	1723	17.3
中) 私立	281	2.8
小) 国立次学法人立	81	0.8
小) 公立	3740	37.5
小) 私立	181	1.8
幼) 国立次学法人立	10	0.1
幼) 公立	182	1.8
幼) 私立	1097	11.0
保) 国立次学法人立	1	0.0
保) 公立	467	4.7
保) 私立	604	6.1
小学校・中学校には通わず、フリースクール、フリースペースなどに通っている	15	0.2
幼稚園・保育所等には通っていない	1549	15.5

図表Ⅲ-2-30 児童手当の使途決定者（M. A）

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
配偶者	5850	58.7
子	391	3.9
ご自身の親・配偶者の親	73	0.7
その他	167	1.7
自分ひとりで決める	3867	38.8

図表Ⅲ-2-31 支給金額

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
15,000円（1か月分）	222	2.2
30,000円（2か月分）	80	0.8
45,000円（3か月分）	127	1.3
60,000円（4か月分）	1342	13.5
10,000円（1か月分）	1575	15.8
20,000円（2か月分）	242	2.4
30,000円（3か月分）	461	4.6
40,000円（4か月分）	4950	49.6
5,000円（1か月分）	245	2.5
10,000円（2か月分）	31	0.3
15,000円（3か月分）	89	0.9
20,000円（4か月分）	592	5.9
その他	17	0.2
平均金額（円）※児童手当受給者全体	36,047	-
平均金額（円）※特例給付受給者全体	15,371	-
平均金額（円）※全体	34,072	-
平均金額（円）※満額（60000円／40000円）児童手当受給者	44,266	-
平均金額（円）※満額（20000円）特例給付受給者	20,000	-
平均金額（円）※全体の満額（6万・4万・2万）受給者	42,179	-

図表Ⅲ-2-32 【3ヶ月合計】児童手当の使途(M. A)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
子どもの生活費	3228	32.4
子どもの教育費等	4101	41.1
子どものおこづかいや遊興費	1012	10.1
大人のおこづかいや遊興費	177	1.8
子どもに限定しない家庭の日常生活費	2875	28.8
その他	179	1.8
子どもの将来のための貯蓄・保険料	2171	21.8
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	396	4.0
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	1192	12.0

図表Ⅲ-2-33 【3ヶ月合計】子どもの生活費

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
5000円未満	369	3.7
5000~10000円未満	581	5.8
10000~15000円未満	969	9.7
15000~20000円未満	214	2.2
20000円	473	4.7
20001~25000円未満	13	0.1
25000~30000円未満	54	0.5
30000~40000円未満	234	2.4
40000円	224	2.3
40001~50000円未満	17	0.2
50000~60000円未満	30	0.3
60000円以上	50	0.5
平均金額(円) ※児童手当受給者全体	5,354	-
平均金額(円) ※特例給付受給者全体	1,420	-
平均金額(円) ※全体	4,989	-
平均金額(円) ※満額(60000円/40000円) 児童手当受給者	6,195	-
平均金額(円) ※満額(20000円) 特例給付受給者	1,701	-
平均金額(円) ※全体の満額(6万・4万・2万)受給者	5,809	-

図表Ⅲ-2-34 【3ヶ月合計】子どもの教育費等

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
5000円未満	210	2.1
5000~10000円未満	534	5.4
10000~15000円未満	942	9.5
15000~20000円未満	181	1.8
20000円	634	6.4
20001~25000円未満	47	0.5
25000~30000円未満	99	1.0
30000~40000円未満	512	5.1
40000円	880	8.8
40001~50000円未満	11	0.1
50000~60000円未満	13	0.1
60000円以上	38	0.4
平均金額(円) ※児童手当受給者全体	9,090	-
平均金額(円) ※特例給付受給者全体	5,208	-
平均金額(円) ※全体	8,724	-
平均金額(円) ※満額(60000円/40000円) 児童手当受給者	10,743	-
平均金額(円) ※満額(20000円) 特例給付受給者	6,576	-
平均金額(円) ※全体の満額(6万・4万・2万)受給者	10,385	-

図表Ⅲ-2-35 【3ヶ月合計】子どものおこづかいや遊興費

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
5000円未満	311	3.1
5000~10000円未満	238	2.4
10000~15000円未満	244	2.5
15000~20000円未満	26	0.3
20000円	88	0.9
20001~25000円未満	2	0.0
25000~30000円未満	8	0.1
30000~40000円未満	36	0.4
40000円	53	0.5
40001~50000円未満	0	0.0
50000~60000円未満	2	0.0
60000円以上	4	0.0
平均金額(円) ※児童手当受給者全体	1,096	-
平均金額(円) ※特例給付受給者全体	446	-
平均金額(円) ※全体	1,033	-
平均金額(円) ※満額(60000円/40000円) 児童手当受給者	1,337	-
平均金額(円) ※満額(20000円) 特例給付受給者	591	-
平均金額(円) ※全体の満額(6万・4万・2万)受給者	1,273	-

図表Ⅲ-2-36 【3ヶ月合計】大人のおこづかいや遊興費

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
5000円未満	38	0.4
5000~10000円未満	42	0.4
10000~15000円未満	45	0.5
15000~20000円未満	3	0.0
20000円	18	0.2
20001~25000円未満	0	0.0
25000~30000円未満	2	0.0
30000~40000円未満	9	0.1
40000円	15	0.2
40001~50000円未満	2	0.0
50000~60000円未満	1	0.0
60000円以上	2	0.0
平均金額(円) ※児童手当受給者全体	255	-
平均金額(円) ※特例給付受給者全体	50	-
平均金額(円) ※全体	235	-
平均金額(円) ※満額(60000円/40000円) 児童手当受給者	307	-
平均金額(円) ※満額(20000円) 特例給付受給者	44	-
平均金額(円) ※全体の満額(6万・4万・2万)受給者	285	-

図表Ⅲ-2-37 【3ヶ月合計】子どもに限定しない家庭の日常生活費

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
5000円未満	187	1.9
5000~10000円未満	288	2.9
10000~15000円未満	615	6.2
15000~20000円未満	120	1.2
20000円	414	4.2
20001~25000円未満	22	0.2
25000~30000円未満	73	0.7
30000~40000円未満	313	3.1
40000円	736	7.4
40001~50000円未満	19	0.2
50000~60000円未満	22	0.2
60000円以上	66	0.7
平均金額(円) ※児童手当受給者全体	7,077	-
平均金額(円) ※特例給付受給者全体	2,066	-
平均金額(円) ※全体	6,592	-
平均金額(円) ※満額(60000円/40000円) 児童手当受給者	8,834	-
平均金額(円) ※満額(20000円) 特例給付受給者	2,611	-
平均金額(円) ※全体の満額(6万・4万・2万)受給者	8,298	-

図表Ⅲ-2-38 【3ヶ月合計】その他

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
5000円未満	6	0.1
5000~10000円未満	11	0.1
10000~15000円未満	34	0.3
15000~20000円未満	2	0.0
20000円	13	0.1
20001~25000円未満	2	0.0
25000~30000円未満	2	0.0
30000~40000円未満	19	0.2
40000円	71	0.7
40001~50000円未満	4	0.0
50000~60000円未満	4	0.0
60000円以上	11	0.1
平均金額(円) ※児童手当受給者全体	569	-
平均金額(円) ※特例給付受給者全体	51	-
平均金額(円) ※全体	529	-
平均金額(円) ※満額(60000円/40000円) 児童手当受給者	696	-
平均金額(円) ※満額(20000円) 特例給付受給者	76	-
平均金額(円) ※全体の満額(6万・4万・2万)受給者	643	-

図表Ⅲ-2-39 【3ヶ月合計】子どもの将来のための貯蓄・保険料

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
5000円未満	74	0.7
5000~10000円未満	120	1.2
10000~15000円未満	194	2.0
15000~20000円未満	79	0.8
20000円	248	2.5
20001~25000円未満	5	0.1
25000~30000円未満	14	0.1
30000~40000円未満	148	1.5
40000円	709	7.1
40001~50000円未満	41	0.4
50000~60000円未満	49	0.5
60000円以上	490	4.9
平均金額(円) ※児童手当受給者全体	8,118	-
平均金額(円) ※特例給付受給者全体	3,183	-
平均金額(円) ※全体	7,635	-
平均金額(円) ※満額(60000円/40000円) 児童手当受給者	10,771	-
平均金額(円) ※満額(20000円) 特例給付受給者	4,602	-
平均金額(円) ※全体の満額(6万・4万・2万)受給者	10,241	-

図表Ⅲ-2-40 【3ヶ月合計】子どものためとは限定しない貯蓄・保険料

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
5000円未満	38	0.4
5000~10000円未満	48	0.5
10000~15000円未満	82	0.8
15000~20000円未満	8	0.1
20000円	62	0.6
20001~25000円未満	0	0.0
25000~30000円未満	3	0.0
30000~40000円未満	39	0.4
40000円	66	0.7
40001~50000円未満	2	0.0
50000~60000円未満	9	0.1
60000円以上	39	0.4
平均金額(円) ※児童手当受給者全体	982	-
平均金額(円) ※特例給付受給者全体	534	-
平均金額(円) ※全体	938	-
平均金額(円) ※満額(60000円/40000円) 児童手当受給者	1,310	-
平均金額(円) ※満額(20000円) 特例給付受給者	740	-
平均金額(円) ※全体の満額(6万・4万・2万)受給者	1,261	-

図表Ⅲ-2-41 【3ヶ月合計】特に使う必要は無く、全部または一部が残っている

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
5000円未満	40	0.4
5000~10000円未満	87	0.9
10000~15000円未満	177	1.8
15000~20000円未満	103	1.0
20000円	167	1.7
20001~25000円未満	4	0.0
25000~30000円未満	27	0.3
30000~40000円未満	133	1.3
40000円	237	2.4
40001~50000円未満	47	0.5
50000~60000円未満	24	0.2
60000円以上	146	1.5
平均金額(円) ※児童手当受給者全体	3,506	-
平均金額(円) ※特例給付受給者全体	2,414	-
平均金額(円) ※全体	3,397	-
平均金額(円) ※満額(60000円/40000円) 児童手当受給者	4,071	-
平均金額(円) ※満額(20000円) 特例給付受給者	3,059	-
平均金額(円) ※全体の満額(6万・4万・2万)受給者	3,984	-

図表Ⅲ-2-42 児童手当の使途予定(M. A)

	度数	%
TOTAL	1192	100.0
子どもの生活費	200	16.8
子どもの教育費等	375	31.5
子どものおこづかいや遊興費	53	4.4
大人のおこづかいや遊興費	4	0.3
子どもに限定しない家庭の日常生活費	66	5.5
その他	41	3.4
使い道をまだ決めていない	536	45.0
わからない	70	5.9

図表Ⅲ-2-43 【使途予定】子どもの生活費

	度数	%
TOTAL	1192	100.0
5000円未満	32	2.7
5000~10000円未満	59	5.0
10000~15000円未満	60	5.0
15000~20000円未満	9	0.8
20000円	19	1.6
20001~25000円未満	0	0.0
25000~30000円未満	2	0.2
30000~40000円未満	9	0.8
40000円	4	0.3
40001~50000円未満	1	0.1
50000~60000円未満	1	0.1
60000円以上	4	0.3
平均金額(円) ※児童手当受給者全体	2,142	-
平均金額(円) ※特例給付受給者全体	566	-
平均金額(円) ※全体	1,937	-
平均金額(円) ※満額(60000円/40000円) 児童手当受給者	2,340	-
平均金額(円) ※満額(20000円) 特例給付受給者	740	-
平均金額(円) ※全体の満額(6万・4万・2万)受給者	2,149	-

図表Ⅲ-2-44 【使途予定】子どもの教育費等

	度数	%
TOTAL	1192	100.0
5000円未満	54	4.5
5000~10000円未満	72	6.0
10000~15000円未満	99	8.3
15000~20000円未満	26	2.2
20000円	42	3.5
20001~25000円未満	1	0.1
25000~30000円未満	2	0.2
30000~40000円未満	27	2.3
40000円	28	2.4
40001~50000円未満	1	0.1
50000~60000円未満	4	0.3
60000円以上	19	1.6
平均金額(円) ※児童手当受給者全体	5,532	-
平均金額(円) ※特例給付受給者全体	2,794	-
平均金額(円) ※全体	5,164	-
平均金額(円) ※満額(60000円/40000円) 児童手当受給者	6,451	-
平均金額(円) ※満額(20000円) 特例給付受給者	3,615	-
平均金額(円) ※全体の満額(6万・4万・2万)受給者	6,113	-

図表Ⅲ-2-45 【使途予定】子どものおこづかいや遊興費

	度数	%
TOTAL	1192	100.0
5000円未満	22	1.9
5000~10000円未満	14	1.2
10000~15000円未満	10	0.8
15000~20000円未満	0	0.0
20000円	4	0.3
20001~25000円未満	0	0.0
25000~30000円未満	1	0.1
30000~40000円未満	0	0.0
40000円	1	0.1
40001~50000円未満	0	0.0
50000~60000円未満	0	0.0
60000円以上	1	0.1
平均金額(円) ※児童手当受給者全体	375	-
平均金額(円) ※特例給付受給者全体	153	-
平均金額(円) ※全体	345	-
平均金額(円) ※満額(60000円/40000円) 児童手当受給者	471	-
平均金額(円) ※満額(20000円) 特例給付受給者	240	-
平均金額(円) ※全体の満額(6万・4万・2万)受給者	444	-

図表Ⅲ-2-46 【使途予定】大人のおこづかいや遊興費

	度数	%
TOTAL	1192	100.0
5000円未満	1	0.1
5000~10000円未満	2	0.2
10000~15000円未満	1	0.1
15000~20000円未満	0	0.0
20000円	0	0.0
20001~25000円未満	0	0.0
25000~30000円未満	0	0.0
30000~40000円未満	0	0.0
40000円	0	0.0
40001~50000円未満	0	0.0
50000~60000円未満	0	0.0
60000円以上	0	0.0
平均金額(円) ※児童手当受給者全体	21	-
平均金額(円) ※特例給付受給者全体	-	-
平均金額(円) ※全体	18	-
平均金額(円) ※満額(60000円/40000円) 児童手当受給者	17	-
平均金額(円) ※満額(20000円) 特例給付受給者	-	-
平均金額(円) ※全体の満額(6万・4万・2万)受給者	15	-

図表Ⅲ-2-47

【使途予定】子どもに限定しない家庭の日常生活費

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	1192	100.0
5000円未満	12	1.0
5000～10000円未満	14	1.2
10000～15000円未満	15	1.3
15000～20000円未満	3	0.3
20000円	4	0.3
20001～25000円未満	1	0.1
25000～30000円未満	0	0.0
30000～40000円未満	3	0.3
40000円	11	0.9
40001～50000円未満	0	0.0
50000～60000円未満	0	0.0
60000円以上	3	0.3
平均金額(円) ※児童手当受給者全体	1,033	-
平均金額(円) ※特別給付受給者全体	288	-
平均金額(円) ※全体	932	-
平均金額(円) ※満額(60000円/40000円) 児童手当受給者	1,308	-
平均金額(円) ※満額(20000円) 特別給付受給者	428	-
平均金額(円) ※全体の満額(6万-4万-2万)受給者	1,203	-

図表Ⅲ-2-48

【使途予定】その他

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	1192	100.0
5000円未満	4	0.3
5000～10000円未満	2	0.2
10000～15000円未満	4	0.3
15000～20000円未満	3	0.3
20000円	6	0.5
20001～25000円未満	0	0.0
25000～30000円未満	0	0.0
30000～40000円未満	1	0.1
40000円	16	1.3
40001～50000円未満	0	0.0
50000～60000円未満	0	0.0
60000円以上	5	0.4
平均金額(円) ※児童手当受給者全体	1,088	-
平均金額(円) ※特別給付受給者全体	425	-
平均金額(円) ※全体	998	-
平均金額(円) ※満額(60000円/40000円) 児童手当受給者	1,403	-
平均金額(円) ※満額(20000円) 特別給付受給者	438	-
平均金額(円) ※全体の満額(6万-4万-2万)受給者	1,288	-

図表Ⅲ-2-49

使途を子どものために限定利用できない理由(M.A)

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	3354	100.0
家計に余裕がないため	2432	72.5
家族の将来を考えて貯蓄しておく必要があると考えるため	622	18.5
自分自身を含めた家族や親の病氣治療や介護のため	65	1.9
子育てをしているものが自分のリフレッシュに使うため	62	1.8
配偶者などが相談なく使ってしまうため	84	2.5
使い道は自由だと考えるため	671	20.0
その他	186	5.5

図表Ⅲ-2-50

子どもの将来や子育てについて家族で話し合ったり考える機会が増えた

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
非常にあてはまる	812	8.1
ややあてはまる	2753	27.6
どちらともいえない	3357	33.7
ややあてはまらない	1211	12.1
全くあてはまらない	1840	18.4

図表Ⅲ-2-51

子どもの意見を聞く機会が増えた

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
非常にあてはまる	450	4.5
ややあてはまる	1793	18.0
どちらともいえない	3421	34.3
ややあてはまらない	1490	14.9
全くあてはまらない	2819	28.3

図表Ⅲ-2-52

子どもの数を増やす計画を立てた

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
非常にあてはまる	287	2.9
ややあてはまる	804	8.1
どちらともいえない	2149	21.5
ややあてはまらない	1176	11.8
全くあてはまらない	5557	55.7

図表Ⅲ-2-53

子ども支援のあり方について考える機会が増えた

(度数+縦%)

	度数	%
TOTAL	9973	100.0
非常にあてはまる	716	7.2
ややあてはまる	2912	29.2
どちらともいえない	3325	33.3
ややあてはまらない	1149	11.5
全くあてはまらない	1871	18.8

3 主要属性等によるクロス集計結果

図表Ⅲ-3-1 長子学齢区分別世帯年収階級

n =	上段：度数 下段：%				
	300万円未満	300～600万円未満	600～1,000万円未満	1,000万円以上	
TOTAL	9973 100	1,295 13.0	3,700 37.1	3,378 33.9	1,600 16.0
0～3歳	2045 100	260 12.7	797 39.0	693 33.9	295 14.4
4～6歳	1865 100	250 13.4	704 37.8	616 33.0	295 15.8
小学1～3年生	1970 100	255 12.9	729 37.0	666 33.8	320 16.2
小学4～6年生	2041 100	270 13.2	732 35.9	699 34.3	340 16.7
中学1～3年生	2052 100	260 12.7	738 36.0	704 34.3	350 17.1

図表Ⅲ-3-2 長子学齢区分別世帯構成(同居状況(再掲有))

n =	上段：度数 下段：%					
	二世帯世帯	三世帯世帯	その他世帯	(再掲)ひとり親世帯	母子世帯	父子世帯
TOTAL	9973 100	8,918 89.4	854 8.6	201 2.0	395 4.0	348 3.5
0～3歳	2045 100	1,868 91.3	121 5.9	56 2.7	22 1.1	21 1.0
4～6歳	1865 100	1,689 90.6	137 7.4	39 2.1	53 2.8	47 2.5
小学1～3年生	1970 100	1,754 89.0	171 8.7	45 2.3	66 3.4	57 2.9
小学4～6年生	2041 100	1,805 88.4	199 9.8	37 1.8	103 5.1	88 4.3
中学1～3年生	2052 100	1,802 87.8	226 11.0	24 1.2	151 7.4	135 6.6

図表Ⅲ-3-3 長子学齢区分別世帯構成(子どもの両親の就業状況 ①共働きの有無)

n =	上段：度数 下段：%		
	両親世帯 共働き世帯	両親世帯 片働き世帯	両親とも就業 していない世帯
TOTAL	9445 100	4,130 43.7	5,234 55.4
0～3歳	2008 100	727 36.2	1,263 62.9
4～6歳	1786 100	657 36.8	1,114 62.4
小学1～3年生	1880 100	814 43.3	1,053 56.0
小学4～6年生	1904 100	896 47.1	987 51.8
中学1～3年生	1867 100	1,036 55.5	817 43.8

図表Ⅲ-3-4 長子学齢区分別世帯構成
(子どもの両親の就業状況 ②主な職業の組み合わせ(父親×母親))

n =	上段：度数 下段：%			
	正社員×正社員世帯	正社員×パート世帯	正社員×主婦世帯	自営業世帯
TOTAL	9973 100	1,181 11.8	1,838 18.4	4,378 43.9
0～3歳	2045 100	396 19.4	151 7.4	1,066 52.1
4～6歳	1865 100	249 13.4	242 13.0	950 50.9
小学1～3年生	1970 100	218 11.1	384 19.5	901 45.7
小学4～6年生	2041 100	162 7.9	494 24.2	809 39.6
中学1～3年生	2052 100	156 7.6	567 27.6	652 31.8

図表Ⅲ-3-5

長子学齢区別居住地域(地方都市制度)

	n =	居住地域					上段: 度数 下段: %
		東京23区	政令指定都市	中核市	その他の市部	町・村	
TOTAL	9973	952	2,853	1,330	4,255	583	
	100	9.5	28.6	13.3	42.7	5.8	
0~3歳	2045	210	619	270	832	114	
	100	10.3	30.3	13.2	40.7	5.6	
4~6歳	1865	193	536	253	789	94	
	100	10.4	28.7	13.6	42.3	5.0	
小学1~3年生	1970	169	518	284	874	125	
	100	8.6	26.3	14.4	44.4	6.4	
小学4~6年生	2041	192	584	256	890	119	
	100	9.4	28.6	12.5	43.6	5.8	
中学1~3年生	2052	188	596	267	870	131	
	100	9.2	29.0	13.0	42.4	6.4	

図表Ⅲ-3-6

長子学齢区別居住地域(地方)

	n =	居住地域						上段: 度数 下段: %
		北海道・東北	関東	中部・北陸	近畿	中国・四国	九州・沖縄	
TOTAL	9973	990	3,960	1,508	1,930	702	883	
	100	9.9	39.7	15.1	19.4	7.0	8.9	
0~3歳	2045	163	806	341	395	153	187	
	100	8.0	39.4	16.7	19.3	7.5	9.1	
4~6歳	1865	164	772	289	347	137	156	
	100	8.8	41.4	15.5	18.6	7.4	8.4	
小学1~3年生	1970	195	771	290	390	148	176	
	100	9.9	39.1	14.7	19.8	7.5	8.9	
小学4~6年生	2041	206	807	284	396	148	200	
	100	10.1	39.5	13.9	19.4	7.3	9.8	
中学1~3年生	2052	262	804	304	402	116	164	
	100	12.8	39.2	14.8	19.6	5.7	8.0	

図表Ⅲ-3-7

長子学齢区別長子の通学・通所状況(未就学児)

	n =	通学・通所状況							上段: 度数 下段: %
		国立大学法人立幼稚園	公立幼稚園	市立幼稚園	国立大学法人立保育所	公立保育所	私立保育所・保育施設	幼稚園・保育所等には通っていない	
TOTAL	3910	10	182	1,097	1	467	604	1,549	
	100	0.3	4.7	28.1	0.0	11.9	15.4	39.6	
0~3歳	2045	2	14	78	0	188	298	1,465	
	100	0.1	0.7	3.8	0.0	9.2	14.6	71.6	
4~6歳	1865	8	168	1,019	1	279	306	84	
	100	0.4	9.0	54.6	0.1	15.0	16.4	4.5	

図表Ⅲ-3-8

長子学齢区別長子の通学・通所状況(小学生)

	n =	通学・通所状況				上段: 度数 下段: %
		国立大学法人立小学校	公立小学校	私立小学校	小学校には通わず、フリースクール等に通っている	
TOTAL	4011	81	3,740	181	9	
	100	2.0	93.2	4.5	0.2	
小学1~3年生	1970	40	1,839	87	4	
	100	2.0	93.4	4.4	0.2	
小学4~6年生	2041	41	1,901	94	5	
	100	2.0	93.1	4.6	0.2	

図表Ⅲ-3-9

長子学齢区別長子の通学・通所状況(中学生)

	n =	通学・通所状況				上段: 度数 下段: %
		国立大学法人立中学校	公立中学校	私立中学校	中学校には通わず、フリースクール等に通っている	
TOTAL	2052	42	1,723	281	6	
	100	2.0	84.0	13.7	0.3	
中学1~3年生	2052	42	1,723	281	6	
	100	2.0	84.0	13.7	0.3	

図表Ⅲ-3-10

長子学齢区分別回答者の性別

	n =		上段：度数 下段：%
	男性	女性	
TOTAL	9973	4,348	5,625
	100	43.6	56.4
0～3歳	2045	778	1,267
	100	38.0	62.0
4～6歳	1865	769	1,096
	100	41.2	58.8
小学1～3年生	1970	868	1,102
	100	44.1	55.9
小学4～6年生	2041	998	1,043
	100	48.9	51.1
中学1～3年生	2052	935	1,117
	100	45.6	54.4

図表Ⅲ-3-11

長子学齢区分別回答者年齢

	n =									上段：度数 下段：%
	30歳未満	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50歳以上	平均値	中央値		
TOTAL	9973	541	1,574	2,898	2,866	1,471	623	39.6	39.0	
	100	5.4	15.8	29.1	28.7	14.7	6.2	39.6	39.0	
0～3歳	2045	362	688	611	283	78	23	34.7	34.0	
	100	17.7	33.6	29.9	13.8	3.8	1.1	34.7	34.0	
4～6歳	1865	129	458	713	391	124	50	37.2	37.0	
	100	6.9	24.6	38.2	21.0	6.7	2.7	37.2	37.0	
小学1～3年生	1970	41	280	715	617	241	76	39.6	39.0	
	100	2.1	14.2	36.3	31.3	12.2	3.9	39.6	39.0	
小学4～6年生	2041	9	114	585	774	392	167	41.9	41.0	
	100	0.4	5.6	28.7	37.9	19.2	8.2	41.9	41.0	
中学1～3年生	2052	0	34	274	801	636	307	44.4	44.0	
	100	0.0	1.7	13.4	39.0	31.0	15.0	44.4	44.0	

図表Ⅲ-3-12

長子学齢区分別世帯主の年齢

	n =									上段：度数 下段：%
	30歳未満	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50歳以上	平均値	中央値		
TOTAL	9973	430	1,347	2,699	2,867	1,675	955	40.8	40.0	
	100	4.3	13.5	27.1	28.8	16.8	9.6	40.8	40.0	
0～3歳	2045	291	603	636	330	117	68	36.1	35.0	
	100	14.2	29.5	31.1	16.1	5.7	3.3	36.1	35.0	
4～6歳	1865	99	390	680	437	159	100	38.5	38.0	
	100	5.3	20.9	36.5	23.4	8.5	5.4	38.5	38.0	
小学1～3年生	1970	28	233	659	622	295	133	40.7	40.0	
	100	1.4	11.8	33.5	31.6	15.0	6.8	40.7	40.0	
小学4～6年生	2041	10	90	500	782	427	232	42.8	42.0	
	100	0.5	4.4	24.5	38.3	20.9	11.4	42.8	42.0	
中学1～3年生	2052	2	31	224	696	677	422	45.6	45.0	
	100	0.1	1.5	10.9	33.9	33.0	20.6	45.6	45.0	

図表Ⅲ-3-13 世帯年収階級別長子学齢区分

世帯年収階級	n	学齢区分					上段:度数 下段:%
		0~3歳	4~6歳	小学1~3年生	小学4~6年生	中学1~3年生	
TOTAL	9973 100	2,045 20.5	1,865 18.7	1,970 19.8	2,041 20.5	2,052 20.6	
300万円未満	1295 100	260 20.1	250 19.3	255 19.7	270 20.9	260 20.1	
300~600万円未満	3700 100	797 21.5	704 19.0	729 19.7	732 19.8	738 20.0	
600~1,000万円未満	3378 100	693 20.5	616 18.2	666 19.7	699 20.7	704 20.8	
1,000万円以上	1600 100	295 18.4	295 18.4	320 20.0	340 21.3	350 21.9	

図表Ⅲ-3-14 世帯年収階級別世帯構成(同居状況(再掲有))

世帯年収階級	n	世帯構成						上段:度数 下段:%
		二世帯世帯	三世帯世帯	その他世帯	(再掲)ひとり親世帯	母子世帯	父子世帯	
TOTAL	9973 100	8,918 89.4	854 8.6	201 2.0	395 4.0	348 3.5	47 0.5	
300万円未満	1295 100	1,142 88.2	109 8.4	44 3.4	289 22.3	263 20.3	26 2.0	
300~600万円未満	3700 100	3,378 91.3	266 7.2	56 1.5	62 1.7	48 1.3	14 0.4	
600~1,000万円未満	3378 100	3,036 89.9	290 8.6	52 1.5	35 1.0	30 0.9	5 0.2	
1,000万円以上	1600 100	1,362 85.1	189 11.8	49 3.1	9 0.6	7 0.4	2 0.1	

図表Ⅲ-3-15 世帯年収階級別世帯構成(子どもの両親の就業状況 ①共働きの有無)

世帯年収階級	n	両親の就業状況			上段:度数 下段:%
		両親世帯 共働き世帯	両親世帯 片働き世帯	両親とも就業 していない世帯	
TOTAL	9445 100	4,130 43.7	5,234 55.4	81 0.9	
300万円未満	949 100	337 35.5	565 59.5	47 5.0	
300~600万円未満	3601 100	1,403 39.0	2,179 60.5	19 0.5	
600~1,000万円未満	3321 100	1,538 46.3	1,778 53.5	5 0.2	
1,000万円以上	1574 100	852 54.1	712 45.2	10 0.6	

図表Ⅲ-3-16 世帯年収階級別世帯構成(子どもの両親の就業状況 ②主な職業の組み合わせ(父親×母親))

世帯年収階級	n	職業の組み合わせ				上段:度数 下段:%
		正社員×正社員世帯	正社員×パート世帯	正社員×主婦世帯	自営業世帯	
TOTAL	9973 100	1,181 11.8	1,838 18.4	4,378 43.9	669 6.7	
300万円未満	1295 100	19 1.5	118 9.1	292 22.6	179 13.8	
300~600万円未満	3700 100	149 4.0	842 22.8	1,863 50.4	281 7.6	
600~1,000万円未満	3378 100	534 15.8	697 20.6	1,610 47.7	124 3.7	
1,000万円以上	1600 100	479 29.9	181 11.3	613 38.3	85 5.3	

図表Ⅲ-3-17 世帯年収階級別居住地域(地方都市制度)

世帯年収階級	n	居住地域					上段:度数 下段:%
		東京23区	政令指定都市	中核市	その他の市郡	町・村	
TOTAL	9973 100	952 9.5	2,853 28.6	1,330 13.3	4,255 42.7	583 5.8	
300万円未満	1295 100	72 5.6	340 26.3	206 15.9	578 44.6	99 7.6	
300~600万円未満	3700 100	221 6.0	1,043 28.2	503 13.6	1,659 44.8	274 7.4	
600~1,000万円未満	3378 100	335 9.9	991 29.3	452 13.4	1,445 42.8	155 4.6	
1,000万円以上	1600 100	324 20.3	479 29.9	169 10.6	573 35.8	55 3.4	

図表Ⅲ-3-18

世帯年収階級別居住地域(地方)

	n=	居住地域							上段:度数 下段:%
		北海道・東北	関東	中部・北陸	近畿	中国・四国	九州・沖縄		
TOTAL	9973 100	990 9.9	3,960 39.7	1,508 15.1	1,930 19.4	702 7.0	883 8.9		
300万円未満	1295 100	191 14.8	360 27.8	172 13.3	266 20.5	116 9.0	190 14.7		
300~600万円未満	3700 100	415 11.2	1,245 33.7	608 16.4	739 20.0	312 8.4	381 10.3		
600~1,000万円未満	3378 100	285 8.4	1,466 43.4	525 15.5	665 19.7	196 5.8	241 7.1		
1,000万円以上	1600 100	99 6.2	889 55.6	203 12.7	260 16.3	78 4.9	71 4.4		

図表Ⅲ-3-19

世帯年収階級別子の通学・通所状況(未就学児)

	n=	通学・通所先							上段:度数 下段:%
		国立大学法 人立幼稚園	公立幼稚園	市立幼稚園	国立大学法 人立保育所	公立保育所	私立保育 所・保育施 設	幼稚園・保 育所等には 通っていない	
TOTAL	3910 100	10 0.3	182 4.7	1,097 28.1	1 0.0	467 11.9	604 15.4	1,549 39.6	
300万円未満	510 100	1 0.2	34 6.7	100 19.6	0 0.0	90 17.7	71 13.9	214 42.0	
300~600万円未満	1501 100	2 0.1	87 5.8	455 30.3	0 0.0	108 7.2	160 10.7	689 45.9	
600~1,000万円未満	1309 100	5 0.4	45 3.4	384 29.3	0 0.0	163 12.5	224 17.1	488 37.3	
1,000万円以上	590 100	2 0.3	16 2.7	158 26.8	1 0.2	106 18.0	149 25.3	158 26.8	

図表Ⅲ-3-20

世帯年収階級別長子の通学・通所状況(小学生)

	n=	通学・通所先					上段:度数 下段:%
		国立大学法 人立小学校	公立小学校	私立小学校	小学校には 通わず、フ リースクー ル等に通っ ている		
TOTAL	4011 100	81 2.0	3,740 93.2	181 4.5	9 0.2		
300万円未満	525 100	5 1.0	505 96.2	14 2.7	1 0.2		
300~600万円未満	1461 100	27 1.9	1,394 95.4	35 2.4	5 0.3		
600~1,000万円未満	1365 100	28 2.1	1,274 93.3	61 4.5	2 0.2		
1,000万円以上	660 100	21 3.2	567 85.9	71 10.8	1 0.2		

図表Ⅲ-3-21

世帯年収階級別子の通学・通所状況(中学生)

	n=	通学・通所先				上段:度数 下段:%
		国立大学法 人立中学校	公立中学校	私立中学校	中学校には 通わず、フ リースクー ル等に通っ ている	
TOTAL	2052 100	42 2.0	1,723 84.0	281 13.7	6 0.3	
300万円未満	260 100	1 0.4	240 92.3	18 6.9	1 0.4	
300~600万円未満	738 100	12 1.6	682 92.4	43 5.8	1 0.1	
600~1,000万円未満	704 100	13 1.9	588 83.5	102 14.5	1 0.1	
1,000万円以上	350 100	16 4.6	213 60.9	118 33.7	3 0.9	

図表Ⅲ-3-22 世帯年収階級別回答者の性別

	n=	上段:度数 下段:%	
		男性	女性
TOTAL	9973 100	4,348 43.6	5,625 56.4
300万円未満	1295 100	390 30.1	905 69.9
300～600万円未満	3700 100	1,376 37.2	2,324 62.8
600～1,000万円未満	3378 100	1,646 48.7	1,732 51.3
1,000万円以上	1600 100	936 58.5	664 41.5

図表Ⅲ-3-23 世帯年収階級別回答者年齢

	n=	上段:度数 下段:%							平均値	中央値
		30歳未満	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50歳以上			
TOTAL	9973 100	541 5.4	1,574 15.8	2,898 29.1	2,866 28.7	1,471 14.7	623 6.2	39.6	39.0	
300万円未満	1295 100	150 11.6	222 17.1	330 25.5	348 26.9	165 12.7	80 6.2	38.6	39.0	
300～600万円未満	3700 100	251 6.8	755 20.4	1,188 32.1	903 24.4	427 11.5	176 4.8	38.5	38.0	
600～1,000万円未満	3378 100	104 3.1	450 13.3	1,019 30.2	1,064 31.5	532 15.8	209 6.2	40.2	40.0	
1,000万円以上	1600 100	36 2.3	147 9.2	361 22.6	551 34.4	347 21.7	158 9.9	41.8	42.0	

図表Ⅲ-3-24 世帯年収階級別世帯主の年齢

	n=	上段:度数 下段:%							平均値	中央値
		30歳未満	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50歳以上			
TOTAL	9973 100	430 4.3	1,347 13.5	2,699 27.1	2,867 28.8	1,675 16.8	955 9.6	40.8	40.0	
300万円未満	1295 100	138 10.7	195 15.1	322 24.9	335 25.9	188 14.5	117 9.0	39.7	39.0	
300～600万円未満	3700 100	196 5.3	678 18.3	1,144 30.9	933 25.2	470 12.7	279 7.5	39.5	39.0	
600～1,000万円未満	3378 100	75 2.2	361 10.7	935 27.7	1,063 31.5	638 18.9	306 9.1	41.3	41.0	
1,000万円以上	1600 100	21 1.3	113 7.1	298 18.6	536 33.5	379 23.7	253 15.8	43.5	43.0	

図表Ⅲ-3-25 児童手当等の使途別金額

	9,973人に対する構成比(%)													合計金額 金額 (円)
	50000円未満	50000円未満	100000円未満	150000円未満	200000円	200000円未満	250000円未満	300000円未満	400000円	400000円未満	500000円未満	600000円以上	金額 (円)	
児童手当受給者全体:n=8,999 特例給付受給者全体:n=957 全体:n=9,973 児童手当満額受給者:n=6,292 特例給付満額受給者:n=592 全体の満額受給者:n=6,884	3,228	3.7	5.8	9.7	2.2	4.7	0.1	0.5	2.4	2.3	0.2	0.3	0.5	49,759,764
子どもの生活費	4,101	2.1	5.4	9.5	1.8	6.4	0.5	1.0	5.1	8.8	0.1	0.1	0.4	87,005,348
子どもの教育費等	1,012	3.1	2.4	2.5	0.3	0.9	0.0	0.1	0.4	0.5	0.0	0.0	0.0	10,303,035
子どものおこづかいや遊興費	177	0.4	0.4	0.5	0.0	0.2	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	2,339,350
大人のおこづかいや遊興費	2,875	1.9	2.9	6.2	1.2	4.2	0.2	0.7	3.1	7.4	0.2	0.2	0.7	65,741,986
子どもに限定しない家庭の日常生活費	2,171	0.7	1.2	2.0	0.8	2.5	0.1	0.1	1.5	7.1	0.4	0.5	4.9	76,146,451
子どもの将来のための貯蓄・保険料	396	0.4	0.5	0.8	0.1	0.6	0.0	0.0	0.4	0.7	0.0	0.1	0.4	9,351,660
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	179	0.1	0.1	0.3	0.0	0.1	0.0	0.0	0.2	0.7	0.0	0.0	0.1	5,280,250
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	1,192	0.4	0.9	1.8	1.0	1.7	0.0	0.3	1.3	2.4	0.5	0.2	1.5	33,875,156
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	339,803,000

図表Ⅲ-3-26 児童手当等の使途別金額(平均金額)

	① 児童手当受給者全体		② 特例給付受給者全体		③ 全体		④ 児童手当満額受給者		⑤ 特例給付満額受給者		⑥ 全体の満額受給者		
	回答者数 (人)	金額 (円)	構成比 (縦%)										
児童手当受給者全体:n=8,999 特例給付受給者全体:n=957 全体:n=9,973 児童手当満額受給者:n=6,292 特例給付満額受給者:n=592 全体の満額受給者:n=6,884	3,228	5,354	14.9	1,420	9.2	4,989	14.6	6,195	14.0	1,701	8.5	5,809	13.8
子どもの生活費	4,101	9,090	25.2	5,208	33.9	8,724	25.6	10,743	24.3	6,576	32.9	10,385	24.6
子どもの教育費等	1,012	1,096	3.0	446	2.9	1,033	3.0	1,337	3.0	591	3.0	1,273	3.0
子どものおこづかいや遊興費	177	255	0.7	50	0.3	235	0.7	307	0.7	44	0.2	285	0.7
大人のおこづかいや遊興費	2,875	7,077	19.6	2,066	13.4	6,592	19.4	8,834	20.0	2,611	13.1	8,299	19.7
子どもに限定しない家庭の日常生活費	2,171	8,118	22.5	3,183	20.7	7,635	22.4	10,771	24.3	4,602	23.0	10,241	24.3
子どもの将来のための貯蓄・保険料	396	982	2.7	534	3.5	938	2.8	1,310	3.0	740	3.7	1,261	3.0
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	179	569	1.6	51	0.3	529	1.6	696	1.6	76	0.4	643	1.5
その他	1,192	3,506	9.7	2,414	15.7	3,397	10.0	4,071	9.2	3,059	15.3	3,984	9.5
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	1,192	3,506	9.7	2,414	15.7	3,397	10.0	4,071	9.2	3,059	15.3	3,984	9.5
計	-	36,047	100.0	15,371	100.0	34,072	100.0	44,266	100.0	20,000	100.0	42,179	100.0

図表Ⅲ-3-27 長子学齢区分別の児童手当等の使途別金額(児童手当受給者全体)

児童手当受給者全体 n=8,999 0～3歳:n=1,905 4～6歳:n=1,723 小学1～3年生:n=1,781 小学4～6年生:n=1,806 中学1～3年生:n=1,784	50000円未満	50000円～100000円未満	100000円～150000円未満	150000円～200000円未満	200000円～250000円未満	250000円～300000円未満	300000円～400000円未満	400000円～500000円未満	500000円～600000円未満	600000円以上	合計金額			
	8,999人に対する構成比(%)										金額(円)			
子どもの生活費	3,069	3.7	5.9	10.4	2.3	5.0	0.1	0.6	2.6	2.5	0.2	0.3	0.5	48,184,064
子どもの教育費等	3,712	2.0	4.8	9.9	1.6	5.2	0.5	1.1	5.7	9.8	0.1	0.1	0.4	81,798,548
子どものおこづかいや遊興費	958	3.2	2.5	2.6	0.3	0.9	0.0	0.1	0.4	0.6	0.0	0.0	0.0	9,860,435
大人のおこづかいや遊興費	168	0.4	0.4	0.5	0.0	0.2	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	2,291,250
子どもに限定しない家庭の日常生活費	2,708	1.9	2.7	6.5	1.2	3.9	0.2	0.8	3.5	8.2	0.2	0.2	0.7	63,688,286
子どもの将来のための貯蓄・保険料	1,973	0.8	0.9	2.0	0.7	1.4	0.1	0.2	1.6	7.9	0.5	0.5	5.5	73,050,351
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	352	0.4	0.4	0.8	0.1	0.5	0.0	0.0	0.4	0.7	0.0	0.1	0.4	8,840,660
その他	172	0.0	0.1	0.4	0.0	0.1	0.0	0.0	0.2	0.8	0.0	0.0	0.1	5,121,250
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	1,031	0.4	0.5	1.8	0.9	0.9	0.0	0.3	1.5	2.6	0.5	0.3	1.6	31,550,156
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	324,385,000

図表Ⅲ-3-28 長子学齢区分別の児童手当等の使途別金額(児童手当受給者全体の平均金額)

児童手当受給者全体 n=8,999 0～3歳:n=1,905 4～6歳:n=1,723 小学1～3年生:n=1,781 小学4～6年生:n=1,806 中学1～3年生:n=1,784	TOTAL		0～3歳		4～6歳		小学1～3年生		小学4～6年生		中学1～3年生		
	回答者数(人)	金額(円)	構成比(縦%)										
子どもの生活費	3,069	5,354	14.9	7,213	14.4	4,264	12.8	4,850	14.9	5,425	17.1	4,855	15.5
子どもの教育費等	3,712	9,090	25.2	3,655	7.3	7,873	23.6	8,068	24.9	11,168	35.3	14,985	47.7
子どものおこづかいや遊興費	958	1,096	3.0	701	1.4	831	2.5	1,273	3.9	1,467	4.6	1,221	3.9
大人のおこづかいや遊興費	168	255	0.7	318	0.6	283	0.9	162	0.5	256	0.8	251	0.8
子どもに限定しない家庭の日常生活費	2,708	7,077	19.6	5,816	11.6	5,501	16.5	7,075	21.8	8,438	26.6	8,572	27.3
子どもの将来のための貯蓄・保険料	1,973	8,118	22.5	20,945	41.7	9,453	28.3	6,391	19.7	2,513	7.9	527	1.7
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	352	982	2.7	2,249	4.5	1,250	3.7	833	2.6	473	1.5	36	0.1
その他	172	569	1.6	618	1.2	427	1.3	553	1.7	542	1.7	697	2.2
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	1,031	3,506	9.7	8,756	17.4	3,531	10.6	3,248	10.0	1,396	4.4	269	0.9
計	-	36,047	100.0	50,270	100.0	33,413	100.0	32,454	100.0	31,678	100.0	31,413	100.0

図表Ⅲ-3-29 長子学齢区別の児童手当等の使途別金額(特例給付受給者全体)

	50000円未満 50000円未満 100000円未満 150000円未満 200000円未満 200000円未満 250000円未満 300000円未満 400000円未満 400000円未満 500000円未満 600000円以上													合計金額
	回答者数(人)	957人に対する構成比(%)												
特例給付受給者 n=957 0~3歳:n=130 4~6歳:n=141 小学1~3年生:n=188 小学4~6年生:n=231 中学1~3年生:n=267														
子どもの生活費	151	3.3	4.9	3.6	1.2	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,358,700
子どもの教育費等	380	2.7	10.7	5.2	4.0	17.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4,983,800
子どものおこづかいや遊興費	51	2.1	1.0	0.7	0.3	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	426,600
大人のおこづかいや遊興費	9	0.5	0.2	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	48,100
子どもに限定しない家庭の日常生活費	161	1.9	4.3	2.6	1.4	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,976,700
子どもの将来のための貯蓄・保険料	197	0.4	4.3	1.7	1.4	12.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3,046,100
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	44	0.5	1.4	0.8	0.1	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	511,000
その他	5	0.2	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	49,000
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	160	0.2	4.5	1.4	2.0	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2,310,000
計	-													14,710,000

図表Ⅲ-3-30 長子学齢区別の児童手当等の使途別金額(特例給付受給者全体の平均金額)

	TOTAL		0~3歳		4~6歳		小学1~3年生		小学4~6年生		中学1~3年生		
	回答者数(人)	金額(円)	構成比(縦%)										
特例給付受給者 n=957 0~3歳:n=130 4~6歳:n=141 小学1~3年生:n=188 小学4~6年生:n=231 中学1~3年生:n=267													
子どもの生活費	151	1,420	9.2	3,069	20.5	1,325	8.3	819	5.3	1,487	9.6	1,031	6.9
子どもの教育費等	380	5,208	33.9	1,081	7.2	3,618	22.6	4,261	27.5	6,039	38.9	8,004	53.4
子どものおこづかいや遊興費	51	446	2.9	169	1.1	106	0.7	88	0.6	740	4.8	757	5.1
大人のおこづかいや遊興費	9	50	0.3	0	0.0	64	0.4	37	0.2	0	0.0	121	0.8
子どもに限定しない家庭の日常生活費	161	2,066	13.4	708	4.7	1,106	6.9	1,582	10.2	2,329	15.0	3,345	22.3
子どもの将来のための貯蓄・保険料	197	3,183	20.7	5,127	34.3	5,121	32.0	4,277	27.6	2,591	16.7	955	6.4
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	44	534	3.5	308	2.1	894	5.6	553	3.6	913	5.9	112	0.8
その他	5	51	0.3	0	0.0	142	0.9	32	0.2	100	0.6	0	0.0
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	160	2,414	15.7	4,500	30.1	3,653	22.8	3,856	24.9	1,342	8.6	655	4.4
計	-	15,371	100.0	14,962	100.0	16,028	100.0	15,505	100.0	15,541	100.0	14,981	100.0

図表Ⅲ-3-31 長子学齢区分別の児童手当等の使途別金額_0～3歳

長子学齢区分_0～3歳 n=2,045	50000円未満	50000～100000円未満	100000～150000円未満	150000～200000円未満	200000円	200000～250000円未満	250000～300000円未満	300000～400000円未満	400000円	400000～500000円未満	500000～600000円未満	600000円以上	合計金額	
	2,045人に対する構成比(%)												金額(円)	
子どもの将来のための貯蓄・保険料	940	1.2	2.1	3.2	3.2	2.1	0.1	0.2	3.4	2.2	2.0	2.4	24.0	40,616,776
子どもの生活費	609	1.5	2.9	5.9	4.0	4.2	0.1	0.6	4.0	1.8	0.8	1.5	2.4	14,251,692
子どもに限定しない家庭の日常生活費	360	0.5	1.2	2.3	1.3	2.0	0.1	0.4	2.8	1.7	0.9	1.1	3.2	11,227,468
子どもの教育費等	285	0.8	1.9	2.4	1.3	1.8	0.1	0.2	1.5	1.0	0.5	0.6	1.9	7,265,468
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	150	0.5	0.7	1.9	0.3	0.3	0.0	0.1	0.8	0.2	0.1	0.4	1.9	4,324,260
子どものおこづかいや遊興費	106	1.3	1.3	1.2	0.1	0.5	0.1	0.1	0.4	0.1	0.0	0.1	0.2	1,362,035
大人のおこづかいや遊興費	29	0.3	0.1	0.3	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	605,500
その他	30	0.0	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.2	0.2	0.5	1,227,450
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	510	0.9	1.7	1.9	3.9	2.3	0.2	0.6	2.3	0.6	2.3	1.2	7.1	17,279,351
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	98,160,000

図表Ⅲ-3-32 長子学齢区分別の児童手当等の使途別金額(平均金額)_0～3歳

長子学齢区分_0～3歳 n=2,045	①児童手当受給者全体		②特例給付受給者全体		③全体		④児童手当満額受給者		⑤特例給付満額受給者		⑥全体の満額受給者		
	回答者数(人)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)
子どもの将来のための貯蓄・保険料	940	20,945	41.7	5,127	34.3	19,862	41.4	25,722	43.6	7,992	40.0	24,943	43.6
子どもの生活費	609	7,213	14.4	3,069	20.5	6,969	14.5	7,942	13.5	4,323	21.6	7,783	13.6
子どもに限定しない家庭の日常生活費	360	5,816	11.6	708	4.7	5,490	11.4	7,043	11.9	615	3.1	6,760	11.8
子どもの教育費等	285	3,655	7.3	1,081	7.2	3,553	7.4	4,014	6.8	931	4.7	3,878	6.8
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	150	2,249	4.5	308	2.1	2,115	4.4	2,857	4.8	262	1.3	2,743	4.8
子どものおこづかいや遊興費	106	701	1.4	169	1.1	666	1.4	839	1.4	338	1.7	817	1.4
大人のおこづかいや遊興費	29	318	0.6	0	0.0	296	0.6	370	0.6	0	0.0	354	0.6
その他	30	618	1.2	0	0.0	600	1.3	709	1.2	0	0.0	677	1.2
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	510	8,756	17.4	4,500	30.1	8,450	17.6	9,487	16.1	5,538	27.7	9,313	16.3
計	-	50,270	100.0	14,962	100.0	48,000	100.0	58,982	100.0	20,000	100.0	57,268	100.0

図表Ⅲ-3-33 長子学齢区分別の児童手当等の用途別金額_4～6歳

長子学齢区分_4～6歳 n=1,865	5000円未満	5000円～10000円未満	10000円～15000円未満	15000円～20000円未満	20000円	20000円～25000円未満	25000円～30000円未満	30000円～35000円未満	35000円～40000円	40000円～45000円	45000円～50000円	50000円～60000円	60000円以上	合計金額
	1,865人に対する構成比(%)													金額(円)
子どもの教育費等	665	2.3	4.6	8.4	1.3	4.4	0.4	0.6	5.4	8.3	0.0	0.0	0.0	14,074,970
子どもの将来のための貯蓄・保険料	567	1.1	1.9	3.0	0.2	4.1	0.1	0.3	2.0	17.8	0.0	0.0	0.0	17,009,901
子どもの生活費	542	4.0	5.7	9.1	1.2	3.8	0.0	0.5	2.6	2.1	0.0	0.0	0.1	7,594,272
子どもに限定しない家庭の日常生活費	449	1.6	2.4	5.9	0.8	3.4	0.2	0.6	3.0	6.2	0.0	0.0	0.0	9,633,528
子どものおこづかいや遊興費	154	2.7	1.9	2.1	0.2	0.4	0.0	0.1	0.3	0.4	0.0	0.0	0.0	1,447,300
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	110	0.9	0.8	0.8	0.0	1.2	0.0	0.1	0.6	1.6	0.0	0.0	0.0	2,279,600
大人のおこづかいや遊興費	38	0.4	0.4	0.8	0.1	0.1	0.0	0.0	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	496,000
その他	27	0.0	0.0	0.4	0.0	0.2	0.0	0.0	0.2	0.7	0.0	0.0	0.0	755,000
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	262	0.6	0.9	2.7	0.4	2.2	0.0	0.3	2.0	4.9	0.0	0.0	0.0	6,599,429
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	59,890,000

図表Ⅲ-3-34 長子学齢区分別の児童手当等の用途別金額(平均金額)_4～6歳

長子学齢区分_4～6歳 n=1,865	①児童手当受給者全体		②特例給付受給者全体		③全体		④児童手当満額受給者		⑤特例給付満額受給者		⑥全体の満額受給者		
	回答者数(人)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)
子どもの教育費等	665	7,873	23.6	3,618	22.6	7,547	23.5	9,231	23.1	3,938	19.7	8,850	23.0
子どもの将来のための貯蓄・保険料	567	9,453	28.3	5,121	32.0	9,121	28.4	12,334	30.8	6,735	33.7	11,930	30.9
子どもの生活費	542	4,264	12.8	1,325	8.3	4,072	12.7	4,678	11.7	1,673	8.4	4,462	11.6
子どもに限定しない家庭の日常生活費	449	5,501	16.5	1,106	6.9	5,165	16.1	6,418	16.1	1,388	6.9	6,056	15.7
子どものおこづかいや遊興費	154	831	2.5	106	0.7	776	2.4	1,010	2.5	41	0.2	940	2.4
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	110	1,250	3.7	894	5.6	1,222	3.8	1,552	3.9	1,082	5.4	1,518	3.9
大人のおこづかいや遊興費	38	283	0.9	64	0.4	266	0.8	317	0.8	41	0.2	297	0.8
その他	27	427	1.3	142	0.9	405	1.3	471	1.2	204	1.0	452	1.2
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	262	3,531	10.6	3,653	22.8	3,539	11.0	3,988	10.0	4,899	24.5	4,054	10.5
計	-	33,413	100.0	16,028	100.0	32,113	100.0	40,000	100.0	20,000	100.0	38,560	100.0

図表Ⅲ-3-35 長子学齢区別の児童手当等の使途別金額_1～3年生

長子学齢区分_小学1～3年生 n=1,970	5000円未満	5000円～10000円未満	10000円～15000円未満	15000円～20000円未満	20000円	20000円～25000円未満	25000円～30000円未満	30000円～35000円未満	35000円～40000円未満	40000円	40000円～45000円未満	45000円～50000円未満	50000円以上	合計金額
	回答者数(人)	1,970人に対する構成比(%)												金額(円)
子どもの教育費等	822	2.7	6.3	10.8	2.0	7.2	0.7	1.2	4.5	6.4	0.0	0.0	0.0	15,169,400
子どもの生活費	658	4.4	6.2	11.4	1.7	4.7	0.2	0.9	1.8	2.1	0.0	0.0	0.0	8,797,200
子どもに限定しない家庭の日常生活費	607	2.7	3.1	7.0	1.3	4.2	0.3	0.7	3.3	8.2	0.0	0.0	0.0	12,906,900
子どもの将来のための貯蓄・保険料	414	0.9	1.1	1.8	0.2	3.8	0.2	0.1	1.3	11.7	0.0	0.0	0.0	12,186,951
子どものおこづかいや遊興費	228	3.6	2.7	2.8	0.3	1.0	0.0	0.2	0.5	0.6	0.0	0.0	0.0	2,284,500
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	72	0.3	0.4	0.7	0.1	0.9	0.0	0.0	0.4	1.0	0.0	0.0	0.0	1,587,600
大人のおこづかいや遊興費	34	0.3	0.8	0.4	0.0	0.2	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	295,450
その他	39	0.2	0.2	0.4	0.0	0.1	0.1	0.0	0.2	0.9	0.0	0.0	0.0	991,500
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	267	0.2	1.3	2.8	0.5	2.3	0.0	0.3	1.6	4.5	0.0	0.0	0.0	6,510,499
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60,730,000

図表Ⅲ-3-36 長子学齢区別の児童手当等の使途別金額(平均金額)_小学1～3年生

長子学齢区分_小学1～3年生 n=1,970	①児童手当受給者全体		②特例給付受給者全体		③全体		④児童手当満額受給者		⑤特例給付満額受給者		⑥全体の満額受給者		
	回答者数(人)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)
子どもの教育費等	822	8,068	24.9	4,261	27.5	7,700	25.0	9,362	23.4	5,374	26.9	9,001	23.6
子どもの生活費	658	4,850	14.9	819	5.3	4,466	14.5	5,718	14.3	976	4.9	5,289	13.9
子どもに限定しない家庭の日常生活費	607	7,075	21.8	1,582	10.2	6,552	21.3	8,733	21.8	1,764	8.8	8,103	21.2
子どもの将来のための貯蓄・保険料	414	6,391	19.7	4,277	27.6	6,186	20.1	8,740	21.9	6,146	30.7	8,505	22.3
子どものおこづかいや遊興費	228	1,273	3.9	88	0.6	1,160	3.8	1,551	3.9	130	0.7	1,423	3.7
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	72	833	2.6	553	3.6	806	2.6	1,114	2.8	764	3.8	1,083	2.8
大人のおこづかいや遊興費	34	162	0.5	37	0.2	150	0.5	182	0.5	0	0.0	166	0.4
その他	39	553	1.7	32	0.2	503	1.6	685	1.7	41	0.2	626	1.6
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	267	3,248	10.0	3,856	24.9	3,305	10.7	3,915	9.8	4,805	24.0	3,995	10.5
計	-	32,454	100.0	15,505	100.0	30,827	100.0	40,000	100.0	20,000	100.0	38,191	100.0

図表Ⅲ-3-37 長子学齢区分別の児童手当等の使途別金額__小学4～6年生

長子学齢区分_小学4～6年生 n=2,041	5000円未満	5000円～10000円未満	10000円～15000円未満	15000円～20000円未満	20000円	20000円～25000円未満	25000円～30000円未満	30000円～35000円未満	35000円～40000円未満	40000円	40000円～45000円未満	45000円～50000円未満	50000円以上	合計金額
	回答者数(人)	2,041人に対する構成比(%)												金額(円)
子どもの教育費等	1,064	2.9	7.1	12.4	2.2	8.4	0.9	1.3	5.8	11.2	0.0	0.0	0.0	21,595,500
子どもの生活費	753	4.7	7.5	11.2	2.3	6.2	0.3	0.3	2.2	2.3	0.0	0.0	0.0	10,140,290
子どもに限定しない家庭の日常生活費	737	2.6	3.9	7.6	1.6	5.9	0.4	1.0	3.8	9.4	0.0	0.0	0.0	15,788,210
子どものおこづかいや遊興費	298	4.8	3.8	3.1	0.5	1.2	0.1	0.1	0.3	0.8	0.0	0.0	0.0	2,819,600
子どもの将来のための貯蓄・保険料	195	0.4	0.7	1.3	0.3	2.0	0.0	0.1	0.5	4.2	0.0	0.0	0.0	5,137,300
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	57	0.3	0.4	0.6	0.0	0.6	0.0	0.0	0.1	0.7	0.0	0.0	0.0	1,065,200
大人のおこづかいや遊興費	42	0.5	0.6	0.4	0.1	0.4	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	463,200
その他	41	0.1	0.2	0.4	0.0	0.2	0.1	0.1	0.2	0.7	0.0	0.0	0.1	1,062,300
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	116	0.2	0.3	1.1	0.2	1.1	0.1	0.1	0.8	1.9	0.0	0.0	0.0	2,831,400
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60,903,000

図表Ⅲ-3-38 長子学齢区分別の児童手当等の使途別金額(平均金額)__小学4～6年生

長子学齢区分_小学4～6年生 n=2,041	①児童手当受給者全体		②特例給付受給者全体		③全体		④児童手当満額受給者		⑤特例給付満額受給者		⑥全体の満額受給者		
	回答者数(人)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)
子どもの教育費等	1,064	11,168	35.3	6,039	38.9	10,581	35.5	13,817	34.5	7,613	38.1	13,140	34.8
子どもの生活費	753	5,425	17.1	1,487	9.6	4,968	16.7	6,431	16.1	1,795	9.0	5,926	15.7
子どもに限定しない家庭の日常生活費	737	8,438	26.6	2,329	15.0	7,736	25.9	10,969	27.4	2,664	13.3	10,063	26.6
子どものおこづかいや遊興費	298	1,467	4.6	740	4.8	1,381	4.6	1,842	4.6	877	4.4	1,736	4.6
子どもの将来のための貯蓄・保険料	195	2,513	7.9	2,591	16.7	2,517	8.4	3,557	8.9	3,826	19.1	3,586	9.5
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	57	473	1.5	913	5.9	522	1.8	680	1.7	1,308	6.5	748	2.0
大人のおこづかいや遊興費	42	256	0.8	0	0.0	227	0.8	301	0.8	0	0.0	268	0.7
その他	41	542	1.7	100	0.6	520	1.7	682	1.7	137	0.7	623	1.7
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	116	1,396	4.4	1,342	8.6	1,387	4.7	1,721	4.3	1,780	8.9	1,728	4.6
計	-	31,678	100.0	15,541	100.0	29,840	100.0	40,000	100.0	20,000	100.0	37,819	100.0

図表Ⅲ-3-39 長子学齢区分別の児童手当等の使途別金額_中学1～3年生

長子学齢区分_中学1～3年生 n=2,052	5000円未満	5000円～10000円未満	10000円～15000円未満	15000円～20000円未満	20000円	20000円～25000円未満	25000円～30000円未満	30000円～35000円未満	35000円～40000円	40000円	40000円～45000円未満	45000円～50000円未満	50000円以上	合計金額
	回答者数(人)	2,052人に対する構成比(%)												金額(円)
子どもの教育費等	1,265	1.9	6.9	13.3	2.2	9.9	0.3	1.6	8.5	17.1	0.0	0.0	0.0	28,900,010
子どもに限定しない家庭の日常生活費	722	2.1	3.8	8.0	1.0	5.2	0.2	0.9	2.7	11.4	0.0	0.0	0.0	16,185,880
子どもの生活費	666	3.9	6.8	11.1	1.4	4.7	0.1	0.3	1.2	2.9	0.0	0.0	0.0	8,976,310
子どものおこづかいや遊興費	226	3.2	2.2	3.0	0.2	1.3	0.0	0.1	0.3	0.7	0.0	0.0	0.0	2,389,600
子どもの将来のための貯蓄・保険料	55	0.2	0.3	0.5	0.1	0.6	0.0	0.0	0.2	0.8	0.0	0.0	0.0	1,195,523
大人のおこづかいや遊興費	34	0.4	0.3	0.4	0.0	0.2	0.0	0.0	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	479,200
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	7	0.0	0.2	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	95,000
その他	42	0.1	0.1	0.4	0.0	0.2	0.0	0.1	0.2	1.1	0.0	0.0	0.0	1,244,000
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	37	0.1	0.2	0.4	0.2	0.5	0.0	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	654,477
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60,120,000

図表Ⅲ-3-40 長子学齢区分別の児童手当等の使途別金額(平均金額)_中学1～3年生

長子学齢区分_中学1～3年生 n=2,052	①児童手当受給者全体		②特例給付受給者全体		③全体		④児童手当満額受給者		⑤特例給付満額受給者		⑥全体の満額受給者		
	回答者数(人)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)
子どもの教育費等	1,265	14,985	47.7	8,004	53.4	14,084	48.1	18,733	46.8	10,463	52.3	17,749	47.2
子どもに限定しない家庭の日常生活費	722	8,572	27.3	3,345	22.3	7,888	26.9	11,500	28.8	4,775	23.9	10,700	28.4
子どもの生活費	666	4,855	15.5	1,031	6.9	4,374	14.9	5,988	15.0	1,125	5.6	5,410	14.4
子どものおこづかいや遊興費	226	1,221	3.9	757	5.1	1,165	4.0	1,549	3.9	1,125	5.6	1,499	4.0
子どもの将来のための貯蓄・保険料	55	527	1.7	955	6.4	583	2.0	649	1.6	1,438	7.2	743	2.0
大人のおこづかいや遊興費	34	251	0.8	121	0.8	234	0.8	359	0.9	138	0.7	333	0.9
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	7	36	0.1	112	0.8	46	0.2	46	0.1	188	0.9	63	0.2
その他	42	697	2.2	0	0.0	606	2.1	949	2.4	0	0.0	836	2.2
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	37	269	0.9	655	4.4	319	1.1	226	0.6	750	3.8	288	0.8
計	-	31,413	100.0	14,981	100.0	29,298	100.0	40,000	100.0	20,000	100.0	37,621	100.0

図表Ⅲ-3-41 世帯年収階級別の児童手当等の使途別金額(児童手当受給者全体)

児童手当受給者全体 n=8,999 300万円未満:n=1,289 300~600万円未満:n=3,697 600~1,000万円未満:n=3,168 1,000万円以上:n=845	50000円未満	50000円未満	100000円未満	150000円未満	200000円未満	200000円未満	250000円未満	300000円未満	400000円未満	400000円未満	500000円未満	600000円以上	合計金額	
	8,999人に対する構成比(%)												金額(円)	
子どもの生活費	3,069	3.7	5.9	10.4	2.3	5.0	0.1	0.6	2.6	2.5	0.2	0.3	0.5	48,184,064
子どもの教育費等	3,712	2.0	4.8	9.9	1.6	5.2	0.5	1.1	5.7	9.8	0.1	0.1	0.4	81,798,548
子どものおこづかいや遊興費	958	3.2	2.5	2.6	0.3	0.9	0.0	0.1	0.4	0.6	0.0	0.0	0.0	9,860,435
大人のおこづかいや遊興費	168	0.4	0.4	0.5	0.0	0.2	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	2,291,250
子どもに限定しない家庭の日常生活費	2,708	1.9	2.7	6.5	1.2	3.9	0.2	0.8	3.5	8.2	0.2	0.2	0.7	63,688,286
子どもの将来のための貯蓄・保険料	1,973	0.8	0.9	2.0	0.7	1.4	0.1	0.2	1.6	7.9	0.5	0.5	5.5	73,050,351
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	352	0.4	0.4	0.8	0.1	0.5	0.0	0.0	0.4	0.7	0.0	0.1	0.4	8,840,660
その他	172	0.0	0.1	0.4	0.0	0.1	0.0	0.0	0.2	0.8	0.0	0.0	0.1	5,121,250
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	1,031	0.4	0.5	1.8	0.9	0.9	0.0	0.3	1.5	2.6	0.5	0.3	1.6	31,550,156
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	324,385,000

図表Ⅲ-3-42 世帯年収階級別の児童手当等の使途別金額(児童手当受給者全体の平均金額)

児童手当受給者全体 n=8,999 300万円未満:n=1,289 300~600万円未満:n=3,697 600~1,000万円未満:n=3,168 1,000万円以上:n=845	TOTAL		300万円未満		630000円未満		未160000円未満		以上100000円		
	回答者数(人)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)
子どもの生活費	3,069	5,354	14.9	8,217	23.6	5,542	15.2	4,363	12.0	3,886	11.2
子どもの教育費等	3,712	9,090	25.2	8,156	23.4	9,210	25.3	9,829	27.0	7,213	20.7
子どものおこづかいや遊興費	958	1,096	3.0	1,393	4.0	1,135	3.1	1,026	2.8	733	2.1
大人のおこづかいや遊興費	168	255	0.7	298	0.9	255	0.7	219	0.6	322	0.9
子どもに限定しない家庭の日常生活費	2,708	7,077	19.6	11,192	32.1	7,602	20.9	5,660	15.6	3,817	11.0
子どもの将来のための貯蓄・保険料	1,973	8,118	22.5	2,942	8.4	7,853	21.6	9,726	26.7	11,138	32.0
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	352	982	2.7	234	0.7	955	2.6	1,184	3.3	1,488	4.3
その他	172	569	1.6	616	1.8	659	1.8	524	1.4	272	0.8
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	1,031	3,506	9.7	1,807	5.2	3,228	8.9	3,864	10.6	5,971	17.1
計	-	36,047	100.0	34,856	100.0	36,439	100.0	36,395	100.0	34,840	100.0

図表Ⅲ-3-43 世帯年収階級別の児童手当等の使途別金額(特例給付受給者全体)

特例給付受給者 n=957 300万円未満:n=0 300~600万円未満:n=0 600~1,000万円未満:n=205 1,000万円以上:n=752	500000円未満	500000円未満	1000000円未満	1500000円未満	2000000円未満	2000000円未満	2500000円未満	3000000円未満	4000000円未満	4000000円未満	5000000円未満	6000000円以上	合計金額
	回答者数(人)	957人に対する構成比(%)											金額(円)
子どもの生活費	151	3.3	4.9	3.6	1.2	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,358,700
子どもの教育費等	380	2.7	10.7	5.2	4.0	17.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4,983,800
子どものおこづかいや遊興費	51	2.1	1.0	0.7	0.3	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	426,600
大人のおこづかいや遊興費	9	0.5	0.2	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	48,100
子どもに限定しない家庭の日常生活費	161	1.9	4.3	2.6	1.4	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,976,700
子どもの将来のための貯蓄・保険料	197	0.4	4.3	1.7	1.4	12.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3,046,100
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	44	0.5	1.4	0.8	0.1	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	511,000
その他	5	0.2	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	49,000
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	160	0.2	4.5	1.4	2.0	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2,310,000
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14,710,000

図表Ⅲ-3-44 世帯年収階級別の児童手当等の使途別金額(特例給付受給者全体の平均金額)

特例給付受給者 n=957 300万円未満:n=0 300~600万円未満:n=0 600~1,000万円未満:n=205 1,000万円以上:n=752	回答者数(人)	T O T A L		3000000円未満		6300000円未満		未16000000円		以上10000000円	
		金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)
子どもの生活費	151	1,420	9.2	0	0.0	0	0.0	2,026	14.3	1,255	8.0
子どもの教育費等	380	5,208	33.9	0	0.0	0	0.0	6,423	45.2	4,876	31.1
子どものおこづかいや遊興費	51	446	2.9	0	0.0	0	0.0	507	3.6	429	2.7
大人のおこづかいや遊興費	9	50	0.3	0	0.0	0	0.0	20	0.1	59	0.4
子どもに限定しない家庭の日常生活費	161	2,066	13.4	0	0.0	0	0.0	2,010	14.1	2,081	13.3
子どもの将来のための貯蓄・保険料	197	3,183	20.7	0	0.0	0	0.0	902	6.4	3,805	24.3
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	44	534	3.5	0	0.0	0	0.0	195	1.4	626	4.0
その他	5	51	0.3	0	0.0	0	0.0	112	0.8	35	0.2
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	160	2,414	15.7	0	0.0	0	0.0	2,024	14.2	2,520	16.1
計	-	15,371	100.0	0	0.0	0	0.0	14,220	100.0	15,685	100.0

図表Ⅲ-3-45 世帯年収階別の児童手当等の使途別金額_300万円未満

世帯年収階級 家庭の世帯全体の年収 (税込)_300万円未満 n=1,295	50000円未満	50000円未満	100000円未満	150000円未満	200000円	200000円未満	250000円未満	300000円未満	400000円	400000円未満	500000円未満	600000円以上	合計金額	
	1,295人に対する構成比(%)												金額(円)	
子どもの生活費	665	6.1	7.6	14.8	4.1	8.3	0.2	0.9	3.7	4.0	0.2	0.3	1.0	10,709,232
子どもに限定しない家庭の日常生活費	626	3.2	4.0	10.9	1.7	6.9	0.5	1.6	6.4	10.8	0.5	0.4	1.5	14,466,948
子どもの教育費等	556	3.9	6.8	9.6	2.7	5.5	0.6	1.4	5.2	7.0	0.0	0.0	0.4	10,560,323
子どものおこづかいや遊興費	211	5.4	4.4	3.7	0.2	1.7	0.0	0.1	0.2	0.5	0.0	0.0	0.0	1,796,200
子どもの将来のための貯蓄・保険料	105	0.5	0.5	0.9	0.2	0.4	0.1	0.1	0.6	2.0	0.1	0.3	2.5	3,792,470
大人のおこづかいや遊興費	33	0.5	0.9	0.5	0.1	0.1	0.0	0.0	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0	383,500
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	15	0.2	0.2	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.1	0.1	302,000
その他	32	0.2	0.2	0.5	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.2	0.1	904,600
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	78	0.3	0.5	0.6	1.0	0.5	0.1	0.2	0.5	0.8	0.4	0.2	1.0	2,329,727
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45,245,000

図表Ⅲ-3-46 世帯年収階別の児童手当等の使途別金額(平均金額)_300万円未満

世帯年収階級 家庭の世帯全体の年収 (税込)_300万円未満 n=1,295	① 児童手当受給者全体		② 特例給付受給者全体		③ 全体		④ 児童手当満額受給者		⑤ 特例給付満額受給者		⑥ 全体の満額受給者		
	回答者数(人)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)
子どもの生活費	665	8,217	23.6	0	0.0	8,270	23.7	10,104	23.0	0	0.0	10,104	23.0
子どもに限定しない家庭の日常生活費	626	11,192	32.1	0	0.0	11,171	32.0	14,252	32.4	0	0.0	14,252	32.4
子どもの教育費等	556	8,156	23.4	0	0.0	8,155	23.3	10,078	22.9	0	0.0	10,078	22.9
子どものおこづかいや遊興費	211	1,393	4.0	0	0.0	1,387	4.0	1,752	4.0	0	0.0	1,752	4.0
子どもの将来のための貯蓄・保険料	105	2,942	8.4	0	0.0	2,929	8.4	4,134	9.4	0	0.0	4,134	9.4
大人のおこづかいや遊興費	33	298	0.9	0	0.0	296	0.9	385	0.9	0	0.0	385	0.9
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	15	234	0.7	0	0.0	233	0.7	308	0.7	0	0.0	308	0.7
その他	32	616	1.8	0	0.0	699	2.0	822	1.9	0	0.0	822	1.9
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	78	1,807	5.2	0	0.0	1,799	5.2	2,100	4.8	0	0.0	2,100	4.8
計	-	34,856	100.0	0	0.0	34,938	100.0	43,937	100.0	0	0.0	43,937	100.0

図表Ⅲ-3-47 世帯年収階別の児童手当等の使途別金額_300~600万円未満

世帯年収階級 家庭の世帯全体の年収 (税込) 300~600万円未満 n=3,700	50000円未満	50000~100000円未満	100000~150000円未満	150000~200000円未満	200000~250000円	250000~300000円未満	300000~350000円未満	350000~400000円	400000~450000円	450000~500000円未満	500000~600000円未満	600000円以上	合計金額	
	3,700人に対する構成比(%)												金額 (円)	
子どもの教育費等	1554	1.9	4.6	10.5	1.6	5.8	0.7	1.1	5.5	9.5	0.2	0.2	0.5	34,080,520
子どもの生活費	1325	3.6	6.7	11.2	2.3	5.0	0.2	0.5	2.8	2.4	0.2	0.5	0.5	20,542,240
子どもに限定しない家庭の日常生活費	1183	1.9	2.7	6.8	1.5	4.1	0.2	0.9	3.9	8.8	0.1	0.4	0.7	28,120,210
子どもの将来のための貯蓄・保険料	769	0.9	1.0	1.8	0.6	1.4	0.1	0.2	1.5	6.5	0.4	0.5	6.2	29,032,856
子どものおこづかいや遊興費	398	2.9	2.7	3.0	0.2	0.7	0.0	0.1	0.5	0.5	0.0	0.0	0.1	4,200,100
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	135	0.3	0.3	0.6	0.1	0.5	0.0	0.1	0.4	0.9	0.1	0.1	0.3	3,531,500
大人のおこづかいや遊興費	61	0.4	0.3	0.4	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.1	941,800
その他	85	0.1	0.1	0.5	0.0	0.2	0.1	0.0	0.2	0.9	0.1	0.0	0.1	2,437,700
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	397	0.5	0.6	1.8	0.7	0.9	0.0	0.4	1.3	2.2	0.5	0.3	1.5	11,933,074
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	134,820,000

図表Ⅲ-3-48 世帯年収階別の児童手当等の使途別金額(平均金額)_300~600万円未満

世帯年収階級 家庭の世帯全体の年収 (税込) 300~600万円未満 n=3,700	① 児童手当受給者全体		② 特例給付受給者全体		③ 全体		④ 児童手当満額受給者		⑤ 特例給付満額受給者		⑥ 全体の満額受給者		
	回答者数 (人)	金額 (円)	構成比 (縦%)										
子どもの教育費等	1554	9,210	25.3	0	0.0	9,211	25.3	10,709	24.1	0	0.0	10,709	24.1
子どもの生活費	1325	5,542	15.2	0	0.0	5,552	15.2	6,340	14.2	0	0.0	6,340	14.2
子どもに限定しない家庭の日常生活費	1183	7,602	20.9	0	0.0	7,600	20.9	9,423	21.2	0	0.0	9,423	21.2
子どもの将来のための貯蓄・保険料	769	7,853	21.6	0	0.0	7,847	21.5	10,455	23.5	0	0.0	10,455	23.5
子どものおこづかいや遊興費	398	1,135	3.1	0	0.0	1,135	3.1	1,377	3.1	0	0.0	1,377	3.1
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	135	955	2.6	0	0.0	954	2.6	1,268	2.9	0	0.0	1,268	2.9
大人のおこづかいや遊興費	61	255	0.7	0	0.0	255	0.7	277	0.6	0	0.0	277	0.6
その他	85	659	1.8	0	0.0	659	1.8	756	1.7	0	0.0	756	1.7
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	397	3,228	8.9	0	0.0	3,225	8.9	3,905	8.8	0	0.0	3,905	8.8
計	-	36,439	100.0	0	0.0	36,438	100.0	44,510	100.0	0	0.0	44,510	100.0

図表Ⅲ-3-49 世帯年収階級別の児童手当等の使途別金額_600~1,000万円未満

世帯年収階級 家庭の世帯全体の年収 (税込) 600~1,000万円未満 n=3,378	50000円未満	50000~100000円未満	100000~150000円未満	150000~200000円未満	200000~250000円	250000~300000円未満	300000~350000円未満	350000~400000円未満	400000~450000円	450000~500000円未満	500000~600000円未満	600000円以上	合計金額	
	3,378人に対する構成比(%)												金額 (円)	
子どもの教育費等	1456	2.0	5.2	9.7	1.7	5.9	0.3	1.0	5.6	11.2	0.1	0.2	0.3	32,541,500
子どもの生活費	958	3.8	5.1	8.4	1.6	4.2	0.1	0.5	2.0	2.0	0.2	0.1	0.4	14,281,430
子どもの将来のための貯蓄・保険料	833	0.6	1.0	2.0	0.8	1.5	0.1	0.1	1.8	10.1	0.7	0.6	5.4	30,998,424
子どもに限定しない家庭の日常生活費	804	1.6	2.8	5.1	0.7	3.1	0.2	0.5	2.1	6.8	0.3	0.1	0.5	18,364,580
子どものおこづかいや遊興費	308	3.1	1.9	1.9	0.3	0.8	0.1	0.1	0.3	0.7	0.0	0.0	0.1	3,364,500
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	149	0.3	0.4	1.1	0.1	0.6	0.0	0.0	0.4	0.7	0.0	0.1	0.6	3,790,150
大人のおこづかいや遊興費	63	0.4	0.5	0.5	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	697,950
その他	51	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.3	0.6	0.0	0.1	0.1	1,681,950
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	410	0.3	0.6	1.8	1.1	1.3	0.1	0.2	1.3	3.0	0.5	0.2	1.8	12,656,516
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	118,377,000

図表Ⅲ-3-50 世帯年収階級別の児童手当等の使途別金額(平均金額)_600~1,000万円未満

世帯年収階級 家庭の世帯全体の年収 (税込) 600~1,000万円未満 n=3,378	① 児童手当受給者全体		② 特例給付受給者全体		③ 全体		④ 児童手当満額受給者		⑤ 特例給付満額受給者		⑥ 全体の満額受給者		
	回答者数 (人)	金額 (円)	構成比 (縦%)										
子どもの教育費等	1456	9,829	27.0	6,423	45.2	9,633	27.5	11,509	26.1	9,448	47.2	11,417	26.5
子どもの生活費	958	4,363	12.0	2,026	14.3	4,228	12.1	4,851	11.0	2,838	14.2	4,762	11.1
子どもの将来のための貯蓄・保険料	833	9,726	26.7	902	6.4	9,177	26.2	12,626	28.6	1,286	6.4	12,120	28.2
子どもに限定しない家庭の日常生活費	804	5,660	15.6	2,010	14.1	5,437	15.5	6,863	15.6	2,714	13.6	6,678	15.5
子どものおこづかいや遊興費	308	1,026	2.8	507	3.6	996	2.8	1,231	2.8	867	4.3	1,214	2.8
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	149	1,184	3.3	195	1.4	1,122	3.2	1,573	3.6	190	1.0	1,511	3.5
大人のおこづかいや遊興費	63	219	0.6	20	0.1	207	0.6	274	0.6	38	0.2	264	0.6
その他	51	524	1.4	112	0.8	498	1.4	667	1.5	190	1.0	645	1.5
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	410	3,864	10.6	2,024	14.2	3,747	10.7	4,505	10.2	2,429	12.1	4,413	10.3
計	-	36,395	100.0	14,220	100.0	35,044	100.0	44,100	100.0	20,000	100.0	43,025	100.0

図表Ⅲ-3-51 世帯年収階別の児童手当等の使途別金額_1,000万円以上

世帯年収階級 家庭の世帯全体の年収 (税込) 1,000万円以上 n=1,600	50000円未満	50000円～100000円未満	100000円～150000円未満	150000円～200000円未満	200000円	200000円～250000円未満	250000円～300000円未満	300000円～400000円未満	400000円	400000円～500000円未満	500000円～600000円未満	600000円以上	合計金額	
	回答者数 (人)	1,600人に対する構成比(%)												金額 (円)
子どもの教育費等	535	1.3	6.3	6.6	1.9	9.4	0.2	0.3	3.3	3.8	0.1	0.1	0.3	9,823,005
子どもの将来のための貯蓄・保険料	464	0.9	2.8	2.9	1.8	8.9	0.0	0.2	1.6	6.4	0.2	0.3	3.1	12,322,701
子どもの生活費	280	1.9	3.9	4.9	1.4	2.3	0.1	0.3	0.9	1.1	0.1	0.3	0.4	4,226,862
子どもに限定しない家庭の日常生活費	262	1.2	2.7	3.3	1.1	4.3	0.1	0.1	0.9	2.8	0.0	0.0	0.1	4,790,248
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	97	0.9	1.2	1.1	0.1	1.4	0.0	0.0	0.3	0.7	0.0	0.1	0.3	1,728,010
子どものおこづかいや遊興費	95	2.0	1.1	1.4	0.3	0.7	0.0	0.0	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	942,235
大人のおこづかいや遊興費	20	0.3	0.1	0.3	0.0	0.2	0.0	0.0	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	316,100
その他	11	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	256,000
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	307	0.5	2.5	2.8	1.7	5.2	0.0	0.1	2.1	2.8	0.4	0.1	1.1	6,955,839
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41,361,000

図表Ⅲ-3-52 世帯年収階別の児童手当等の使途別金額(平均金額)_1,000万円以上

世帯年収階級 家庭の世帯全体の年収 (税込) 1,000万円以上 n=1,600	① 児童手当受給者全体		② 特例給付受給者全体		③ 全体		④ 児童手当満額受給者		⑤ 特例給付満額受給者		⑥ 全体の満額受給者		
	回答者数 (人)	金額 (円)	構成比 (縦%)										
子どもの教育費等	535	7,213	20.7	4,876	31.1	6,139	23.8	8,790	19.8	5,957	29.8	7,438	22.7
子どもの将来のための貯蓄・保険料	464	11,138	32.0	3,805	24.3	7,702	29.8	15,499	35.0	5,316	26.6	10,642	32.5
子どもの生活費	280	3,886	11.2	1,255	8.0	2,642	10.2	4,669	10.5	1,456	7.3	3,136	9.6
子どもに限定しない家庭の日常生活費	262	3,817	11.0	2,081	13.3	2,994	11.6	5,263	11.9	2,589	13.0	3,988	12.2
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	97	1,488	4.3	626	4.0	1,080	4.2	2,075	4.7	858	4.3	1,495	4.6
子どものおこづかいや遊興費	95	733	2.1	429	2.7	589	2.3	904	2.0	532	2.7	726	2.2
大人のおこづかいや遊興費	20	322	0.9	59	0.4	198	0.8	468	1.1	45	0.2	266	0.8
その他	11	272	0.8	35	0.2	160	0.6	318	0.7	51	0.3	191	0.6
特に使う必要は無く、全部または一部が残っている	307	5,971	17.1	2,520	16.1	4,347	16.8	6,321	14.3	3,195	16.0	4,830	14.8
計	-	34,840	100.0	15,685	100.0	25,851	100.0	44,307	100.0	20,000	100.0	32,713	100.0

図表Ⅲ-3-53 児童手当等の使途予定別金額

	50000円未満	50000円～100000円未満	100000円～150000円未満	150000円～200000円未満	200000円	200000円～250000円未満	250000円～300000円未満	300000円～400000円未満	400000円	400000円～500000円未満	500000円～600000円未満	600000円以上	合計金額	
	1,192人に対する構成比(%)													金額(円)
児童手当受給者全体:n=1,031 特例給付受給者全体:n=160 全体:n=1,192 児童手当満額受給者:n=710 特例給付満額受給者:n=96 全体の満額受給者:n=806	200	2.7	5.0	5.0	0.8	1.6	0.0	0.2	0.8	0.3	0.1	0.1	0.3	2,309,146
子どもの生活費として使用予定	375	4.5	6.0	8.3	2.2	3.5	0.1	0.2	2.3	2.4	0.1	0.3	1.6	6,155,947
子どもの教育費等として使用予定	53	1.9	1.2	0.8	0.0	0.3	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	411,600
子どものおこづかいや遊興費として使用予定	4	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22,000
大人のおこづかいや遊興費として使用予定	66	1.0	1.2	1.3	0.3	0.3	0.1	0.0	0.3	0.9	0.0	0.0	0.3	1,111,400
子どもに限定しない家庭の日常生活費として使用予定	41	0.3	0.2	0.3	0.3	0.5	0.0	0.0	0.1	1.3	0.0	0.0	0.4	1,190,000
その他として使用予定	606	3.1	5.8	10.5	5.7	8.5	0.4	2.7	10.2	11.1	2.4	2.2	7.1	22,675,063
使い道をまだ決めていない・わからない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33,875,156
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

図表Ⅲ-3-54 児童手当等の使途予定別金額(平均金額)

	①児童手当受給者全体		②特例給付受給者全体		③全体		④児童手当満額受給者		⑤特例給付満額受給者		⑥全体の満額受給者		
	回答者数(人)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)
児童手当受給者全体:n=1,031 特例給付受給者全体:n=160 全体:n=1,192 児童手当満額受給者:n=710 特例給付満額受給者:n=96 全体の満額受給者:n=806	200	2,142	7.0	566	3.9	1,937	6.8	2,340	6.5	740	3.9	2,149	6.3
子どもの生活費として使用予定	375	5,532	18.1	2,794	19.4	5,164	18.2	6,451	17.9	3,615	19.2	6,113	18.0
子どもの教育費等として使用予定	53	375	1.2	153	1.1	345	1.2	471	1.3	240	1.3	444	1.3
子どものおこづかいや遊興費として使用予定	4	21	0.1	0	0.0	18	0.1	17	0.1	0	0.0	15	0.0
大人のおこづかいや遊興費として使用予定	66	1,033	3.4	288	2.0	932	3.3	1,308	3.6	428	2.3	1,203	3.5
子どもに限定しない家庭の日常生活費として使用予定	41	1,088	3.6	425	2.9	998	3.5	1,403	3.9	438	2.3	1,288	3.8
その他として使用予定	606	20,409	66.7	10,212	70.7	19,023	66.9	24,089	66.8	13,405	71.1	22,816	67.1
使い道をまだ決めていない・わからない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	-	30,602	100.0	14,438	100.0	28,419	100.0	36,078	100.0	18,865	100.0	34,028	100.0

図表Ⅲ-3-55 長子学齢区別の児童手当等の使途予定別金額(平均金額)

	1,192人に対する構成比(%)													① 児童手当受給者全体		② 特例給付受給者全体		③ 全体		④ 児童手当満額受給者		⑤ 特例給付満額受給者		⑥ 全体の満額受給者	
	回答者数(人)	5000円未満	5000円~10000円未満	10000円~15000円未満	15000円~20000円未満	20000円~25000円未満	25000円~30000円未満	30000円~40000円未満	40000円~50000円未満	50000円~60000円未満	60000円以上	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)		
子どもの生活費として使用予定																									
TOTAL	200	2.7	5.0	5.0	0.8	1.6	0.0	0.2	0.8	0.3	0.1	0.1	0.3	2,142	7.0	566	3.9	1,937	6.8	2,340	6.5	740	3.9	2,149	6.3
0~3歳	124	3.9	6.1	7.5	0.8	2.8	0.0	0.4	1.4	0.4	0.2	0.2	0.8	3,388	9.5	326	2.4	3,142	9.3	3,610	8.4	278	1.4	3,429	8.2
4~6歳	28	1.5	3.4	2.7	0.8	1.2	0.0	0.0	0.4	0.8	0.0	0.0	0.0	1,387	5.2	438	2.7	1,271	5.1	1,591	5.2	519	2.9	1,440	5.0
小学1~3年生	34	2.6	5.6	3.8	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	841	3.1	802	5.9	833	3.4	1,097	3.5	1,156	6.3	1,108	3.8
小学4~6年生	12	0.9	3.5	3.5	0.9	0.9	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1,274	4.8	238	1.6	1,086	4.5	1,338	4.4	0	0.0	1,123	3.9
中学1~3年生	2	0.0	0.0	2.7	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	385	2.1	1,364	8.6	676	3.8	909	3.7	2,500	12.5	1,471	6.4
子どもの教育費等として使用予定																									
TOTAL	375	4.5	6.0	8.3	2.2	3.5	0.1	0.2	2.3	2.4	0.1	0.3	1.6	5,532	18.1	2,794	19.4	5,164	18.2	6,451	17.9	3,615	19.2	6,113	18.0
0~3歳	142	4.9	4.3	7.3	2.0	2.4	0.0	0.2	2.0	0.2	0.2	0.8	3.7	5,557	15.5	2,000	14.7	5,256	15.5	6,573	15.3	3,889	19.4	6,427	15.4
4~6歳	88	4.6	6.9	6.9	3.4	3.8	0.0	0.0	2.7	5.3	0.0	0.0	0.0	6,077	23.0	1,406	8.7	5,507	21.9	7,474	24.3	1,481	8.3	6,627	22.9
小学1~3年生	98	3.4	8.6	12.0	1.5	4.5	0.0	0.0	2.6	4.1	0.0	0.0	0.0	5,857	21.7	3,321	24.3	5,353	22.0	6,755	21.5	4,438	24.0	6,356	21.8
小学4~6年生	34	5.2	4.3	8.6	0.9	5.2	0.9	0.0	2.6	1.7	0.0	0.0	0.0	3,807	14.3	4,762	32.3	3,980	16.3	3,157	10.5	6,923	34.6	3,762	13.2
中学1~3年生	13	5.4	10.8	5.4	5.4	5.4	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3,904	21.2	3,636	22.9	3,824	21.6	3,818	15.7	833	4.2	2,465	12.1
子どものおこづかいや遊興費として使用予定																									
TOTAL	53	1.9	1.2	0.8	0.0	0.3	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	375	1.2	153	1.1	345	1.2	471	1.3	240	1.3	444	1.3
0~3歳	15	1.6	0.6	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	305	0.9	23	0.2	281	0.8	313	0.7	0	0.0	296	0.7
4~6歳	13	1.2	1.2	1.9	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	570	2.2	0	0.0	500	2.0	780	2.5	0	0.0	670	2.3
小学1~3年生	17	3.0	1.9	1.1	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	313	1.2	443	3.2	339	1.4	399	1.3	719	3.9	454	1.6
小学4~6年生	8	2.6	2.6	0.9	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	495	1.9	0	0.0	405	1.7	691	2.3	0	0.0	580	2.0
中学1~3年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
大人のおこづかいや遊興費として使用予定																									
TOTAL	4	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21	0.1	0	0.0	18	0.1	17	0.1	0	0.0	15	0.0
0~3歳	2	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26	0.1	0	0.0	24	0.1	6	0.0	0	0.0	6	0.0
4~6歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
小学1~3年生	1	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23	0.1	0	0.0	19	0.1	32	0.1	0	0.0	27	0.1
小学4~6年生	1	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	53	0.2	0	0.0	43	0.2	74	0.2	0	0.0	62	0.2
中学1~3年生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
子どもに限定しない家庭の日常生活費として使用予定																									
TOTAL	66	1.0	1.2	1.3	0.3	0.3	0.1	0.0	0.3	0.9	0.0	0.0	0.3	1,033	3.4	288	2.0	932	3.3	1,308	3.6	428	2.3	1,203	3.5
0~3歳	28	1.2	1.6	1.0	0.2	0.4	0.2	0.0	0.2	0.2	0.0	0.0	0.6	926	2.6	116	0.9	855	2.5	1,179	2.8	0	0.0	1,115	2.7
4~6歳	13	1.2	0.8	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	1,172	4.4	191	1.2	1,052	4.2	1,558	5.1	226	1.3	1,370	4.7
小学1~3年生	13	0.8	1.5	1.9	0.4	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	493	1.8	283	2.1	451	1.9	357	1.1	469	2.5	376	1.3
小学4~6年生	10	0.9	0.0	2.6	0.9	0.9	0.0	0.0	0.9	2.6	0.0	0.0	0.0	2,095	7.9	952	6.5	1,888	7.7	2,779	9.2	1,538	7.7	2,580	9.0
中学1~3年生	2	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	2,308	12.5	0	0.0	1,622	9.2	5,455	22.4	0	0.0	3,529	15.5
その他として使用予定																									
TOTAL	41	0.3	0.2	0.3	0.3	0.5	0.0	0.0	0.1	1.3	0.0	0.0	0.4	1,088	3.6	425	2.9	998	3.5	1,403	3.9	438	2.3	1,288	3.8
0~3歳	15	0.0	0.4	0.4	0.4	0.4	0.0	0.0	0.2	0.2	0.0	0.0	1.0	955	2.7	581	4.3	922	2.7	1,214	2.8	0	0.0	1,148	2.8
4~6歳	8	0.0	0.0	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	1,152	4.4	0	0.0	1,011	4.0	1,555	5.1	0	0.0	1,335	4.6
小学1~3年生	11	0.8	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	1,126	4.2	774	5.7	1,056	4.3	1,305	4.2	1,250	6.8	1,296	4.4
小学4~6年生	6	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.5	0.0	0.0	0.0	1,695	6.4	95	0.7	1,405	5.8	2,353	7.8	154	0.8	2,000	7.0
中学1~3年生	1	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	385	2.1	0	0.0	270	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
使い道をまだ決めていない/わからない																									
TOTAL	606	3.1	5.8	10.5	5.7	8.5	0.4	2.7	10.2	11.1	2.4	2.2	7.1	20,409	66.7	10,212	70.7	19,023	66.9	24,089	66.8	13,405	71.1	22,816	67.1
0~3歳	254	2.8	5.7	6.5	10.2	6.3	0.2	3.1	7.5	2.8	5.7	5.1	16.7	24,636	68.8	10,558	77.6	23,401	69.1	29,960	69.9	15,833	79.2	29,192	70.2
4~6歳	137	4.2	5.3	12.6	2.3	10.7	0.4	3.8	12.2	16.8	0.0	0.0	0.0	16,096	60.9	14,063	87.4	15,848	62.9	17,757	57.8	15,556	87.5	17,446	60.4
小学1~3年生	134	2.6	6.4	13.5	2.6	8.2	1.1	1.5	13.9	18.4	0.0	0.0	0.0	18,382	68.0	8,057	58.9	16,332	67.0	21,498	68.4	10,438	56.5	19,595	67.1
小学4~6年生	60	3.5	5.2	15.5	0.9	9.5	0.0	1.7	11.2	19.0	0.0	0.0	0.0	17,124	64.5	8,710	59.0	15,601	63.9	19,806	65.6	11,377	56.9	18,453	64.6
中学1~3年生	21	2.7	8.1	13.5	5.4	21.6	0.0	0.0	2.7	8.1	0.0	0.0	0.0	11,461	62.2	10,909	68.6	11,297	63.9	14,180	58.2	16,667	83.3	15,057	66.0
計																									
TOTAL														30,602	100.0	14,438	100.0	28,419	100.0	36,078	100.0	18,865	100.0	34,028	100.0
0~3歳														35,793	100.0	13,605	100.0	33,881	100.0	42,856	100.0	20,000	100.0	41,613	100.0
4~6歳														26,454	100.0	16,097	100.0	25,189	100.0	30,715	100.0	17,781	100.0	28,887	100.0
小学1~3年生														27,035	100.0	13,679	100.0	24,384	100.0	31,445	100.0	18,469	100.0	29,212	100.0
小学4~6年生														26,542	100.0	14,757	100.0	24,409	100.0	30,199	100.0	19,992	100.0	28,560	100.0
中学1~3年生														18,441	100.0	15,909	100.0								

図表Ⅲ-3-56 世帯年収階級別の児童手当等の使途予定別金額(平均金額)

	1,192人に対する構成比(%)													①児童手当受給者全体		②特別給付受給者全体		③全体		④児童手当満額受給者		⑤特別給付満額受給者		⑥全体の満額受給者		
	回答者数(人)	50000円未満	500000円未満	1000000円未満	1500000円未満	2000000円未満	2500000円未満	3000000円未満	4000000円未満	5000000円未満	6000000円以上	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)			
全体 : n=1,192																										
300万円未満 : n=78																										
300~600万円未満 : n=397																										
600~1,000万円未満 : n=410																										
1,000万円以上 : n=307																										
子どもの生活費として使用予定																										
TOTAL	200	2.7	5.0	5.0	0.8	1.6	0.0	0.2	0.8	0.3	0.1	0.1	0.3	2,142	7.0	566	3.9	1,937	6.8	2,340	6.5	740	3.9	2,149	6.3	
300万円未満	30	9.0	6.4	14.1	1.3	3.9	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	4,782	16.0	0	0.0	4,782	16.0	5,519	15.5	0	0.0	5,519	15.5
300~600万円未満	86	3.5	6.6	6.3	1.0	2.0	0.0	0.5	0.8	0.3	0.3	0.0	0.5	2,456	8.2	0	0.0	2,456	8.2	2,374	6.9	0	0.0	2,374	6.9	
600~1,000万円未満	54	1.2	4.6	3.7	0.7	1.5	0.0	0.0	0.7	0.5	0.0	0.2	0.0	1,711	5.3	290	2.2	1,604	5.2	1,954	5.2	0	0.0	1,864	5.1	
1,000万円以上	30	2.0	2.9	2.9	0.3	0.7	0.0	0.0	0.7	0.3	0.0	0.0	0.0	1,199	4.2	632	4.3	990	4.4	1,539	4.1	855	4.6	1,209	4.2	
子どもの教育費等として使用予定																										
TOTAL	375	4.5	6.0	8.3	2.2	3.5	0.1	0.2	2.3	2.4	0.1	0.3	1.6	5,532	18.1	2,794	19.4	5,164	18.2	6,451	17.9	3,615	19.2	6,113	18.0	
300万円未満	34	9.0	10.3	11.5	3.9	0.0	0.0	0.0	2.6	2.6	0.0	1.3	2.6	6,516	21.8	0	0.0	6,516	21.8	7,658	21.5	0	0.0	7,658	21.5	
300~600万円未満	129	6.1	5.3	9.3	2.3	2.0	0.0	0.3	2.3	2.3	0.3	0.8	1.8	5,350	17.8	0	0.0	5,350	17.8	6,221	18.1	0	0.0	6,221	18.1	
600~1,000万円未満	121	3.9	5.6	6.3	1.2	4.6	0.2	0.2	2.9	2.7	0.0	0.0	1.7	5,517	17.1	2,129	15.9	5,260	17.0	6,108	16.3	4,615	23.5	6,040	16.5	
1,000万円以上	91	2.3	6.5	8.8	2.9	4.9	0.0	0.0	1.3	2.0	0.0	0.0	1.0	5,543	19.4	2,953	20.1	4,453	19.7	7,561	19.9	3,458	18.4	5,581	19.5	
子どものおこづかいや遊興費として使用予定																										
TOTAL	53	1.9	1.2	0.8	0.0	0.3	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	375	1.2	153	1.1	345	1.2	471	1.3	240	1.3	444	1.3	
300万円未満	3	2.6	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	90	0.3	0	0.0	90	0.3	38	0.1	0	0.0	38	0.1	
300~600万円未満	21	3.3	0.8	0.8	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	368	1.2	0	0.0	368	1.2	425	1.2	0	0.0	425	1.2	
600~1,000万円未満	18	1.0	2.2	1.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	296	0.9	32	0.2	276	0.9	410	1.1	0	0.0	391	1.1	
1,000万円以上	11	1.0	0.3	1.0	0.0	0.7	0.0	0.3	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	689	2.4	182	1.2	474	2.1	1,067	2.8	277	1.5	686	2.4	
大人のおこづかいや遊興費として使用予定																										
TOTAL	4	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21	0.1	0	0.0	18	0.1	17	0.1	0	0.0	15	0.0	
300万円未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
300~600万円未満	1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5	0.0	0	0.0	5	0.0	7	0.0	0	0.0	7	0.0	
600~1,000万円未満	3	0.0	0.5	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	53	0.2	0	0.0	49	0.2	37	0.1	0	0.0	35	0.1	
1,000万円以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
子どもに限定しない家庭の日常生活費として使用予定																										
TOTAL	66	1.0	1.2	1.3	0.3	0.3	0.1	0.0	0.3	0.9	0.0	0.0	0.3	1,033	3.4	288	2.0	932	3.3	1,308	3.6	428	2.3	1,203	3.5	
300万円未満	5	1.3	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1,321	4.4	0	0.0	1,321	4.4	1,788	5.0	0	0.0	1,788	5.0	
300~600万円未満	28	1.5	1.8	1.8	0.5	0.3	0.3	0.0	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0	851	2.8	0	0.0	851	2.8	891	2.6	0	0.0	891	2.6	
600~1,000万円未満	19	0.5	1.0	1.0	0.2	0.2	0.0	0.0	0.2	1.0	0.0	0.0	0.5	1,087	3.4	0	0.0	1,005	3.3	1,328	3.6	0	0.0	1,268	3.5	
1,000万円以上	14	1.0	1.0	0.7	0.0	0.7	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.3	1,199	4.2	357	2.4	842	3.7	2,360	6.2	495	2.6	1,460	5.1		
その他として使用予定																										
TOTAL	41	0.3	0.2	0.3	0.3	0.5	0.0	0.0	0.1	1.3	0.0	0.0	0.4	1,088	3.6	425	2.9	998	3.5	1,403	3.9	438	2.3	1,288	3.8	
300万円未満	2	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	705	2.4	0	0.0	705	2.4	769	2.2	0	0.0	769	2.2	
300~600万円未満	14	0.0	0.0	0.8	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	1.0	1,285	4.3	0	0.0	1,285	4.3	1,611	4.7	0	0.0	1,611	4.7	
600~1,000万円未満	16	0.5	0.2	0.0	0.2	0.5	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	0.2	1,166	3.6	1,290	9.6	1,176	3.8	1,554	4.2	1,538	7.8	1,553	4.3	
1,000万円以上	9	0.7	0.3	0.3	0.3	0.7	0.0	0.0	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	650	2.3	217	1.5	466	2.1	618	1.6	265	1.4	448	1.6	
使い道をまだ決めていない/わからない																										
TOTAL	606	3.1	5.8	10.5	5.7	8.5	0.4	2.7	10.2	11.1	2.4	2.2	7.1	20,409	66.7	10,212	70.7	19,023	66.9	24,089	66.8	13,405	71.1	22,816	67.1	
300万円未満	22	5.1	6.4	11.5	2.6	5.1	1.3	6.4	5.1	1.3	3.9	5.1	7.7	16,455	55.1	0	0.0	16,455	55.1	19,934	55.8	0	0.0	19,934	55.8	
300~600万円未満	185	3.5	5.3	11.8	5.0	5.3	1.0	3.5	11.1	12.1	2.3	2.3	7.6	19,744	65.7	0	0.0	19,744	65.7	22,870	66.5	0	0.0	22,870	66.5	
600~1,000万円未満	220	2.9	4.6	10.0	6.6	5.1	0.0	1.7	10.2	15.4	2.9	2.7	9.3	22,470	69.6	9,645	72.1	21,501	69.7	25,999	69.5	13,462	68.6	25,425	69.5	
1,000万円以上	179	2.3	7.8	9.1	6.2	17.9	0.0	2.0	10.1	6.5	1.6	0.7	3.6	19,227	67.4	10,348	70.4	15,433	68.1	24,782	65.3	13,396	71.5	19,288	67.3	
計																										
TOTAL											30,602	100.0	14,438	100.0	28,419	100.0	36,078	100.0	18,865	100.0	34,028	100.0				
300万円未満											29,868	100.0	0	0.0	29,868	100.0	35,707	100.0	0	0.0	35,707	100.0				
300~600万円未満											30,058	100.0	0	0.0	30,058	100.0	34,398	100.0	0	0.0	34,398	100.0				
600~1,000万円未満											32,300	100.0	13,387	100.0	30,870	100.0	37,389	100.0	19,615	100.0	36,576	100.0				
1,000万円以上											28,508	100.0	14,690	100.0	22,657	100.0	37,827	100.0	18,747	100.0	28,672	100.0				

図表Ⅲ-3-57 児童手当等の使途別金額(予定含む)

	50000円未満	50000円以上100000円未満	100000円以上150000円未満	150000円以上200000円未満	200000円以上250000円未満	250000円以上300000円未満	300000円以上400000円未満	400000円以上500000円未満	500000円以上600000円未満	600000円以上	合計金額			
												回答者数(人)	9,973人に対する構成比(%)	
児童手当受給者全体:n=8,999 特例給付受給者全体:n=957 全体:n=9,973 児童手当満額受給者:n=6,292 特例給付満額受給者:n=592 全体の満額受給者:n=6,884														
子どもの生活費(予定含む)	3,366	3.8	6.2	10.1	2.3	4.8	0.2	0.7	2.5	2.3	0.2	0.3	0.6	52,068,910
子どもの教育費等(予定含む)	4,408	2.4	5.8	10.1	2.1	6.7	0.5	1.0	5.4	9.2	0.1	0.2	0.6	93,161,295
子どものおこづかいや遊興費(予定含む)	1,060	3.3	2.5	2.6	0.3	0.9	0.0	0.1	0.4	0.5	0.0	0.0	0.1	10,714,635
大人のおこづかいや遊興費(予定含む)	181	0.4	0.4	0.5	0.0	0.2	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	2,361,350
子どもに限定しない家庭の日常生活費(予定含む)	2,929	2.0	2.9	6.3	1.2	4.2	0.2	0.7	3.2	7.5	0.2	0.2	0.7	66,853,386
子どもの将来のための貯蓄・保険料	2,171	0.7	1.2	2.0	0.8	2.5	0.1	0.1	1.5	7.1	0.4	0.5	4.9	76,146,451
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	396	0.4	0.5	0.8	0.1	0.6	0.0	0.0	0.4	0.7	0.0	0.1	0.4	9,351,660
その他(予定含む)	220	0.1	0.1	0.4	0.1	0.2	0.0	0.0	0.2	0.9	0.0	0.0	0.2	6,470,250
使い道をまだ決めていない・わからない	830	0.4	0.7	1.3	0.7	1.0	0.1	0.3	1.2	1.3	0.3	0.3	0.9	22,675,063
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	339,803,000

図表Ⅲ-3-58 児童手当等の使途別金額(予定含む)(平均金額)

	①児童手当受給者全体		②特例給付受給者全体		③全体		④児童手当満額受給者		⑤特例給付満額受給者		⑥全体の満額受給者		
	回答者数(人)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)	金額(円)	構成比(縦%)
児童手当受給者全体:n=8,999 特例給付受給者全体:n=957 全体:n=9,973 児童手当満額受給者:n=6,292 特例給付満額受給者:n=592 全体の満額受給者:n=6,884													
子どもの生活費(予定含む)	3,366	5,600	15.5	1,514	9.9	5,221	15.3	6,459	14.6	1,821	9.1	6,060	14.4
子どもの教育費等(予定含む)	4,408	9,724	27.0	5,675	36.9	9,341	27.4	11,471	25.9	7,162	35.8	11,101	26.3
子どものおこづかいや遊興費(予定含む)	1,060	1,139	3.2	471	3.1	1,074	3.2	1,391	3.1	630	3.2	1,325	3.1
大人のおこづかいや遊興費(予定含む)	181	257	0.7	50	0.3	237	0.7	309	0.7	44	0.2	286	0.7
子どもに限定しない家庭の日常生活費(予定含む)	2,929	7,196	20.0	2,114	13.8	6,703	19.7	8,981	20.3	2,681	13.4	8,439	20.0
子どもの将来のための貯蓄・保険料	2,171	8,118	22.5	3,183	20.7	7,635	22.4	10,771	24.3	4,602	23.0	10,241	24.3
子どものためとは限定しない貯蓄・保険料	396	982	2.7	534	3.5	938	2.8	1,310	3.0	740	3.7	1,261	3.0
その他(予定含む)	220	694	1.9	122	0.8	649	1.9	855	1.9	147	0.7	794	1.9
使い道をまだ決めていない・わからない	830	2,338	6.5	1,707	11.1	2,274	6.7	2,718	6.1	2,174	10.9	2,671	6.3
計	-	36,047	100.0	15,371	100.0	34,072	100.0	44,266	100.0	20,000	100.0	42,179	100.0

